■GA CCCL

CRDS-FY2013-FR-08

ATAAGA CTCTAACT CI

AA TAATC

AAT A TCTATAAGA CTCT/

(で、研究開発の俯瞰報告書(2013年)

ATTAA 論文の動向から見る俯瞰対象分野

AAT A TCTATAAGA CTCTAACT

CTCGCC AATTAATA

TTAATC A AAGA CCTAACT CTCA

AATA「JST研究開発戦略センター

ATTAATC A AAGA CCT

GA C CTAACT CTCAGACO

0011 1110 000

\ TCTATA.

2014年5月466 (1



 $Center \ for \ Research \ and \ Development \ Strategy-Japan \ Science \ and \ Technology \ Agency$ 

独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター

### ■GA CCCL

### 目次

- 1. 経緯と目的
- 2. 背景データ
- 3. 調査対象・調査方法
- 4. データ利用時の留意事項
  - □【付録1】対象とした分野・区分・領域
  - □【付録2】 対象とした分野・区分・領域の検索式一覧表
- 5. 論文動向から見た各分野の概観
- 5. 1. 環境エネルギー分野
- □ 5 2 ライフサイエンス・臨床医学分野
- **□45.43.** 電子情報通信分野
- 15.4.ナノテクノロジー・材料分野
  - 5. 5. システム科学技術分野

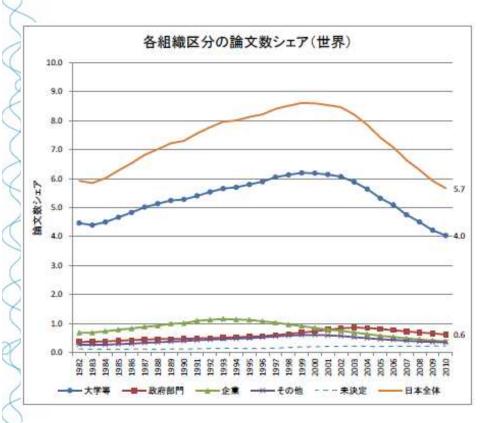
### 1. 経緯と目的 ( 「「 「 A A C T

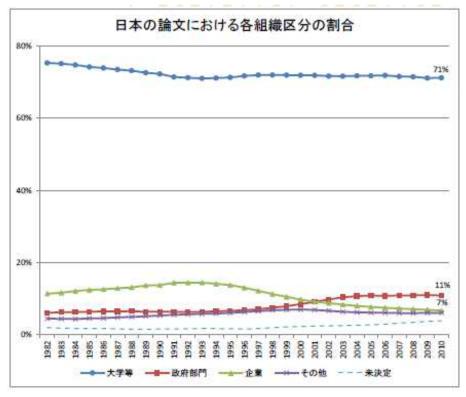
- 科学技術振興機構・研究開発戦略センター(JST-CRDS)は、2年に1回の頻度で、研究開発の俯瞰報告書(5専門分野:環境・エネルギー分野、ライフサイエンス・臨床医学分野、電子情報通信分野、ナノテクノロジー材料分野、システム科学技術分野)を発行している。
- 俯瞰報告書では、各分野の範囲と構造、分野の歴史、現状、及び今後の方向性の記載に加えて、 有識者による定性的な評価として、主に日本・米国・欧州・中国・韓国を対象に研究開発領域に関 する国際比較を実施し、絶対評価による現状とトレンドの根拠等を踏まえて記載している。
- 他方、定性的なデータに加えて、定量的なデータによる大凡の国際的位置づけを把握する必要もあるため、2012年から研究開発戦略センターでは、俯瞰対象分野のインプット(研究者数、研究費)、アウトプット(論文、特許)の状況により、国際的にどの国がどの位置にあるかの分析に試行的に取組んでいる。(URL: http://www.jst.go.jp/crds/pdf/2012/FR/CRDS-FY2012-FR-01.pdf)
- 本報告では、2013年度に新たに試行した「論文から見る各分野・俯瞰区分の状況」を報告する。
- 本報告は、研究開発の俯瞰報告書に掲載している第3章研究開発領域の国際比較表(有識者による主観的評価)と相補的な関係と位置づけられる。
- 本報告における留意点は、論文と論文執筆に関する研究者数に関する分析のみであること、また 特許等の分析に至っておらず、今回の定量データのみから分野の動向を総じて分析できるもので はないことをご承知おき頂きたい。



### 2. 背景データ(1) 日本における論文の産出状況 「「

- 大学等は、日本全体の71%に当たる論文を産出している。次に、国研・独法など 政府部門が11%に当たる論文を産出し、2000年以降の存在感の増加が顕著で ある。一方、企業は6%である。(2010年値) ДАТ Д ТСТАТАДСА СТСТ/
- 論文による分野等の動向は、82%を占める大学・公的研究機関(つまり学術・科学技術)の動向を見ており、必ずしも産業の動向とはリンクしない。 ▲ [ [ T A A C T







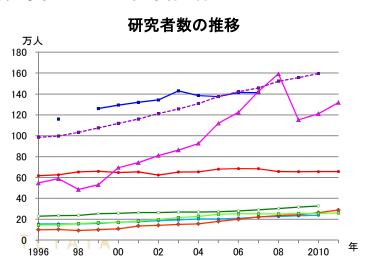
### 2. 背景データ(2) 研究者人口、機関別研究者の割合の状況

論文数について、一定程度、研究者人口に依存する。日本の大学等、公的研究機関を合わせた研 究者数は約15万人(FTE換算)。ヘッドカウント(HC)だと約20万人。

研究費にはどの程度依存しているか?

1996

98

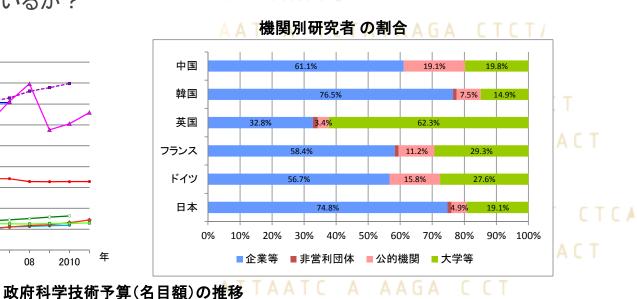


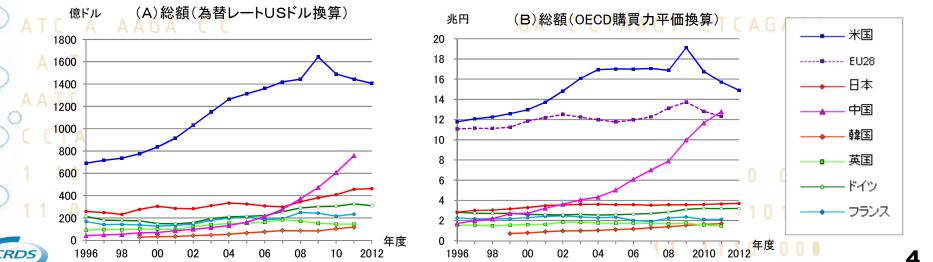
80

10

2012

データソース: OECD Main Science and Technology Indicators 2013/1





1996

98

### 3. 調査対象 調査方法

■GA CCCL

分析に用いたデータベースについて

Scopus(エルゼビア社)を使用(2013年5月1日時点)

- 世界5,000社以上の出版社の20,392誌のジャーナルが対象。
- 文献種類のうち、Article, Review, Note, Letterを対象とした。
- 収録範囲は、2001年-2012年(データベース年) T [ G [ A A T T A A A T A A A T

Web of Science(トムソンロイター社)も一部利用。(文献種類、収録範囲はScopusと同じ。)[T

- ・ 俯瞰報告書(環境・エネルギー、ライフ・臨床、情報科学、ナノテク・材料、システム科学技術)の5分野・31区分・166領域(後掲・付録1参照)を対象。
- 🔐 以下のアウトプットを算出
  - ① 論文数[例:A国の論文数(A国の機関で産出された論文数)]A [T[TAA[T
  - ② 論文数シェア[例: A国の論文数シェア(A国の論文数が世界全体の論文数 AT に占める割合)] GA C (TAACT CTCAGACC
  - ③ 被引用トップ10%論文数(論文の被引用回数が各分野、各年で上位10% AATに入る論文の数) 11 001010 1
  - ④ 被引用トップ10%論文数シェア
  - 5 論文執筆研究者数
    - (注)論文数は分数カウントで計算。

研究者数のカウントは名寄せによる整数カウント。

### 3. 調査対象・調査方法(検索式の設定方法) ・・・ (人)

ATAAGA CTCTAACT CI

■ 検索式の設定方法

索キーワードを元に作成。

- 分野、俯瞰区分、研究開発領域の定義は、エルゼビア社の分類(All Science Journal Classification (ASJC))とCRDSが独自に作成した検

(分野、俯瞰区分の検索式一覧表は、後掲付録2(15-17ページ)参照)

分野

CTCGCC AATTAATA

TTAATC A AAGA CCTAACT CTCA

Δ ΤΓΤΔΤΔΔGΔ ΓΤΓΤΔΔΓΤ

←Scopus上の学術区分

(All Science Journal

Classification (ASJC) )を利用

←独自に定義・●●●

←これが基本となる

00 11 001010

11 1110 000

### コア領域

ASJCに区分さ れる論文すべて

### 周辺領域

ASJCに区分される論文の うち、

表題、要約、キーワードに おいて、<u>特定のキーワード</u> を含む)



## 3. 調査対象・調査方法(検索式の例: 電子情報通信分野)

## ①コア領域

#### ATAAGA CTCTAACT CI

- ·Artificial Intelligence ·Computational Theory and Mathematics ·Computer Graphics and Computer-Aided Design
- •Computer Networks and Communications •Computer Science (miscellaneous) •Computer Science Applications
- •Computer Vision and Pattern Recognition •Control and Systems Engineering •Electrical and Electronic Engineering
- •Engineering (miscellaneous) •Hardware and Architecture •Human-Computer Interaction •Information Systems
- ·Signal Processing ·Software ·Theoretical Computer Science

## ②周辺領域



#### ATTAATC A AAGA C CTAAC'

A TCTATAAGA CTCTAACT

### All Science Journal Classification (ASJC)

- Applied Mathematics Acoustics and Ultrasonics
- · Algebra and Number Theory · Analysis
- -Behavioral Neuroscience -Communication
- Communication(RT) Computational Mathematics
- Condensed Matter Physics
   Control and Optimization
- Decision Sciences (miscellaneous) Discrete Mathematics and Combinatorics
- •Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous)
- ·Engineering (miscellaneous) ·Food Science ·Geometry and Topology
- Health Informatics
   Human Factors and Ergonomics
- ·Industrial and Manufacturing Engineering ·Information Systems and Management
- Instrumentation Library and Information Sciences
- ·Linguistics and Language ·Logic
- Management Science and Operations Research
- Mathematical Physics Mathematics (miscellaneous)
- -Media Technology -Modelling and Simulation
- Multidisciplinary (General) Neuropsychology and Physiological Psychology
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Social Sciences (miscellaneous)
- ·Spectroscopy ·Statistical and Nonlinear Physics ·Statistics and Probability
- ·Statistics, Probability and Uncertainty ·Surfaces and Interfaces

### Keywords





(cyber OR simulat\* OR algorithm OR transmission OR sensor OR network OR robot\* OR database OR secur\* OR \*communication OR I/O OR memory)



# 4. データ利用時の留意事項

- ■GA CCCL
- 俯瞰区分・研究開発領域検索式の設定の精度
- 収録雑誌数の増加
- データベースの相違

(「エルゼビア社SCOPUS」と「トムソン・ロイター社Web of Science」)

TCTATA.
GCC AATTAATA
ATC A AAGA CC
A TCTATAAGA
AATC A AAG

TTAATC A AAGA C CTAACT CTCA

A TCTATAAGA CTCTAACT

ATTAATC A AAGA C CT

GA C CTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

1 1110 000

0011 1110 000

11 001010 1

■GA CCCL

ATAAGA CTCTAACT CI

## ■ 俯瞰区分・研究開発領域検索式の設定の精度

AAT A TCTATAAGA CTCT/

■ 各分野、俯瞰区分、研究開発領域はCRDS分野別ユニ ( AATTAATA ットが独自に定め、その定義を各ユニットが検索式に落 A AAGA ( CTAACT とし込んだ。アウトプット数値は、CRDS各ユニットが作 成した検索式に依存する。

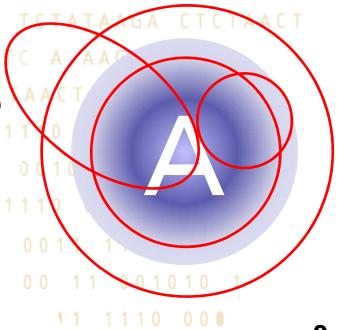
いずれの切り取り方をしているにせよ、一定の領域について国際比較を行っていることに変わりはない。しかし、A、B、C・という領域によって捕捉の精度が異なるため、分野間の比較は必ずしも一概にはできない。

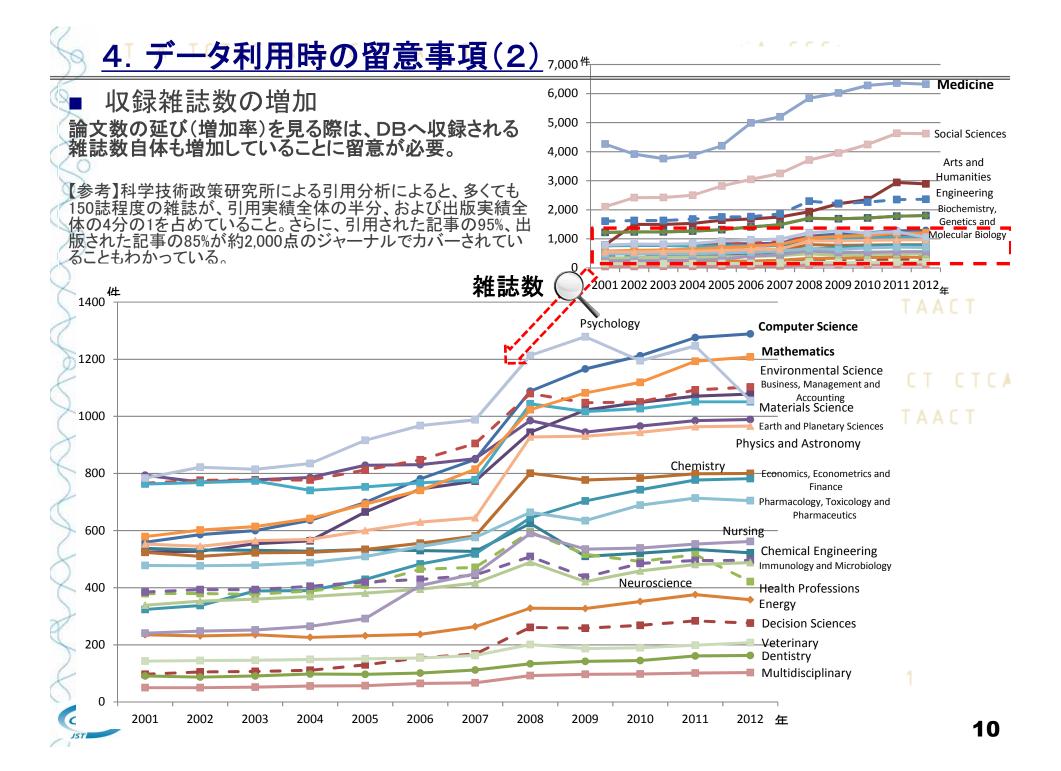
■A /検索式の作成の仕方により、分野、区分などの間で重1 ◇ 複カウントが生じることにも留意が必要。

1 1110 00

11 001







## 4. データ利用時の留意事項(3)

■GA CCCL

LC AAAA GGCCI

## ■ SCOPUSとWeb of Scienceにおける各国の論文数と論文シェア

Web of Scienceと比べ、SCOPUSの方が中国が占める論文数および論文シェアが高い

米国 320,698 25.5 % 235,243 25.7 % 1.00 英国 78,701 6.3 % 55,938 6.1 % 1.03 6 ドイツ 68,972 5.5 % 54,624 6.0 % 0.92 イフランス 48,831 3.9 % 38,894 4.2 % 0.92 韓国 26,818 2.1 % 22,641 2.5 % 0.86 中国 136,559 10.9 % 62,160 6.8 % 1.60			SCOPUS		Web of Scien		シェアの比	
米国 320,698 25.5 % 235,243 25.7 % 1.00 英国 78,701 6.3 % 55,938 6.1 % 1.03 ドイツ 68,972 5.5 % 54,624 6.0 % 0.92 フランス 48,831 3.9 % 38,894 4.2 % 0.92 韓国 26,818 2.1 % 22,641 2.5 % 0.86 中国 136,559 10.9 % 62,160 6.8 % 1.60			論文数	論 文 シェア (S)	論文数	論 文 シェア (W)	S/W	
英国       78,701       6.3 %       55,938       6.1 %       1.03         ドイツ       68,972       5.5 %       54,624       6.0 %       0.92         プランス       48,831       3.9 %       38,894       4.2 %       0.92         韓国       26,818       2.1 %       22,641       2.5 %       0.86         中国       136,559       10.9 %       62,160       6.8 %       1.60		日本	89,607	7.1 %	67,805	7.4 %	0.96	AACT
英国       78,701       6.3 %       55,938       6.1 %       1.03         ドイツ       68,972       5.5 %       54,624       6.0 %       0.92         フランス       48,831       3.9 %       38,894       4.2 %       0.92         韓国       26,818       2.1 %       22,641       2.5 %       0.86         中国       136,559       10.9 %       62,160       6.8 %       1.60		米国	320,698	25.5 %	235,243	25.7 %	1.00	т ст
本プランス 48,831 3.9 % 38,894 4.2 % 0.92 韓国 26,818 2.1 % 22,641 2.5 % 0.86 中国 136,559 10.9 % 62,160 6.8 % 1.60		英国	78,701	6.3 %	55,938	6.1 %	1.03	AACT
韓国 26,818 2.1 % 22,641 2.5 % 0.86 中国 136,559 10.9 % 62,160 6.8 % 1.60		ドイツ	68,972	5.5 %	54,624	6.0 %	0.92	
中国 136,559 10.9 % 62,160 6.8 % 1.60		フランス	48,831	3.9 %	38,894	4.2 %	0.92	
		韓国	26,818	2.1 %	22,641	2.5 %	0.86	
今世界 1 255 477 100 0 % 916 534 100 0 % 1 00		中国	136,559	10.9 %	62,160	6.8 %	1.60	
11 0010 100.0 90 910,004 100.0 90 1.00	1	全世界	1,255,477	100.0 %	916,534	100.0 %	1.00	

資料:科学技術政策研究所「第3期科学技術基本計画のフォローアップに係る調査研究 CRDS) 日本と主要国のインプット・アウトプット比較分析」

1. 2004 - 06年の平均値である。

2. 著者の所属機関ごとの分数カウント



## 【付録1】対象とした分野・区分・領域

#### dGA CCCL

AAAA

#### E-0 環境・エネルギー分野

#### 1分野3区分25領域

1			. ,,,,	١٨٠٨ ١٥ ١٥ ١٥ ١٥ ١٥
		俯瞰区分		研究開発領域
Y			E-1-1	低品位·未利用固体炭素資源の革新的な改質転換·輸送・ 利用技術 (短期)
1			E-1-2	メタンハイドレート利用技術(中長期)
1			E-1-3	超高温材料と伝熱技術(中長期)
1			E-1-4	革新的電気化学的反応器の基盤技術(中長期)
			E-1-5	超高効率固体酸化物形燃料電池(短期)
(	E-1	化石資源エネ ルギー	E-1-6	負荷運用性に優れCO₂の大幅低減が可能な高効率石炭 火力発電技術 (短期)
1			E-1-7	劣質・未利用固体炭素資源を使用した高度製銑技術 (中 長期)
			E-1-8	吸熱反応による排熱回収のための低温作動型触媒 (中長期)
1			E-1-9	石油化学品の革新的製造プロセス(中長期)
			E-1-10	次世代型バイオ燃料(中長期)
4			E-2-1	浮体式洋上風力発電システムの大規模普及に向けた革新 的技術(短期)
1		再生可能エネ ルギー	E-2-2	バイオマスエネルギー増産加速化のための生物機能解析 基盤技術 (中長期)
			E-2-3	地域環境適合型高性能太陽光発電システム技術(短期)
the	E-2		E-2-4	超高効率太陽光発電の大規模広域普及に向けた基盤技 術 (中長期)
7			E-2-5	未利用温泉エネルギーによるバイナリー発電システム (短期)
1			E-2-6	高温地熱エネルギー革新的利用技術(中長期)
0			E-2-7	太陽熱利用の革新的技術・システム(短期)
(			E-3-1	低コスト・高効率燃料電池(短期)
			E-3-2	次世代二次電池(中長期)
7			E-3-3	高効率ガソリンエンジン(短期)
3	De .	エネルギー利	E-3-4	中低温熱利用基盤技術(短期)
7		用技術・シス	E-3-5	エネルギーキャリア基盤技術(短期および中長期)
1		テム	E-3-6	再生可能電力による化学品生産技術(中長期)
7			E-3-7	次世代エネルギーネットワーク基盤技術 (短期および中長期)
A			E-3-8	電力国際ネットワーク基盤技術(中長期)

#### L-0 ライフサイエンス・臨床医学 分野

#### 1分野7区分36領域

7, 1,	俯瞰	区分		研究開発領域
	ヒトの理解につ		L-1-1	ゲノム科学
			L-1-2	構造生物学
			L−1−3	分子·細胞生物学
L-1	ながる	生物科	L-1-4	ケミカルバイオロジー
	学		L−1−5	発生·再生科学
			L-1-6	脳•神経科学
			L-1-7	数理情報生物学、物理生物学(生物物理学)
		疾患	L-2-1	悪性新生物
			L-2-2	循環器·代謝疾患
			L-2-3	感染症
			L-2-4	免疫疾患
	医 痞 .		L-2-5	精神·神経疾患
L-2	医 療 · 福祉		L-2-6	疫学
	іш іш	医療技	L-2-7	医薬品創薬および医薬品開発
		術	L-2-8	医療機器開発
			L-2-9	再生医療
			L-2-10	医療IT
			L-2-11	医療技術評価
			L-3-1	ヒト由来試料
			L-3-2	幹細胞・再生医科学に伴う倫理的、法的、社会的課題
		会	L-3-3	脳•神経倫理
L-3	ヒトと社		L-3-4	デュアルユース、バイオセキュリティ、生物化学兵器、 バイオテロ対策、など
			L-3-5	被験者保護
			L-3-6	研究不正
			L-3-7	リテラシー・アウトリーチ
	食料·バイオマ ス生産		L-4-1	作物増産技術
L-4	及れて	197 X	L-4-2	持続農業
	ヘエ座		L-4-3	機能性作物
			L-5-1	バイオ燃料
l <sub>1 –5</sub>	物質・コ 地質・コ	ニネル	L-5-2	化成品原料
"	ギー生	産	L-5-3	医薬品·食品原料
			L-5-4	資源回収・リサイクル
			L-6-1	微生物生態・環境ゲノミクス
<sub>1 -6</sub>	環境保	<b>소</b>	L-6-2	動物生態
	0 垛况休主		L-6-3	植物生理·生態
			L-6-4	生物多様性



## 【付録1】対象とした分野・区分・領域

#### I-0 電子情報通信分野

#### 1分野12区分41領域

1-4-12   実現するためのロボット技術)	-1-1   アンビエント・アジャイル・ブラットフォーム   -1-1   極低電力ICT基盤技術   -1-2   極低電力ICT基盤技術   -1-3   ハードウェア   -1-2   極低電力ICT基盤技術   -1-2   エラスティックネットワーク   -2-2   グリーンネットワーク   -2-2   グリーンネットワーク   -2-3   フィールド指向ネットワーク   -1-2-3   フィールド指向ネットワーク   -1-2-3   ファルド指向ネットワーク   -1-2-3   ブログラミングモデルとランタイム   -1-4   リアルワールドにおける機能提供技術   -1-4   リアルワールドにおける機能提供技術   -1-5-1   リアルワールドにおける機能提供技術   -1-5-1   ロボット技術の社会的受容   -1-5-1   ヒューマンインターフェイス・インタラクション   -1-5-3   言語、メディア理解   -1-5-4   知能システムの基礎   -1-6-1   モンベル・センサデータベース   -1-6-1   モンベル・センサデータベース   -1-6-1   モンベル・センサデータベース   -1-6-3   グラフ・ストリームマイニング   -1-6-4   データのセキュリティとブライバシー   -1-6-5   ソーシャル・クラウドソース   -1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   -7-7   子を数なアーキテクチャ   -7-7   -7-8   -7-9	£	I-0	電子情報通信	分野	1分野12区分41領域
I-1-3	1-1/3	0				研究開発領域
I-1-3	1-1/3	1		デバイス <i>/</i> ハードウェア	I-1-1	アンビエント・アジャイル・プラットフォーム
I-1-3	1-1/3		I-1		I-1-2	極低電力ICT基盤技術
1-2 ネットワーク	1-2 ネットワーク	/			I-1-3	ハイパフォーマンスコンピュータ基盤技術
I-2-3	I-2-3	V	I−2ネットワーク		I-2-1	エラスティックネットワーク
I-3-1	1-3-1	0		ネットワーク	I-2-2	グリーンネットワーク
I-3-2	I-3-2	-			I-2-3	フィールド指向ネットワーク
I-4-1   リアルワールドにおける機能提供技術	1-4-1   リアルワールドにおける機能提供技術	1		ハコレムニマ	I-3-1	ソフトウェア工学
I-4-2   Golを向上させるためのロボット技術(あるいはサービスを実現するためのロボット技術)   I-4-3   ロボット技術の社会的受容   I-5-1   ヒューマンインターフェイス・インタラクション   I-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   F-5-4   知能システムの基礎   I-6-1   モバイル・センサデータベース   I-6-2   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのが   I-6-4   データのセキュリティとブライバシー   I-6-5   ソーシャル・クラウドソース   I-7-1   社会システムアーキテクチャ   I-7-2   柔軟なアーキテクチャ   I-7-2   柔軟なアーキテクチャ   I-7-3   CPS(Cyber   I-8-1   センシング   I-8-3   プロセッシング   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理ブラットフォーム技術   I-10-2   データの理型ブラットフォーム技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   IIメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエント・システムソフト・システムソフト・システムソフト・システムソフト・システム・ロース・ストロ	I-4-2   QoLを向上させるためのロボット技術(あるいはサービスを実現するためのロボット技術)   I-4-3   ロボット技術の社会的受容   I-5-1   ヒューマンインターフェイス・インタラクション   I-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   I-5-3   言語、メディア理解   I-5-4   知能システムの基礎   I-6-1   モバイル・センサデータベース   I-6-2   かのデータベース   I-6-2   がのデータベース   I-6-3   グラア・ストリームマイニング   I-6-4   データのセキュリティとブライバシー   I-6-5   ソーシャル・クラウドソース   I-7-1   社会システムアーキテクチャ   I-7-2   柔軟なアーキテクチャ   I-7-2   柔軟なアーキテクチャ   I-7-2   不要なアーキテクチャ   I-8-9   ヤンシング   I-8-1   センシング   I-8-1   センシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-4   ポリシー(ブライバシー)   I-9-4   ポリシー(ブライバシー)   I-9-4   ポリシー(ブライバシー)   I-9-4   ポリシー(ブライバシー)   I-10-1   大量データ処理ブラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ   I-10-3   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   独合的人工知能   I-11-2   近い人工知能   I-11-2   近い人工知能   I-11-2   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-3   レジリエント・デバイス	1	1–3	ソフトリエア	I-3-2	プログラミングモデルとランタイム
1-4-12   実現するためのロボット技術)	1-4-12   実現するためのロボット技術)	1			I-4-1	リアルワールドにおける機能提供技術
1-5-1   ヒューマンインターフェイス・インタラクション   1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   1-5-3   言語、メディア理解   1-5-4   知能システムの基礎   1-6-1   モバイル・センサデータベース   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのが   かのデータベース技術   1-6-3   グラフ・ストリームマイニング   1-6-4   データのセキュリティとプライバシー   1-6-5   ソーシャル・クラウドソース   1-7-1   社会システムアーキテクチャ   1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   1-7-3   CPSアーキテクチャ   CPS (Cyber   1-8-1   センシング   1-8-1   センシング   1-8-3   プロセッシング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-2   ソーシャルコンピューティング   1-9-3   ボリシー(ブライバシー)   1-9-4   ボリシー(著作権)   1-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-2   データをマイニングによるビッグデータ   1-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   1-10-5   「メディア分野におけるビッグデータ   1-10-1   大変科学分野におけるビッグデータ   1-11-1   統合的人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   上・11-1-2   レジリエント・システムソフトウェア   1-12-1   1-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   1-12-1   1-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   1-12-1   1-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   1-12-1	1-5-1   ヒューマンインターフェイス・インタラクション   1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   1-5-3   言語、メディア理解   1-5-4   知能システムの基礎   1-6-1   モバイル・センサデータベース   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのためのデータベース技術   1-6-3   グラフ・ストリームマイニング   1-6-4   データのセキュリティとプライバシー   1-6-5   ソーシャル・クラウドソース   1-7-1   社会システムアーキテクチャ   1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   1-8-1   センシング   1-8-1   センシング   1-8-2   アクチュエーション   Systems   1-8-3   プロセッシング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-2   データマイニングによるビッグデータ   1-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   1-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   1-10-5   「メディア分野におけるビッグデータ   1-10-1   強い人工知能   1-11-1   強い人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   1-12-3   レジリエント・ジステムソフトウェア   1-12-3   レジリエント・デバイス	(	I–4	ロボティクス	I-4-2	QoLを向上させるためのロボット技術(あるいはサービスを 実現するためのロボット技術)
1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス	1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   1-5-3   言語、メディア理解   1-5-4   知能システムの基礎   1-6-1   モバイル・センサデータベース   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのか   1-6-2   グラフ・ストリームマイニング   1-6-4   データのセキュリティとプライバシー   1-6-5   ソーシャル・クラウドソース   1-7-1   社会システムアーキテクチャ   1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   1-7-2   不軟なアーキテクチャ   1-8-1   センシング   1-8-1   センシング   1-8-3   プロセッシング   1-8-3   プロセッシング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-2   アクチュエーション   アクチュエーション   1-9-3   ポリシー(ブライバシー)   1-9-4   ポリシー(ブライバシー)   1-9-4   ポリシー(ブライバシー)   1-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-2   データマイニングによるビッグデータ   1-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   1-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   1-10-5   「メディア分野におけるビッグデータ   1-11-1   社会的人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   地ジリエント・システムソフトウェア   1-12-3   レジリエントデバイス				I-4-3	ロボット技術の社会的受容
1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス	1-5-2   データ認知科学またはソーシャルeサイエンス   1-5-3   言語、メディア理解   1-5-4   知能システムの基礎   1-6-1   モバイル・センサデータベース   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのか   1-6-2   グラフ・ストリームマイニング   1-6-4   データのセキュリティとプライバシー   1-6-5   ソーシャル・クラウドソース   1-7-1   社会システムアーキテクチャ   1-7-2   柔軟なアーキテクチャ   1-7-2   不軟なアーキテクチャ   1-8-1   センシング   1-8-1   センシング   1-8-3   プロセッシング   1-8-3   プロセッシング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-1   人間・社会のモデリング   1-9-2   アクチュエーション   アクチュエーション   1-9-3   ポリシー(ブライバシー)   1-9-4   ポリシー(ブライバシー)   1-9-4   ポリシー(ブライバシー)   1-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   1-10-2   データマイニングによるビッグデータ   1-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   1-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   1-10-5   「メディア分野におけるビッグデータ   1-11-1   社会的人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   強い人工知能   1-11-2   地ジリエント・システムソフトウェア   1-12-3   レジリエントデバイス	7			I-5-1	ヒューマンインターフェイス・インタラクション
I-5-4 知能システムの基礎	I-5-4 知能システムの基礎	1		知能/インタラ	I-5-2	
I-5-4 知能システムの基礎	I-5-4 知能システムの基礎	/	I-5 かり	クション	I-5-3	
I-6-2	I-6-2   トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのかのデータベース技術   I-6-3   グラフ・ストリームマイニング   I-6-4   データのセキュリティとプライバシー   I-6-5   ソーシャル・クラウドソース   I-7-1   社会システムアーキテクチャ   I-7-2   柔軟なアーキテクチャ   I-7-3   CPSアーキテクチャ   I-8-1   センシング   I-8-1   センシング   I-8-3   プロセッシング   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-10-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-3   レジリエント・デバイス			<u> </u>	I-5-4	
I-6	I-6	1			I-6-1	モバイル・センサデータベース
I-6-3	I-6-3	1			I-6-2	トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのためのデータベース技術
I-6-4	I-6-4		I–6	データベース	I-6-3	
I-6-5	I-6-5	)			I-6-4	
I-7	I-7-1   社会システムアーキテクチャ					
I-7	I-7	/		L = L	I-7-1	
I-7-3   CPSアーキテクチャ     CPS (Cyber   I-8-1   センシング     I-8-2   アクチュエーション     Systems   I-8-3   プロセッシング     I-9-1   人間・社会のモデリング     I-9-2   ソーシャルコンピューティング     I-9-3   ポリシー(プライバシー)     I-9-4   ポリシー(著作権 )   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術     I-10-2   データマイニングによるビッグデータ     I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ     I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ     I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ     I-11-1   統合的人工知能     I-11-2   強い人工知能     I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア     I-12-2   レジリエントネットワーク	I-7-3	1	I-7	ロアーキテク	I-7-2	
I-8   Physical Systems   I-8-2   アクチュエーション   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権 )   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-8   Physical Systems   I-8-2   アクチュエーション   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-3   レジリエントボバイス	1		チャ	I-7-3	
I-8   Physical Systems   I-8-2   アクチュエーション   I-8-3   プロセッシング   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-8   Physical Systems   I-8-2   アクチュエーション   I-8-3   プロセッシング   I-9-1   人間・社会のモデリング   I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(著作権)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-3   レジリエントボイス			CPS(Cyber	I-8-1	センシング
I-9-1   人間・社会のモデリング	I-9-1	1			I-8-2	アクチュエーション
I-9-2   ソーシャルコンピューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-9-2				I-8-3	
I-9   Human   I-9-2   ワーシャルコンヒューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-11-2   位い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-9   Human   I-9-2   ワーツャルコンヒューティング   I-9-3   ポリシー(プライバシー)   I-9-4   ポリシー(著作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク   I-12-3   レジリエントデバイス	1		0110/0-1	I-9-1	人間・社会のモデリング
I-9-3 ポリシー(プライバシー)   I-9-4 ポリシー(著作権)   I-9-4 ポリシー(著作権)   I-10-1 大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2 データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3 ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4 天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2 強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-9-3 ポリシー(プライバシー)   I-9-4 ポリシー(著作権)   I-10-1 大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2 データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3 ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4 天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2 強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-3   レジリエントデバイス	1			I-9-2	ソーシャルコンピューティング
I-9-4   ホリンー(者作権)   I-10-1   大量データ処理プラットフォーム技術   I-10-2   データでイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術   I-10-3   ライフサイエンス分野におけるビッグデータ   I-10-4   天文科学分野におけるビッグデータ   I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-9-4	$\lambda$			I-9-3	ポリシー(プライバシー)
I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術	I-				I-9-4	ポリシー(著作権)
I-10-2   データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術	I-	Y			I-10-1	大量データ処理プラットフォーム技術
	I				I-10-2	データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術
I-10-4   大文科学分野におけるビックテータ     I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ     I-11-1   統合的人工知能     I-11-2   強い人工知能     I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア     I-12-2   レジリエントネットワーク	I-10-4   大文科学分野におけるビッグテータ	X	I-	ビッグデータ	I-10-3	ライフサイエンス分野におけるビッグデータ
I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ   I-11-1   統合的人工知能   I-11-2   強い人工知能   I-12-1   レジリエント・システムソフトウェア   I-12-2   レジリエントネットワーク	I-10-5   ITメディア分野におけるビッグデータ     I-11	er	10		I-10-4	天文科学分野におけるビッグデータ
I     I   I   I   I   I   I   I   I	I	1			I-10-5	
I     I   I   I   I   I   I   I   I	I	9	I-	1 T tn 4t.	I-11-1	統合的人工知能
I-12-1 レジリエント・システムソフトウェア I- L-32-1 L-12-2 レジリエントネットワーク	I-12-1 レジリエント・システムソフトウェア I-12-2 レジリエントネットワーク I-12-3 レジリエントデバイス	L	11	人工知能	I-11-2	強い人工知能
I- Listuany I-12-2 レジリエントネットワーク	I- 12 レジリエントICT I-12-2 レジリエントネットワーク I-12-3 レジリエントデバイス				I-12-1	レジリエント・システムソフトウェア
	12 レジリエントICT I-12-3 レジリエントデバイス		I-	LESTITATION		
12   I-12-3   レジリエントデバイス	I-12-4 ルジリエント情報社会		12	レンリエンドに丁		レジリエントデバイス
T-12-4 レジリエント情報社会	/ L	1			I-12-4	レジリエント情報社会

#### LC AAAA GGCCI

#### ATAAGA CTCTAACT CI

#### N-0 ナノテクノロジー・材料分野

#### 1分野4区分29領域

	俯瞰	区分		研究開発領域
		エ ネ ル ギーを創	N-1-1	太陽電池
			N-1-2	人工光合成
		イーを削る	N-1-3	燃料電池
			N-1-4	熱電変換
		エネル	N-1-5	蓄電デバイス
	グリーンナ	ギーを運	N-1-6	パワー半導体デバイス
N-1	ノテクノロ ジー	る	N-1-7	高温超伝導送電
		エネル	N-1-8	グリーンプロセス触媒
		ギーを節 約する	N-1-9	ナノ組織構造制御材料
		環境を守	N-1-10	元素戦略•希少元素代替技術
		環境を可る	N-1-11	分離機能材料による水処理
		<i>(</i>	N-1-12	放射性物質除染、減容化
			N-2-1	生体材料(バイオマテリアル)
N-2	バイオナノテクノロ ジー		N-2-2	ナノ薬物送達システム(ナノDDS)
1 2			N-2-3	ナノ計測・診断デバイス
			N-2-4	バイオイメージング
	ナノエレクトロニクス		N-3-1	超低消費電力ナノエレクトロニクスデバイス
N-3			N-3-2	異種機能三次元集積チップ
			N-3-3	センシングデバイス・システム
			N-4-1	超微細加工技術
		ļ	N-4-2	MEMS/NEMS
			N-4-3	ボトムアップ型プロセス(原子・分子制御、自己組織化)
			N-4-4	分子技術
I NI—/I	ナノテクノロ		N-4-5	界面制御
'\ 4	料科学技術基盤		N-4-6	空間・空隙構造制御
			N-4-7	バイオミメティクス
			N-4-8	ナノ計測
			N-4-9	物質・材料シミュレーション
			N-4-10	リスク評価・リスク管理・リスクコミュニケーションと社会受容

LE AAAA GGCCI

#### S-0 システム科学技術分野

#### 1分野5区分35領域

#		<u>5-0</u>	ン人ナム科学技術	7分野	1分野5区分35領域
S-1-2         リスク概念と尺度           S-1-3         統合・複合リスク・その他リスク           S-1-4         市場リスク           S-1-5         信用リスク           S-1-6         リスクマネジメントの数値計算           S-2-1         先端的数理モデリング           S-2-2         エージェント・ベース・モデルと5クロ・マクロ連携           S-2-3         統計モデル           S-2-4         助学的経済モデルと統計整備           S-2-5         データ同化:新しい戦略分野の開拓           S-2-6         データマイニング・機械学習           S-2-7         モデルの正則化・最適化           S-2-9         モデルの正則化・最適化           S-2-9         モデルの正則化・最適化           S-2-10         モデルの評価技術           S-3-1         学習制御/適応制御           S-3-2         ロバスト制御           S-3-3         最適制御/予見制御/予測制御           S-3-4         分散制御/分布制御           S-3-5         合意・同期・被覆制御           S-3-6         大規模・ネットワーク制御           S-3-7         確率システム報論           S-3-9         制御の基盤としてのシステム理論           S-4-1         基礎分野としての最適化           S-4-2         連続的最適化           S-4-3         最適化計算           S-4-4         最適化計算           S-4-6         最適化デリンク・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析           S-5-1         複雑ネットワ	)		俯瞰区分		研究開発領域
S-1 家元・2 おいけいできない。       S-1-3 統合・複合リスク・その他リスク				S-1-1	意思決定
S-1     マネジメント       S-1-5     信用リスク       S-1-6     リスクマネジメントの数値計算       S-2-1     先端的数理モデリング       S-2-2     エージェント・ベース・モデルとミクロ・マクロ連携       S-2-3     統計モデル       S-2-4     動学的経済モデルと統計整備       S-2-5     データ同化:新しい戦略分野の開拓       S-2-6     データマイニング・機械学習       S-2-7     モデル合成による社会課題解決の展望       S-2-8     モデルの正則化・最適化       S-2-9     モデルの評価技術       S-3-1     学習制御/適応制御       S-3-2     ロバスト制御       S-3-3     最適制御/予見制御/予測制御       S-3-3     最適制御/予見制御/予測制御       S-3-3     最適制御/予見制御/予測制御       S-3-4     分散制御/予用御       S-3-5     合意・同期・被覆制御       S-3-6     大規模・ネットワーク制御       S-3-7     確率システム制御       S-3-8     故障検出/信頼性設計       S-3-9     制御の基盤としてのシステム理論       S-4-1     基礎分野としての最適化       S-4-2     連続的最適化       S-4-3     離散的最適化       S-4-4     最適化・デリング       S-4-5     最適化・デリング       S-4-6     最適化・デリング       S-4-7     複雑ネットワークおよび総論       W機構学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-3     ネットワークに関する離散数学	3			S-1-2	リスク概念と尺度
S-1-4 S-1-5 S-1-6 S-1-6 S-1-6 S-1-6 S-2-1 S-2-1 S-2-1 S-2-2 S-2-3 Mish モデル S-2-2 Mish モデル S-2-3 Mish モデルと統計整備 S-2-3 S-2-5 F-9同化:新しい戦略分野の開拓 S-2-6 F-9マイニング・機械学習 S-2-7 Eデル合成による社会課題解決の展望 S-2-8 Eデルの正則化・最適化 S-2-9 Eデルの正則化・最適化 S-2-9 Eデルの証則化・最適化 S-3-1 P習制御/適応制御 S-3-2 Dバスト制御 S-3-3 B適制御/予見制御/予測制御 S-3-3 B適制御/予見制御/予測制御 S-3-4 分散制御/分布制御 S-3-5 S-3-6 大規模・ネットワーク制御 S-3-7 Me率システム制御 S-3-8 Mie Mie Mie Mie Mie Mie Mie Mie Mie Mie		C_1	意思決定とリスク	S-1-3	統合・複合リスク・その他リスク
S-1-6   リスクマネジメントの数値計算   S-2-1   先端的数理モデリング   S-2-2   エージェント・ペース・モデルとミクロ・マクロ連携   S-2-3   統計モデル   S-2-4   動学的経済モデルと統計整備   S-2-5   データ同化:新しい戦略分野の開拓   S-2-6   データマイニング・機械学習   S-2-7   モデルの広による社会課題解決の展望   S-2-8   モデルの正則化・最適化   S-2-9   モデルの評価技術   S-3-1   学習制御/適応制御   S-3-1   学習制御/適応制御   S-3-2   ロバスト制御   S-3-3   最適制御/予見制御/予測制御   S-3-3   最適制御/予見制御/予測制御   S-3-4   分散制御/分布制御   S-3-5   合意・同期・被覆制御   S-3-6   大規模・ネットワーク制御   S-3-7   確率システム制御   S-3-8   故障検出/信頼性設計   S-3-9   制御の基盤としてのシステム理論   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-3   離散的最適化   S-4-1   基礎が野としてのよび紛論   T-4-2   T-	)	3-1	マネジメント	S-1-4	市場リスク
S-2-1				S-1-5	信用リスク
S-2-2   エージェント・ベース・モデルとミクロ・マクロ連携   S-2-3   統計モデル   S-2-4   動学的経済モデルと統計整備   S-2-5   データ同化:新しい戦略分野の開拓   S-2-6   データマイニング・機械学習   S-2-7   モデル合成による社会課題解決の展望   モデルの正則化・最適化   S-2-9   モデルの正則化・最適化   S-2-10   モデルの評価技術   S-3-1   学習制御/適応制御   S-3-2   ロバスト制御   S-3-3   最適制御/予見制御/予測制御   S-3-4   分散制御/予見制御/予測制御   S-3-6   大規模・ネットワーク制御   S-3-6   大規模・ネットワーク制御   S-3-7   確率システム制御   S-3-8   故障検出/信頼性設計   S-3-9   制御の基盤としてのシステム理論   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-3   離散的最適化   S-4-6   最適化計算   S-4-5   最適化計算   S-4-6   最適化デリング   S-4-6   最適化データマイニング分野におけるネットワーク構造解析   S-5-1   複雑ポットワークおよび総論   K-5-2   機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析   S-5-3   ネットワークに関する離散数学				S-1-6	リスクマネジメントの数値計算
S-2-3   統計モデル	ĕ			S-2-1	先端的数理モデリング
S-2-4 動学的経済モデルと統計整備	)			S-2-2	エージェント・ベース・モデルとミクロ・マクロ連携
S-2-5   データ同化:新しい戦略分野の開拓   S-2-6   データマイニング・機械学習   S-2-7   モデル合成による社会課題解決の展望   S-2-8   モデルの正則化・最適化   S-2-9   モデルの正則化・最適化   S-2-10   モデルの評価技術   学習制御/適応制御   コバスト制御   S-3-1   学習制御/予見制御/予則制御   S-3-3   最適制御/予見制御/予則制御   S-3-4   分散制御/分布制御   S-3-5   合意・同期・被覆制御   S-3-6   大規模・ネットワーク制御   S-3-7   確率システム制御   S-3-8   故障検出/信頼性設計   S-3-9   制御の基盤としてのシステム理論   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-3   離散的最適化   S-4-4   最適化計算   S-4-5   最適化ソフトウェアと応用   S-5-1   複雑ネットワークおよび総論   機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析   S-5-2   ク構造解析   S-5-3   ネットワークに関する離散数学				S-2-3	統計モデル
S-2 セデリング       S-2-6       データマイニング・機械学習         S-2-7       モデルの正則化・最適化         S-2-9       モデルの正則化・最適化         S-2-10       モデルの評価技術         S-3-1       学習制御/適応制御         S-3-2       ロバスト制御         S-3-3       最適制御/予見制御/予測制御         S-3-4       分散制御/分布制御         S-3-5       合意・同期・被覆制御         S-3-6       大規模・ネットワーク制御         S-3-7       確率システム制御         S-3-8       故障検出/信頼性設計         S-3-9       制御の基盤としてのシステム理論         S-4-1       基礎分野としての最適化         S-4-2       連続的最適化         S-4-3       離散的最適化         S-4-4       最適化計算         S-4-5       最適化モデリング         S-4-6       最適化ソフトウェアと応用         S-5-1       複雑ネットワークおよび総論         機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-2         S-5-3       ネットワークに関する離散数学				S-2-4	動学的経済モデルと統計整備
S-2-6		S-2	エデリング	S-2-5	データ同化:新しい戦略分野の開拓
S-2-8	)	3 2		S-2-6	
S-2-9   モデル統合に基づくシステム設計とその評価   S-2-10   モデルの評価技術   S-3-1   学習制御/適応制御   S-3-2   ロバスト制御   S-3-3   最適制御/予見制御/予測制御   S-3-4   分散制御/分布制御   S-3-5   合意・同期・被覆制御   S-3-6   大規模・ネットワーク制御   S-3-7   確率システム制御   S-3-8   故障検出/信頼性設計   S-3-8   故障検出/信頼性設計   S-3-9   制御の基盤としてのシステム理論   S-4-1   基礎分野としての最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-2   連続的最適化   S-4-3   離散的最適化   S-4-6   最適化計算   S-4-6   最適化シフトウェアと応用   S-5-1   複雑ネットワークおよび総論   機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析   S-5-3   ネットワークに関する離散数学				S-2-7	モデル合成による社会課題解決の展望
S-2-10モデルの評価技術S-3-1学習制御/適応制御S-3-2ロバスト制御S-3-3最適制御/予見制御/予測制御S-3-4分散制御/分布制御S-3-5合意・同期・被覆制御S-3-6大規模・ネットワーク制御S-3-7確率システム制御S-3-8故障検出/信頼性設計S-3-9制御の基盤としてのシステム理論S-4-1基礎分野としての最適化S-4-2連続的最適化S-4-2連続的最適化S-4-3離散的最適化S-4-4最適化計算S-4-5最適化モデリングS-4-6最適化ソフトウェアと応用S-5-1複雑ネットワークおよび総論と-5-1複雑ネットワークおよび総論大-5-2機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析S-5-3ネットワークに関する離散数学					モデルの正則化・最適化
S-3-1 学習制御/適応制御 S-3-2 ロバスト制御 S-3-3 最適制御/予見制御/予測制御 S-3-4 分散制御/分布制御 S-3-5 合意・同期・被覆制御 S-3-6 大規模・ネットワーク制御 S-3-7 確率システム制御 S-3-8 故障検出/信頼性設計 S-3-9 制御の基盤としてのシステム理論 S-4-1 基礎分野としての最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-3 離散的最適化 S-4-4 最適化計算 S-4-5 最適化モデリング S-4-6 最適化ソフトウェアと応用 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 S-5-2 がトワークに関する離散数学	, ,			S-2-9	モデル統合に基づくシステム設計とその評価
S-3-2 ロバスト制御 S-3-3 最適制御/予見制御/予測制御 S-3-4 分散制御/分布制御 S-3-5 合意・同期・被覆制御 S-3-6 大規模・ネットワーク制御 S-3-7 確率システム制御 S-3-8 故障検出/信頼性設計 S-3-9 制御の基盤としてのシステム理論 S-4-1 基礎分野としての最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-3 離散的最適化 S-4-4 最適化計算 S-4-5 最適化モデリング S-4-6 最適化ソフトウェアと応用 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 S-5-2 がドワークに関する離散数学	).		S-2-10	モデルの評価技術	
S-3-3 最適制御/予見制御/予測制御 S-3-4 分散制御/分布制御 S-3-5 合意・同期・被覆制御 S-3-6 大規模・ネットワーク制御 S-3-7 確率システム制御 S-3-8 故障検出/信頼性設計 S-3-9 制御の基盤としてのシステム理論 S-4-1 基礎分野としての最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-3 離散的最適化 S-4-4 最適化計算 S-4-5 最適化モデリング S-4-6 最適化ソフトウェアと応用 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析 S-5-3 ネットワークに関する離散数学				S-3-1	
S-3       制御       S-3-4       分散制御/分布制御         S-3-5       合意・同期・被覆制御         S-3-6       大規模・ネットワーク制御         S-3-7       確率システム制御         S-3-8       故障検出/信頼性設計         S-3-9       制御の基盤としてのシステム理論         S-4-1       基礎分野としての最適化         S-4-2       連続的最適化         S-4-3       離散的最適化         S-4-3       離散的最適化         S-4-4       最適化計算         S-4-5       最適化モデリング         S-4-6       最適化ソフトウェアと応用         S-5-1       複雑ネットワークおよび総論         機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-2         大場を開析       スットワークに関する離散数学					
S-3   制御	9			S-3-3	最適制御/予見制御/予測制御
S-3-6	b			S-3-4	
S-3-7       確率システム制御         S-3-8       故障検出/信頼性設計         S-3-9       制御の基盤としてのシステム理論         S-4-1       基礎分野としての最適化         S-4-2       連続的最適化         S-4-3       離散的最適化         S-4-4       最適化計算         S-4-5       最適化モデリング         S-4-6       最適化ソフトウェアと応用         S-5-1       複雑ネットワークおよび総論         S-5-1       機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析         S-5-3       ネットワークに関する離散数学		S-3	制御	S-3-5	
S-3-8       故障検出/信頼性設計         S-3-9       制御の基盤としてのシステム理論         S-4-1       基礎分野としての最適化         S-4-2       連続的最適化         S-4-3       離散的最適化         S-4-4       最適化計算         S-4-5       最適化モデリング         S-4-6       最適化ソフトウェアと応用         S-5-1       複雑ネットワークおよび総論         機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-2         大ットワークに関する離散数学					
S-3-9 制御の基盤としてのシステム理論 S-4-1 基礎分野としての最適化 S-4-2 連続的最適化 S-4-3 離散的最適化 S-4-4 最適化計算 S-4-5 最適化モデリング S-4-6 最適化ソフトウェアと応用 S-5-1 複雑ネットワークおよび総論 機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析 S-5-3 ネットワークに関する離散数学	0			S-3-7	
S-4-1     基礎分野としての最適化       S-4-2     連続的最適化       S-4-3     離散的最適化       S-4-4     最適化計算       S-4-5     最適化モデリング       S-4-6     最適化ソフトウェアと応用       S-5-1     複雑ネットワークおよび総論       S-5-2     機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-3     ネットワークに関する離散数学	)				
S-4-2 連続的最適化					
S-4 最適化     S-4-3 離散的最適化       S-4-4 最適化計算     S-4-5 最適化モデリング       S-4-6 最適化ソフトウェアと応用     S-5-1 複雑ネットワークおよび総論       S-5-1 機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析     S-5-3 ネットワークに関する離散数学					
S-4 取週化     S-4-4 最適化計算       S-4-5 最適化モデリング     最適化ソフトウェアと応用       S-4-6 最適化ソフトウェアと応用     S-5-1 複雑ネットワークおよび総論       W械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析     S-5-2 内構造解析       S-5-3 ネットワークに関する離散数学					
S-4-4     最適化計算       S-4-5     最適化モデリング       S-4-6     最適化ソフトウェアと応用       S-5-1     複雑ネットワークおよび総論       K機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析       S-5-2     本ットワークに関する離散数学	}	S-4	是 最 高 品		
S-4-6最適化ソフトウェアと応用S-5-1複雑ネットワークおよび総論S-5 ネットワーク論機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析S-5-3ネットワークに関する離散数学			AX X건 10		
S-5-1複雑ネットワークおよび総論S-5 ネットワーク論機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析S-5-3ネットワークに関する離散数学	d				
S-5 ネットワーク論機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析 S-5-3 ネットワークに関する離散数学	1				
S-5       ネットワーク論       S-5-2       ク構造解析         S-5-3       ネットワークに関する離散数学	1			S-5-1	
		S-5	ネットワーク論	S-5-2	
S-5-4 ネットワーク解析用ソフトウェア				S-5-3	ネットワークに関する離散数学
	)			S-5-4	ネットワーク解析用ソフトウェア

TTAATC A AAGA CCTAACT CTCA 1110 000 11110 000 0011 1110 000



## 【付録2】本報告に掲載した分野・区分の検索式一覧表

0		CC AAAA UUCCI
Ž.	分野名/区分名	ATAAGA [T[TA検索式掲載 AA TAAT[ スライド番号
) E-C	) 環境・エネルギー分野	AAT A TCTATAAGA31TTCT/
39	E-1 化石資源エネルギー (区分)	CTCGCC AATTAAT32
5	E-2 再生可能エネルギー (区分)	ATTAATC A AAGA 33CTAACT
5	E-3 エネルギー利用技術・システム	(区分) A TCTATAAGA34「CTAACT
\$\ L-0	ライフサイエンス・臨床医学分野	CTC 6 CC AATTA 46 – 49
5	L-1 ヒトの理解につながる生物科学	(区分)TTAATC A AAGA C50TAACT CTCA
	L-2 医療·福祉(疾患) (区分)	A TCTATAAGA <sub>51</sub> CTCTAACT
G	L-2 医療·福祉(医療技術)(区分)	ATTAATC A AAGA 12CT 52
	L-3 ヒトと社会 (区分)	53 – 54
<b>A</b>	L-4 食料·バイオマス生産 (区分)	55
20	L-5 物質·エネルギー生産 (区分)	56
1	L-6 環境保全 (区分)	0011 1110 000
Q 11	0 0 1 •	00 11 001010 1
CRDS	Center for Research and Development Strategy - JST	11 1110 000

## 【付録2】本報告に掲載した分野・区分の検索式一覧表

6		LL AAAA GGCCI
0	分野名•区分名	ATAAGA CTCTAA検索式掲載
20		AA TAATC スライド番号
D	I-0 電子情報通信分野	AAT A TCTATAAGA 71TCT/
90	I-1 デバイス/ハードウェア (区分)	CTCGCC AATTAATA72
5	I-2 ネットワーク (区分)	ATTAATC A AAGA C73 TAACT
9	I-3 ソフトウェア (区分)	A TCTATAAGA 74TCTAACT
	I-4 ロボティクス (区分)	CTC G CC AATTAATA75
5	I-5 知能/インタラクション (区分)	TTAATC A AAGA 76CT77ACT CT
0	I-6 データベース (区分)	A TCTATAAGA 78 TCTAACT
8	N-0 ナノテクノロジー・材料分野	ATTAATC A AAGA 69T
	N-1 グリーンナノテクノロジー (区分)	90 – 93
2	N-2 バイオナノテクノロジー (区分)	94-95
2	N-3 ナノエレクトロニクス (区分)	11 00101
	N-4 ナノテクノロジー・材料科学技術基盤	盤(区分) 97 – 99
5	1 1 1 1 0 0 0	0011 1110 000
5	11 001	
CF	Center for Research and Development Strategy - JST	11 1110 000

## 【付録2】本報告に掲載した分野・区分の検索式一覧表

6		LC AAAA GGCCI
Ž.	分野名•区分名	ATAAGA 『TCTA検索式掲載 AA TAATC スライド番号
S	i-0 システム科学技術分野	AAT A TCTATAAGA108TCT/
39	S-1 意思決定とリスクマネジメント(区分)	CTC G CC AATTA1094- 111
5	S-2 モデリング (区分)	ATTAATC A AAG112 - 115 ACT
5	S-3 制御 (区分)	A TCTATA 1116 - 118 TAACT
8	S-4 最適化(区分)	CTC 6 CC AATT 41194 120
8	S-5 ネットワーク論 (区分)	TTAATC A AAGA121-122°CT CTCA A TCTATAAGA CTCTAACT
2	G C C AATTAATA	ATTAATC A AAGA CCT
2) A	TC A AAGA C C	GA C CTAACT CTCAGACC
>	A TCTATAAGA	1 1 1 0 0 0 0
S A	ATC A AAG	11 001010 1
5	CTAACT C	1110 000
5 1	1 1 1 0 0 0	0011 1110 000
8 1	1 001 •	00 11 001010 1
CRDS	Center for Research and Development Strategy - JST 独立行政法人 科学技術集團機構 研究問発齢略センター	11 1110 000

■GA CCCL

LC AAAA GGCCI

ATAAGA CTCTAACT CI

AA TAATO

AAT A TCTATAAGA CTCT/

CTCGCC AATTAATA

ATTAATC A AAGA C CTAACT

A TCTATAAGA CTCTAACI

# 5. 論文動向から見た各分野の概観

\ TCTATA.

G C C AATTAATA

ATC A AAGA CC

A TCTATAAGA

AATC A AAG

A TCTATAAGA CTCTAACT

ATTAATC A AAGA CCT

GA CCTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。

11 001



### 論文動向から見た各分野の概観

■GA CCCL

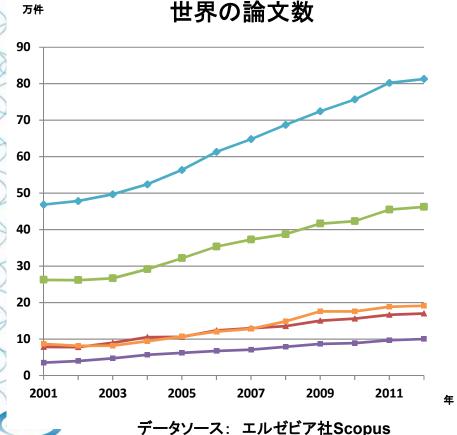
### 【総論分数の分野間比較】

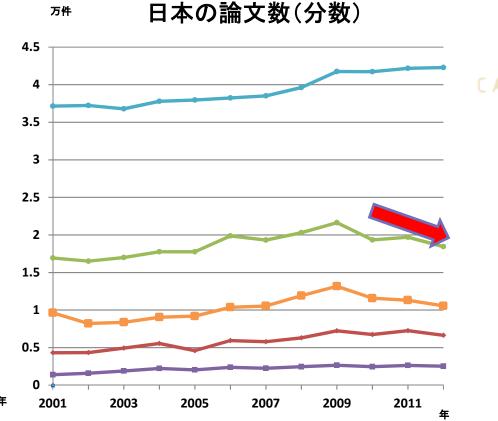
- 世界の論文は増加基調。特にライフサイエンスは増加が著しい。
- 日本の論文はライフ、電子情報通信、システム科学で横ばい。環境人 ・エネ、ナノテク・材料は減少傾向。

ATTAATC A AAGA \_\_\_システム科学

→ ライフサイエンス・臨床医療 ──環境・エネルギー → 電子情報通信 A A T T A A | → ナノテクノロジー・材料

19



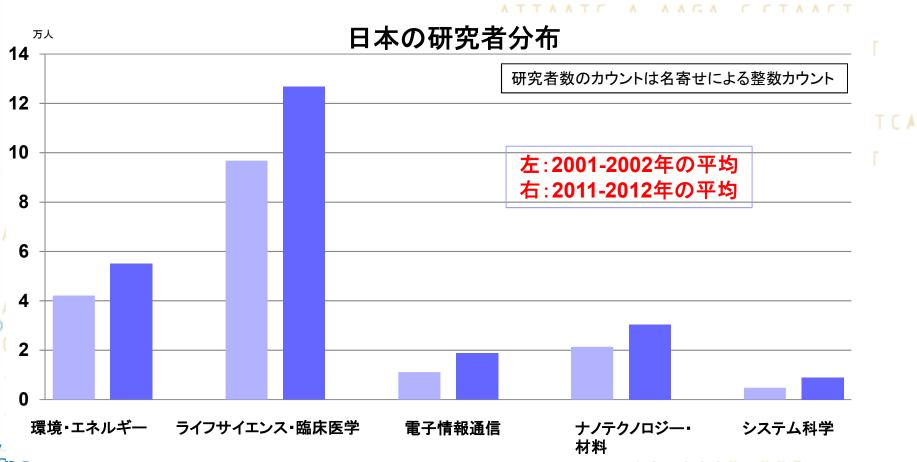


### 論文動向から見た各分野の概観

■GA CCCL

## 【論文を執筆している研究者(例:日本)】GA CTCTAACT CI

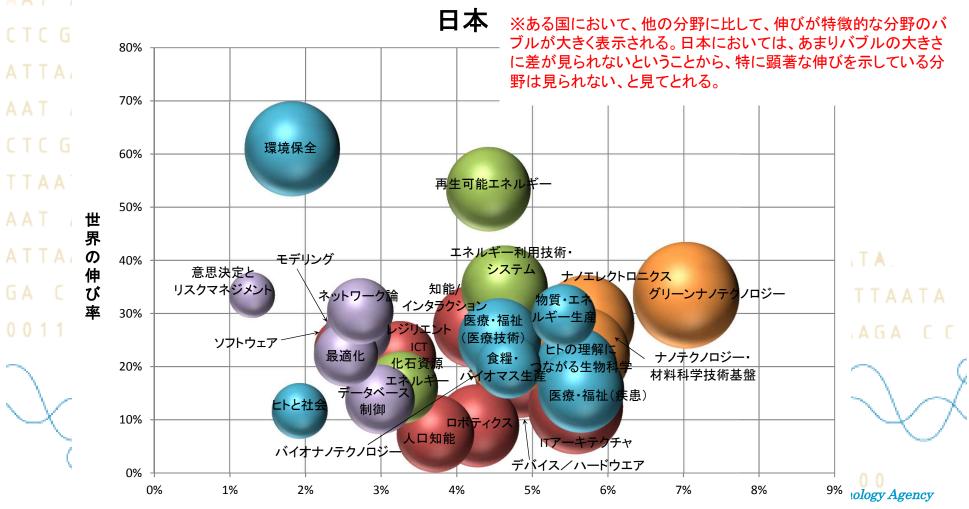
- ・ただし、分野、区分などの間で検索式の態様により、重複カウントがあることに留意が必要。



### 論文動向から見た各分野の概観 (31区分く重点化度>)

X軸=論文数シェア【各区分:各国の2010-2012年平均論文数/各区分:世界の2010-2012年平均論文数】 Y軸=伸び率【各区分:世界の2010-2012年平均論文数/各区分:世界の2007-2009年平均論文数)—1】

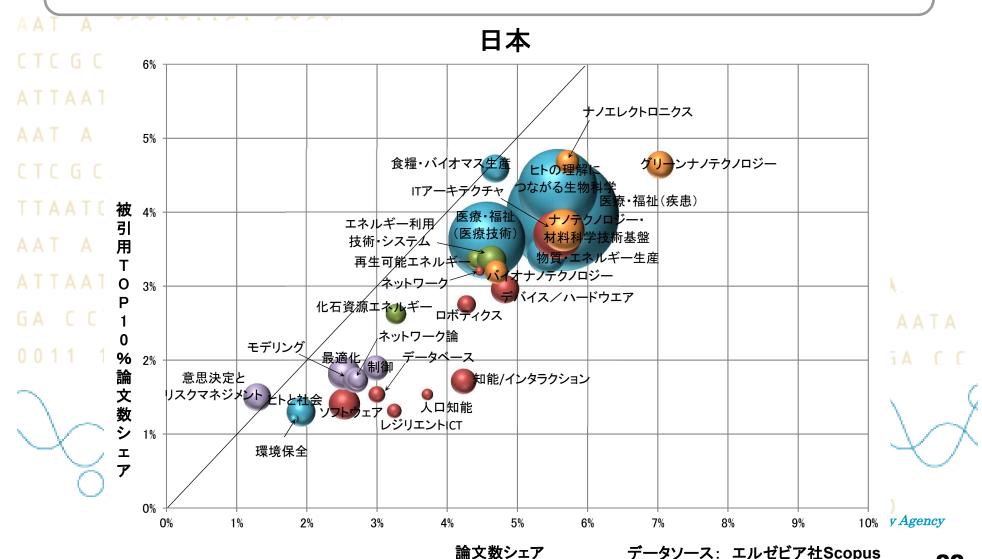
バブルの大きさ=重点化度【(各区分:各国の2010-2012年平均論文数/全区分:各国の2010-2012年平均論文数)/(各区分:世界の2010-2012年平均論文数/全区分:世界の2010-2012年平均論文数)】



日本の論文数シェア データソース: エルゼビア社Scopus

### 論文動向から見た各分野の概観 (31区分<相対被引用度>)

X軸=論文数シェア【各区分;各国の2010-2012年平均論文数/各区分:世界の2010-2012年平均論文数】 Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各区分:各国の2010-2012年平均論文数/各区分:世界の2010-2012年平均論文数】 パブルの大きさ=俯瞰区分の総論文数【各区分:世界の2010-2012年平均論文数】



# 5. 1. 環境・エネルギー分野

- 2001年から2011年にかけて、環境・エネルギー分野の論文 数は約1.8倍(22万件→40万件)に増加し、論文執筆者数は 約2.2倍(45万人→99万人)に増加している。
- いずれの俯瞰区分においても、米国、EU、中国の論文数が順調に増加している。とくに中国の伸びは著しく、「化石資源エネルギー」区分では米国やEUを凌駕し、その他の区分でも米国をしのぐ勢い。
- ■「再生可能エネルギー」区分、「エネルギー利用技術・システム」区分では、2007年前後から韓国の論文数が伸びている。
- 日本は、論文数は約1.2倍、論文執筆者数は約1.3倍と微増してはいるが、2009年以降は減少に転じており、相対的な日本の存在感は低下している。

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。



## 環境・エネルギー分野(2013年の分野俯瞰)

## 1分野、3区分、25領域

aúA CCC⊾

ATAAGA CTCTAACT CI

#### E-0 環境・エネルギー分野

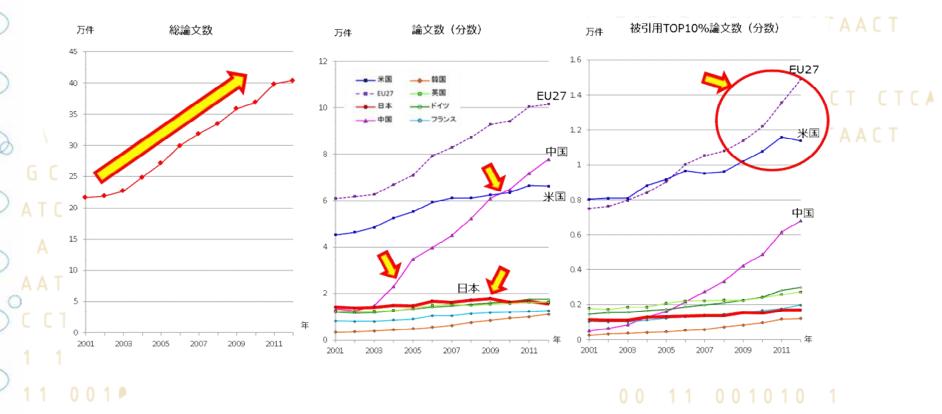
	俯瞰区分		研究開発領域	
		E-1-1	低品位・未利用固体炭素資源の革新的な改質転換・輸送・利用技術(短期)	
		E-1-2	メタンハイドレート利用技術(中長期)	
		E-1-3	超高温材料と伝熱技術(中長期)	
		E-1-4	革新的電気化学的反応器の基盤技術(中長期)	
		E-1-5	超高効率固体酸化物形燃料電池(短期)	
E-1	化石資源エネルギー	E-1-6	負荷運用性に優れCO₂の大幅低減が可能な高効率石炭火力発電技術(短期)	A
		E-1-7	劣質・未利用固体炭素資源を使用した高度製銑技術(中長期)	T
		E-1-8	吸熱反応による排熱回収のための低温作動型触媒(中長期)	
		E-1-9	石油化学品の革新的製造プロセス(中長期)	
		E-1-10	次世代型バイオ燃料(中長期)	(
		E-2-1	浮体式洋上風力発電システムの大規模普及に向けた革新的技術(短期)	
	再生可能エネルギー	E-2-2	バイオマスエネルギー増産加速化のための生物機能解析基盤技術(中長期)	
		E-2-3	地域環境適合型高性能太陽光発電システム技術(短期)	
E-2		E-2-4	超高効率太陽光発電の大規模広域普及に向けた基盤技術(中長期)	
		E-2-5	未利用温泉エネルギーによるバイナリー発電システム(短期)	
		E-2-6	高温地熱エネルギー革新的利用技術(中長期)	
		E-2-7	太陽熱利用の革新的技術・システム(短期)	
		E-3-1	低コスト・高効率燃料電池(短期)	
		E-3-2	次世代二次電池(中長期)	
		E-3-3	高効率ガソリンエンジン(短期)	
	エネルギー利用技術・シ ステム	E-3-4	中低温熱利用基盤技術(短期)	
E-3		E-3-5	エネルギーキャリア基盤技術(短期および中長期)	
		E-3-6	再生可能電力による化学品生産技術(中長期)	
		E-3-7	次世代エネルギーネットワーク基盤技術(短期および中長期)	1
		E-3-8	電力国際ネットワーク基盤技術(中長期)	

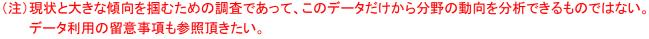


## 【分野】A TCTA環境-エネルギー分野(エネルギー分野)

### 【環境・エネルギー分野(エネルギー分野)の傾向(総論文数・被引用数)】

- 総論文数は、2001年から2011年にかけて約1.8倍に増加。
- 国別では、中国の伸びが顕著。2009年には米国を抜く。EU、米国ともに緩やかな伸びを示し、 2006年以降はEUの伸びが大きい。
- 日本はほぼ横ばいで、2009年以降は減少傾向。
- 被引用TOP10%論文数も同様の傾向。質の高い論文は欧米に。



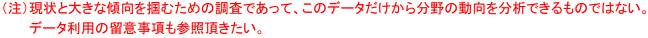


## 【俯瞰区分】 ( 本環境・エネルギー分野(エネルギー分野)

### 【環境・エネルギー分野(エネルギー分野)の俯瞰区分ごとの傾向(論文数)】

- ・いずれの俯瞰区分においても論文数は米国、EU、中国が順調に増加。とくに中国の伸びは著しく、 化石資源エネルギー区分では米国、EUを抜くその他の区分でも米国を抜いている。
- 再生可能エネルギー、利用技術・システム区分で、2007年前後から韓国が伸びている。
- いずれの俯瞰区分においても、日本はほぼ横ばいか減少傾向

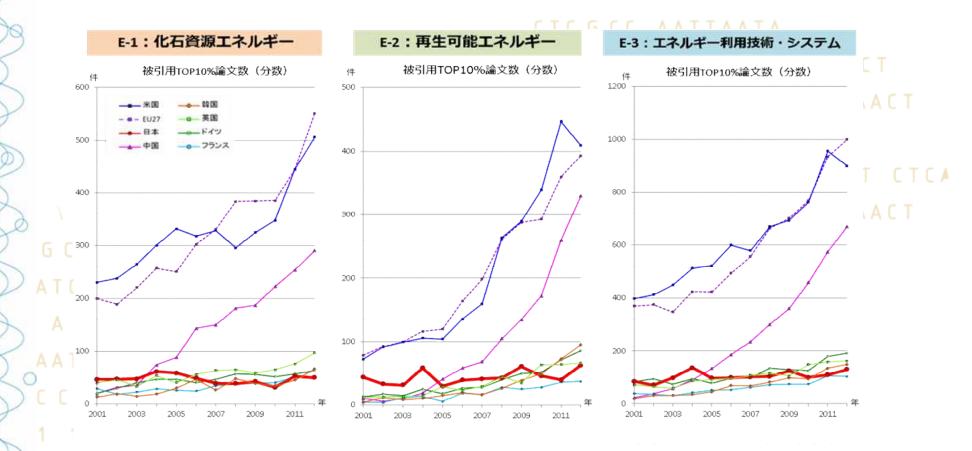




## 【俯瞰区分】 「A環境・エネルギー分野(エネルギー分野)

### 【環境・エネルギー分野の俯瞰区分ごとの傾向(被引用論文数)】

- いずれの俯瞰区分においても米国、EUの優位性は変わらないが、中国が猛追。
- 日本はビッグ3には遠く及ばず、英国、ドイツ、韓国に次ぐ位置で存在感は薄い。

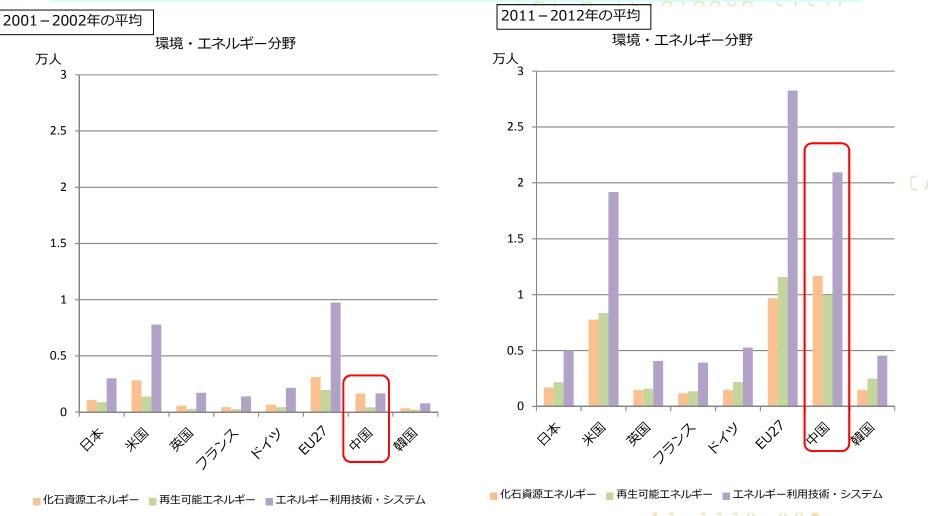


(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を分析できるものではない。 データ利用の留意事項も参照頂きたい。

TI TITO OUT

### 【分野·俯瞰区分】論文執筆数から見る研究者数の傾向 「A 「「「」

- ・中国の伸びが顕著。特に「再生可能エネルギー」では約24倍、「エネルギー利用技術・システム」では12倍強の伸び。
- ・次いで韓国、欧米各国はほぼ横並び(3-4倍)。日本の伸びは最下位(2倍程度)。



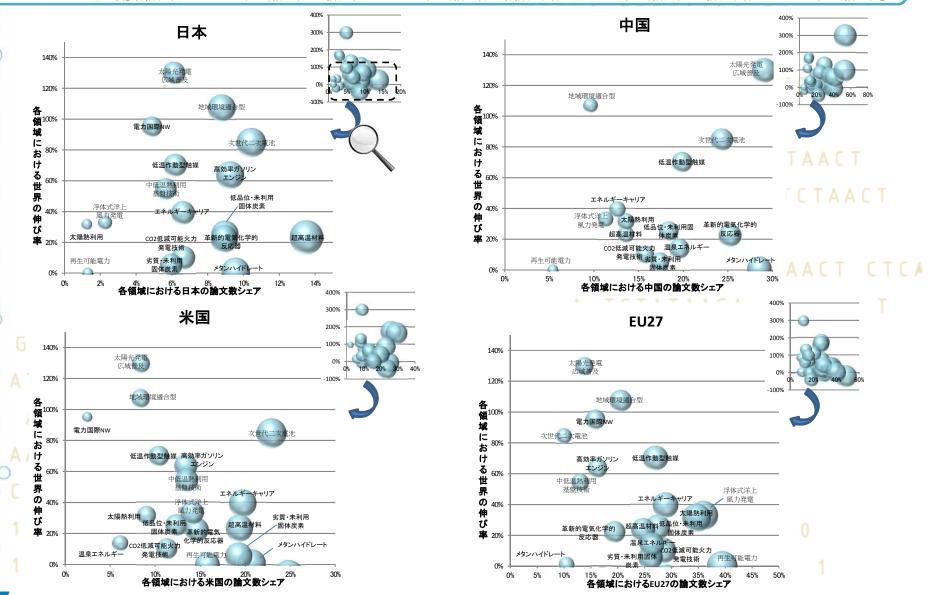
(注) 研究者数のカウントは名寄せによる整数カウント。

### AT A TCTATAA 国際比較 <研究開発領域における重点化度 > CCC \

X軸=論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】 Y軸=伸び率【各領域:総数の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2007-2009年平均論文数)—1】

LC AAAA GGCCI

パブルの大きさ=重点化度【(各領域:国の2010-2012年平均論文数/全領域:国の2010-2012年平均論文数)/(各領域:世界の2010-2012年平均論文数/全領域:世界の2010-2012年平均論文数)】



CRDS

※注 パブルの大きさはその国の重点化度を表すが、国内での相対を表しているため他国と大きさの比較は出来ないことに注意が必要である。

#### <sup>▼「▲▼</sup>国際比較<研究開発領域における相対被引用度><sup>「「</sup> X軸=論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】 Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均TOP10%論文数/各領域:総数の2010-2012年平均TOP10%論文数】 パブルの大きさ=領域の総論文数【各領域:総数の2010-2012年平均論文数】 80% 日本 中国 60% 40% 15% 低コスト・高効率 10% 30% 燃料電池 10% メタンハイドレート 革新的電気化学的 20% 40% 60% 80% 5% 10% 15% 20% 反応器 被25% 被 次世代二次電池 引 引 8% 用 用 T 20% Τ エネルギー 0 O 6% キャリア 低コスト・高効率 バイオ燃料 燃料電池 革新的電気化学 Р バイオマス 高効率ガソリン 1 エンジン 0 0 4% % 10% 低品位·未利用 風力発電 % 超高温材料 固体炭素 論 低温作動型触媒 論 次世代型 文 CO2低減可能火力 CO2低減可能火力 文 2% パイオ燃料 数 5% **全電技術** 劣質·未利用 数 地域環境適合型 シ 超高効率固体酸化 超高効率固体酸化 I 風力発 物形燃料電池 物形燃料電池 ア 0% 30% 12% 論文数シェア 論文数シェア 60% 40% 米国 **EU27** 30% 40% 40% 20% 超高温材料 物形燃料電池 低温作動型触媒 低品位 未利用 35% 35% 固体炭素 次世代二次電池 被 0% 10% 20% 30% 40% -20% 被30% 高効率ガソリン 低コスト・高効率 用 バイオ燃料 太陽熱利用 燃料電池 引 エレジン 用 125% 低コスト・高効率 留高効率固体酸化 o <sup>25%</sup> 燃料電池 物形燃料電池 Р 0 エネルギーNW 革新的電気化学 P 20% 石油化学品 0 % 15% 0 15% 論 % CO2体減可能火力 高効率ガソリン 文 論<sub>10%</sub> 数10% 文 シ 次世代二次電池 数 低温作動型触媒 ≖ <sub>5%</sub> シ 5%



ェ ア<sub>0%</sub>

5%

10%

20%

30%

0%

5%

論文数シェア

## ①コア領域

#### CC AAAA ddcci

#### ATAAGA CTCTAACT C

- · Automotive Engineering · Chemical Engineering (miscellaneous) · Computational Mechanics · Ecological Modelling · Ecology · Electrochemistry
- Energy (miscellaneous) Energy Engineering and Power Technology Engineering (miscellaneous) Environmental Chemistry Environmental Engineering
- Environmental Science (miscellaneous) Environmental Science(all) Fluid Flow and Transfer Processes Fuel Technology Geochemistry and Petrology
- · Geotechnical Engineering and Engineering Geology · Global and Planetary Change · Health, Toxicology and Mutagenesis · Management, Monitoring, Policy and Law
- · Mechanical Engineering · Nuclear Energy and Engineering · Ocean Engineering · Physical and Theoretical Chemistry · Pollution · Process Chemistry and Technology
- Renewable Energy, Sustainability and the Environment Safety, Risk, Reliability and Quality Soil Science Waste Management and Disposal

### ②周辺領域



## ATTAATC A AAGA C CTAACT

### All Science Journal Classification (ASJC)

- •Aerospace Engineering •Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous)
- -Agronomy and Crop Science Analytical Chemistry
- ·Animal Science and Zoology ·Applied Microbiology and Biotechnology
- -Aquatic Science -Atmospheric Science
- ·Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- Bioengineering
   Biotechnology
   Building and Construction (NEW)
- •Catalysis •Chemical Health and Safety •Chemistry (miscellaneous)
- •Civil and Structural Engineering •Colloid and Surface Chemistry
- •Computers in Earth Sciences •Condensed Matter Physics •Development
- Earth and Planetary Sciences (miscellaneous) Earth-Surface Processes
- •Economic Geology •Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous)
- Electrical and Electronic Engineering Electronic, Optical and Magnetic Materials
- Engineering (miscellaneous)
   Filtration and Separation
   Food Animals
- •Food Science •Forestry •Geochemistry and Petrology
- •Geography. Planning and Development •Geology •Geophysics
- •Geotechnical Engineering and Engineering Geology •Hardware and Architecture
- -Horticulture -Industrial and Manufacturing Engineering -Information Systems
- Inorganic Chemistry
   Insect Science
   Materials Chemistry
- Materials Science (miscellaneous) Mechanics of Materials Microbiology
- Microbiology (medical)
   Multidisciplinary (General)
- Nature and Landscape Conservation Nuclear and High Energy Physics
- Nuclear Energy and Engineering Oceanography Organic Chemistry
- Palaeontology Physics and Astronomy (miscellaneous) Plant Science
- Polymers and Plastics Social Sciences (miscellaneous) Space and Planetary
- ·Science ·Stratigraphy ·Surfaces and Interfaces ·Transportation
- Urban Studies(RT)
   Water Science and Technology

### Keywords



energy OR fuel OR petroleum\* OR oil OR gas OR efficien\* OR conversion OR generat\* OR geo\* OR CO2 OR "carbon dioxide" OR "greenhouse gas" OR climat\* OR environment\* OR eco\*

LE AAAA GGCC

ATAAGA CTCTAACT CI

### All Science Journal Classification (ASJC)

- •Automotive Engineering Chemical Engineering (miscellaneous)
- •Computers in Earth Sciences •Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- •Energy (miscellaneous) •Energy Engineering and Power Technology
- •Engineering (miscellaneous) •Environmental Chemistry
- •Environmental Engineering •Environmental Science (miscellaneous)
- ·Environmental Science(all) ·Fuel Technology
- Geochemistry and Petrology
   Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis ·Management, Monitoring, Policy and Law
- Nature and Landscape Conservation
   Nuclear Energy and Engineering
- Physical and Theoretical Chemistry
   Pollution
- Process Chemistry and Technology
- •Renewable Energy, Sustainability and the Environment
- ·Space and Planetary Science ·Waste Management and Disposal

### Keywords



fuel OR "fossil fuel\*" OR petroleum OR coal OR ("oil sand" OR "oil shale") OR (LNG OR "natural gas\*" OR "shale gas") OR "methane hydrate" OR "crude oil" OR feedstock

ATC A AAGA CO A TCTATAAGA AATC A AAG CCTAACT C 1 1110 00 GA C CTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

1110 000

0011 1110 000

11 1110 000



LE AAAA GGCC

### All Science Journal Classification (ASJC)

- -Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous)
- -Applied Microbiology and Biotechnology Automotive Engineering
- ·Bioengineering ·Biotechnology ·Chemical Engineering (miscellaneous)
- Chemical Health and Safety
   Chemistry (miscellaneous)
- •Computers in Earth Sciences •Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- •Ecological Modelling •Ecology •Electrical and Electronic Engineering
- •Electrochemistry •Electronic, Optical and Magnetic Materials
- •Energy (miscellaneous) •Energy Engineering and Power Technology
- •Engineering (miscellaneous) •Environmental Chemistry
- •Environmental Engineering •Environmental Science (miscellaneous)
- ·Environmental Science(all) ·Fuel Technology ·Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis ·Management, Monitoring, Policy and Law
- Materials Chemistry Materials Science (miscellaneous)
- Mechanical Engineering Mechanics of Materials
- •Nature and Landscape Conservation •Nuclear Energy and Engineering
- •Ocean Engineering •Physical and Theoretical Chemistry
- Physics and Astronomy (miscellaneous)
   Pollution
- Process Chemistry and Technology
- •Renewable Energy, Sustainability and the Environment
- ·Space and Planetary Science ·Waste Management and Disposal

### Keywords



("renewable energy" OR "alternative energy")
OR (photovoltaic\* OR "solar energy" OR "solar power" OR "solar cell\*") OR ("wind energy" OR "wind power") OR ("geothermal energy" OR "geothermal power") OR ("tidal energy" OR "tidal power" OR "wave energy" OR "wave power") OR ("biomass energy" OR "biomass power" OR biodiesel\* OR bioethanol\* OR biofuel\* OR biogas\*) OR (hydroelectric\* OR hydropower) OR (battery OR "storage battery") OR ("grid connection" OR "grid integration") OR "ocean energy" OR "solar thermal" OR (OTEC OR "ocean thermocline")

A TCTATAAGA

AATC A AAG

C CTAACT C

1 1110 00

11 0011

1110 000 11 001010 1 1110 00 0 0011 1110 000

## 

LL AAAA GGLCI

#### ATAAGA CTCTAACT CI

### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Automotive Engineering ·Behavioral Neuroscience
- •Chemical Engineering (miscellaneous) •Chemical Health and Safety
- -Chemistry (miscellaneous) -Civil and Structural Engineering
- · Computational Mechanics · Condensed Matter Physics
- ·Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- · Electrical and Electronic Engineering · Electrochemistry
- ·Energy (miscellaneous) ·Energy Engineering and Power Technology
- · Engineering (miscellaneous) · Environmental Chemistry
- •Environmental Engineering •Environmental Science (miscellaneous)
- •Environmental Science(all) •Fluid Flow and Transfer Processes
- ·Fuel Technology ·Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis ·Information Systems
- · Management, Monitoring, Policy and Law
- Materials Science (miscellaneous) Mechanics of Materials
- ·Nature and Landscape Conservation ·Nuclear Energy and Engineering
- •Physical and Theoretical Chemistry •Physics and Astronomy (miscellaneous)
- ·Pollution ·Process Chemistry and Technology
- •Renewable Energy, Sustainability and the Environment
- Safety, Risk, Reliability and Quality
   Social Sciences (miscellaneous)
- ·Surfaces and Interfaces ·Transportation ·Urban Studies(RT)
- Waste Management and Disposal

### Keywords

("renewable energy" OR "alternative energy")
OR (photovoltaic\* OR "solar energy" OR
"solar power" OR "solar cell\*") OR ("wind
energy" OR "wind power") OR ("biomass
energy" OR "biomass power" OR biodiesel\*
OR bioethanol\* OR biofuel\* OR biogas\*) OR
("energy storage" OR battery OR
"rechargeable battery\*") OR "fuel cell\*" OR
("power grid\*" OR "electrical grid" OR "grid
connection" OR "grid integration\*") OR "smart
meter\*" OR ("big data" OR internet OR
"information network" OR "network
communication\*") OR ("smart grid" OR "smart
city" OR "smarter community\*") OR ("natural
gas\*" OR storage\* OR transport\*)



A TCTATAAGA AATC A AAG CCTAACT C 1 1110 00 11 001



1110 000



# 5.2 ライフサイエンス・臨床医学分野

- 2001年~2011年の10年間に、世界全体でのライフサイエンス・臨床医学分野の論文数は約1.7倍(47万件→80万件)に増加し、論文執筆者数はほぼ倍増(99万人→192万人)している。 ^ ^ \*\*
- 論文の増加件数が最も大きい区分は【医療・福祉(疾患)】区分で、約19万件増加。論文数の増加率が最も大きい区分は【環境保全】「区分で、約4.7倍に増加。
- □ 中国は、論文数は8倍近く、論文執筆者数は8倍以上と顕著な増加▲ を示し、存在感を大きく高めている。□ 110 000
- 日中の逆転は、論文数では2006-2007年、論文執筆者数では 2007-2008年の間に起きている。

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。



# ライフサイエンス・臨床医学分野(2013年の分野俯瞰) いっぱん

## 1分野、7区分、36領域

### AIAAUA LILIAALI

L-0	ライフサイ	エンス・	臨床医学分野
-----	-------	------	--------

	俯瞰区分		•	研究開発領域	
	_		L-1-1	ゲノム科学	7
			L-1-2	構造生物学	TCT/
L-1				分子·細胞生物学	TCT/
	1 LFの理解につながる生物科学		L-1-4	ケミカルバイオロジー	
			L-1-5	発生•再生科学	
			L-1-6	脳·神経科学	
			L-1-7	数理·物理·情報生物学	CTAACT
			L-2-1	悪性新生物	LIAACI
			L-2-2	循環器·代謝疾患	
		疾患	L-2-3	感染症	TCTAACT
		//.E	L-2-4	免疫疾患	_
	L		L-2-5	精神·神経疾患	_
L-2	医療·福祉		L-2-6	疫学	4
			L-2-7	医薬品創薬および医薬品開発	TAACT CTCA
		压炼壮华	L-2-8	医療機器開発	TAACT CTCA
		医療技術	L-2-9	再生医療	4
		-	L-2-10 L-2-11	医療厂	TCTAACT
-				医療技術評価	
_			L-3-1	Lh由来試料	т т
-			L-3-2 L-3-3	幹細胞·再生医科学に伴う倫理的、法的、社会的課題 脳·神経倫理	- I
_	L L L++-	ヒトと社会		M ・ 中在	+
	CLC红云			ナュアルユース、ハイオセヤュリティ、生物化子共品、ハイオテロ対象、など   被験者保護	<b>-</b> A C C
	L-3-5 L-3-6 L-3-7			研究不正	-
				リテラシー・アウトリーチ	+
<u> </u>			L-4-1	作物増産技術	┪
_   1 –4	食料・バイオマス生産		L-4-2	持続農業	┪
- '	2011	<u></u>	L-4-3	機能性作物	7
<u> </u>			L-5-1	バイオ燃料	1
1	物質・エネルギー生産			化成品原料	1
L-5				医薬品·食品原料	7
4			L-5-4	資源回収・リサイクル	
1	L-6-1   L-6-2   L-6-3   L-6-4			微生物生態・環境ゲノミクス	0 0
١. ۾			L-6-2	動物生態	7
L-6			L-6-3	植物生理·生態	10 1
			L-6-4	生物多様性	7



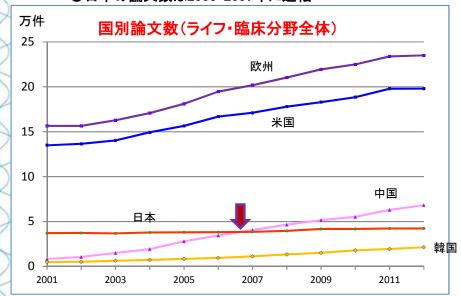
# 【分野】A TCTATAAGライフサイエンス・臨床医学分野へ

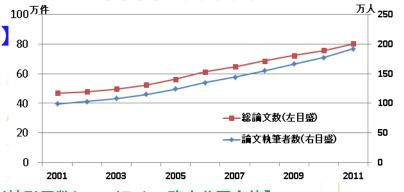
## 【ライフサイエンス・臨床医学分野の傾向(総論文数・被引用数)】80

- ・分野全般において、中国の存在感は大きく高まる
- (一方、日本の存在感は低下傾向にある。

### 【国別論分数(ライフ・臨床分野全体)】

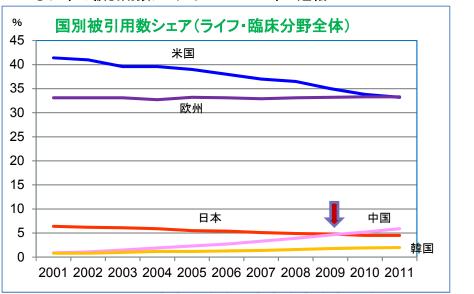
- ○世界の総論文数は47万件→80万件に増加 (論文執筆者数:99万人→192万人)
  - ✓ 米国、欧州:約1.5倍に増加
  - ✓ 日本:約1.1倍の増加
  - ✓ 中国:約8倍に増加
  - ✓ 韓国:約4倍に増加
- 〇日中の論文数は2006-2007年に逆転





### 【国別被引用数シェア(ライフ・臨床分野全体】

- ▶ 米国:約3割低下
- > 欧州: 殆ど変化無し
- ▶ 日本:約2割低下
- ▶ 中国:約6.5倍に増加
- ▶ 韓国:約2.5倍に増加
- 〇日中の被引用数シェアは2009-2010年に逆転

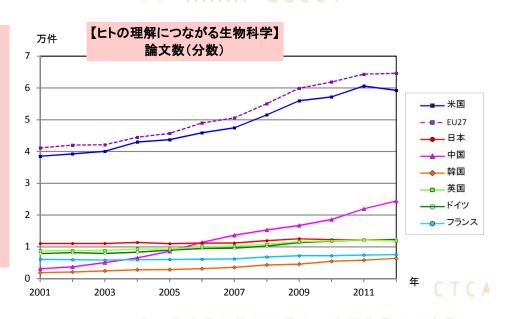




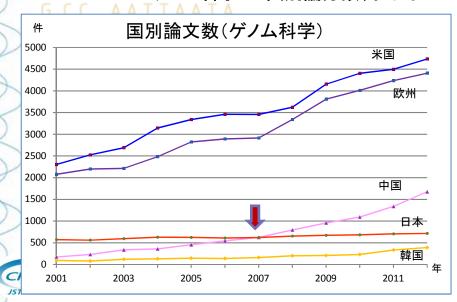
(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を分析できるものではない。 データ利用の留意事項も参照頂きたい。

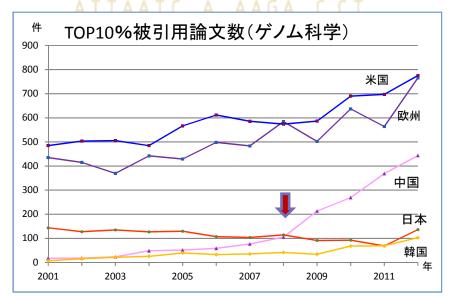
# 【俯瞰区分】「TATAAGELFの理解につながる生物科学「N

- 区分全体の総論文数は2001年から2011年にかけて約1.8倍に増加。
- 近年、中国ではゲノム科学分野を戦略的に推進していることが、論文数の増加のみならずTOP10%被引用数シェアの急激な上昇(0.3%→3.4%)にも表れているく下図参照>(なお、日本は5.2%→2.8%に減少)



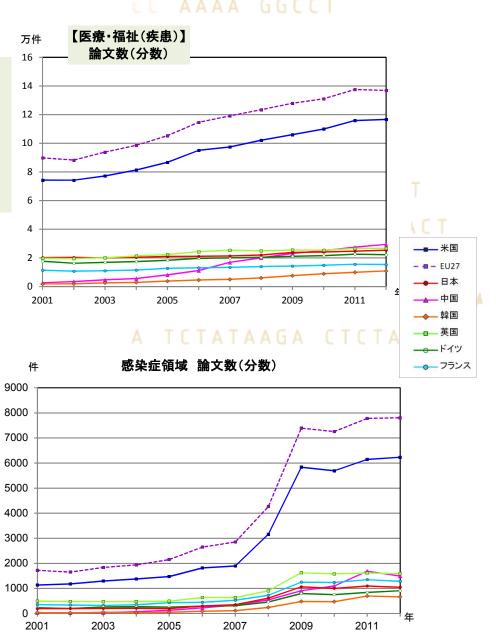
## "ゲノム科学"の国別論分数、およびTOP10%被引用論文数



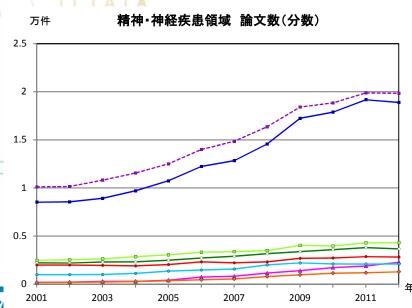


# 【俯瞰区分】「ITATAAGA [TCTA医療・福祉(疾患) 😘 🕻 🕻

- 区分全体の総論文数は2001年から2011年にかけて約1.7倍に増加。
- 領域別では、精神・神経疾患領域と感染 症領域の論文数が高い増加を示すく下 図参照>

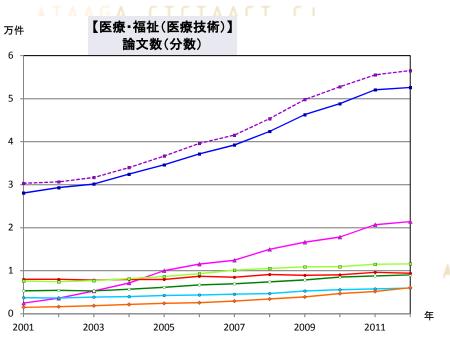


### TCTATA

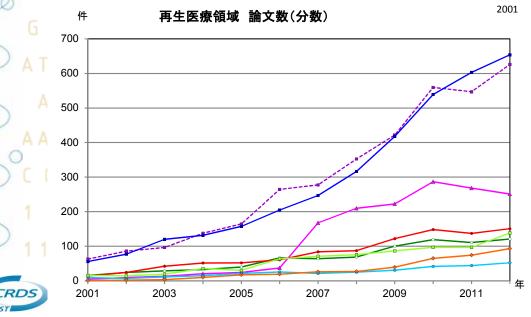


# 【俯瞰区分】CTATAAGA CT医療·福祉(医療技術)GA CCCA

- 区分全体の総論文数は2001年から2011 年にかけて約2倍に増加。
- 再生医療領域は、特に論文数の増加が 著しい(約10倍)<下図参照>



### TCTATA







# 【俯瞰区分】 【ヒトと社会】及び【食糧・バイオマス生産】

## 【ヒトと社会】区分

- 区分全体の総論文数は2001年から 2011年にかけて約1.6倍に増加。
- 欧州を国単位で見れば、英国は米国 に次いで世界第2位の論文数。

\ TCTATA

G C C AATTAATA

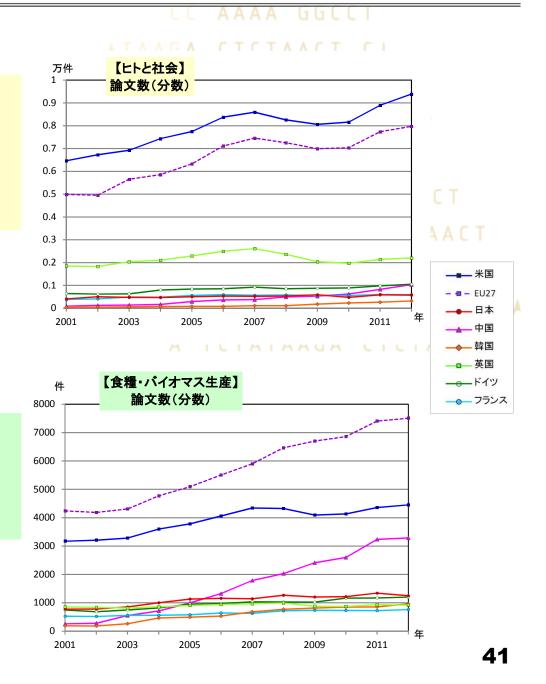
## 【食糧・バイオマス生産】区分

- 区分全体の総論文数は2001年から 2011年にかけて約2.3倍に増加。
- 特に中国の増加が著しい(12倍以上)

1110 00

11 001





# 【俯瞰区分】「IA【物質・エネルギー生産】および【環境保全】

【物質・エネルギー生産】

論文数(分数)

2009

2011

2007

バイオ燃料領域 論文数(分数)

万件

1.6 1.4

1.2

1

0.8

0.6

0.2

2001

700

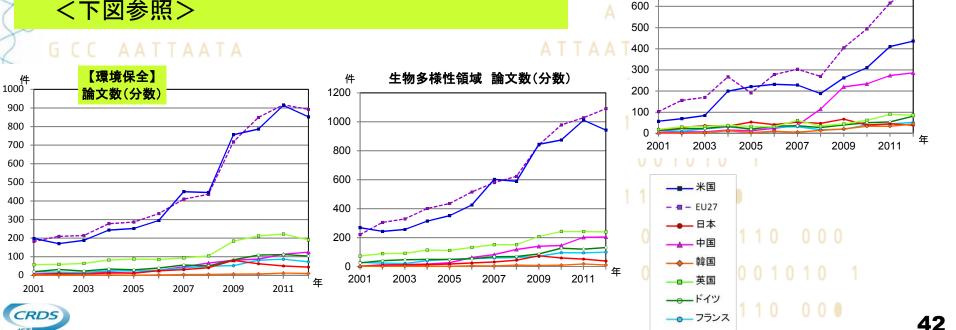
2003

## 【物質・エネルギー生産】区分

- ・ 区分全体の総論文数は2001年から2011年にかけて約2.6倍に増加。
- バイオ燃料領域は7倍を超える増加を示している <右図参照>

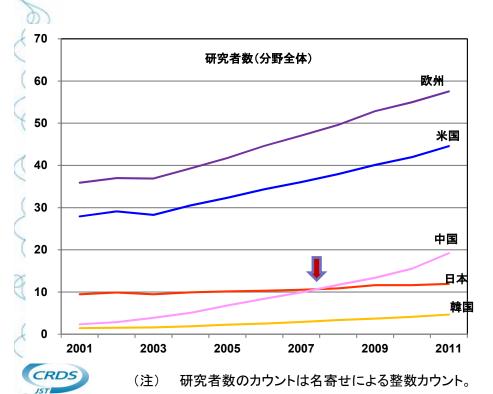
## 【環境保全】区分

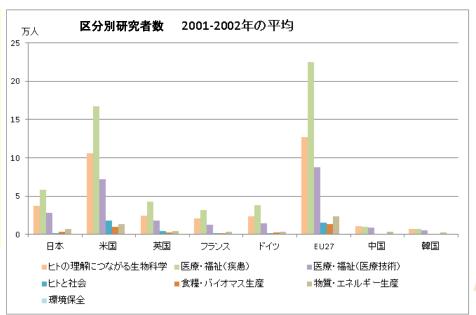
- 区分全体の総論文数は2001年から2011年にかけて約4.7倍に増加。
- 生物多様性領域は4倍を超える増加を示している <下図参照>



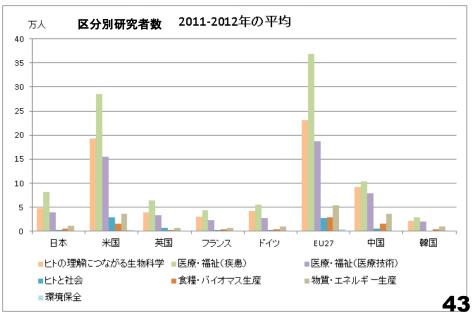
## 【分野・俯瞰区分】論文執筆者数から見る研究者数の傾向 ( ) A 「「「 )

- ここ10年、世界的にライフサイエンス・臨床医学分野で論文を執筆している研究者数は99万人→192万人とほぼ倍増。
- ・ 米国と欧州の研究者数は1.5倍以上の増加。
- ・ 日本の研究者数は1.3倍近くの増加。
- 中国の研究者数は8倍以上、韓国の研究者数は3倍以上の増加。
- 日中の論文執筆者数は2007-2008年に逆転





### A ILIAIAAUA LILIAAL



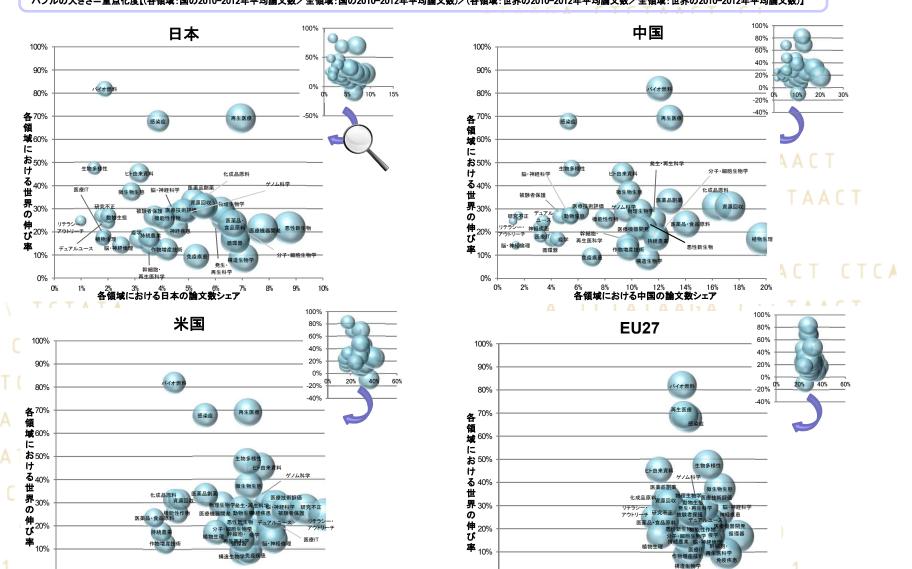
## AT A TCTATAAGA [国際比較 <研究開発領域:重点化度>A [[[]]]

X軸=論文数シェア[各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数]

15%

各領域における米国の論文数シェア

Y軸=伸び率【各領域:総数の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2007-2009年平均論文数)—1】 パブルの大きさ=重点化度【(各領域:国の2010-2012年平均論文数/全領域:国の2010-2012年平均論文数)/(各領域:世界の2010-2012年平均論文数/全領域:関の2010-2012年平均論文数)】



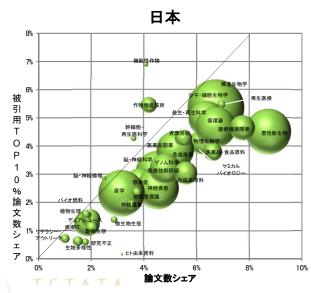
0%

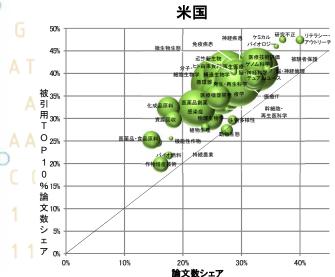
<sub>15%</sub> 20% 25% 30% 各領域におけるEU27の論文数シェア

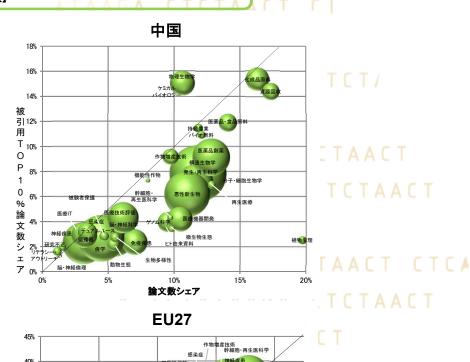
※注 バブルの大きさはその国の重点化度を表すが、国内での相対を表しているため他国と大きさの比較は出来ないことに 注意が必要である。

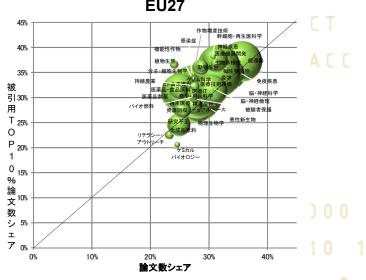
## AT A TOTATAA B 国際比較〈研究開発領域:相対被引用度〉 「「「」

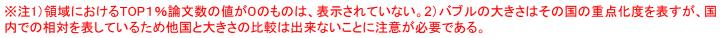
X軸=論文教シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文教/各領域:総数の2010-2012年平均論文教】 Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均TOP10%論文数/各領域:総数の2010-2012年平均TOP10%論文数】 パブルの大きさ=領域の総論文数【各領域:総数の2010-2012年平均論文数】











## 検索式: L-0 ライフサイエンス・臨床医学分野 (A [[[]]

## カコア領域

·Aging ·Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous) ·Anatomy ·Anesthesiology and Pain Medicine ·Animal Science and Zoology ·Applied Microbiology and Biotechnology ·Aquatic Science ·Behavioral Neuroscience ·Biochemistry, redical Biology (miscellaneous) ·Biochemistry, medical · Bioengineering · Biological Psychiatry · Biophysics · Biotechnology · Cancer Research · Cardiology and Cardiovascular Medicine · Cell Biology · Cellular and Molecular Neuroscience Chiropractics Clinical Biochemistry Clinical Neurology Cognitive Neuroscience Complementary and alternative medicine Complementary and Manual Therapy · Critical Care · Critical Care and Intensive Care Medicine · Dentistry(all) · Dermatology · Developmental Biology · Developmental Neuroscience · Drug Discovery • Drug guides • Ecology, Evolution, Behavior and Systematics • Embryology • Emergency Medical Services • Emergency Medicine • Endocrine and Autonomic Systems · Endocrinology · Endocrinology · Genetics · Gerontology · Health Informatics · Health Information Management · Health Policy · Health Professions (miscellaneous) · Health(social science) · Hematology ·Hepatology ·Histology ·Immunology and Allergy ·Immunology and Microbiology (miscellaneous) ·Infectious Diseases ·Internal Medicine ·Issues, ethics and legal aspects ·Medical Assisting and Transcription ·Medical Laboratory Technology ·Medical Terminology ·Medicine (miscellaneous) ·Microbiology Microbiology (medical) Molecular Biology Molecular Medicine Nephrology Neurology Neuroscience (miscellaneous) Nursing(all) Nutrition and Dietetics · Obstetrics and Gynaecology · Occupational Therapy · Oncology · Ophthalmology · Optometry · Oral Surgery · Orthopedics and Sports Medicine · Otorhinolaryngology ·Parasitology ·Pathology and Forensic Medicine ·Pediatrics ·Pediatrics, Perinatology, and Child Health ·Pharmaceutical Science ·Pharmacology ·Pharmacology (medical) •Pharmacology, Toxicology and Pharmaceutics (miscellaneous) •Pharmacy •Physical Therapy, Sports Therapy and Rehabilitation •Physiology (medical) ·Podiatry ·Psychiatry and Mental health ·Public Health, Environmental and Occupational Health ·Pulmonary and Respiratory Medicine ·Radiological and Ultrasound Technology Radiology Nuclear Medicine and imaging Rehabilitation Respiratory Care Reviews and References, Medical Rheumatology Sensory Systems ·Small Animals ·Speech and Hearing ·Structural Biology ·Surgery ·Toxicology ·Transplantation ·Urology ·Veterinary (miscellaneous) ·Virology

# ②周辺領域



### All Science Journal Classification (ASJC)

Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous)

Agronomy and Crop Science

Animal Science and Zoology

Aquatic Science

Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous)

Equine

Food Animals

Food Science

Forestry

Horticulture

Plant Science

Small Animals

Soil Science

Veterinary (miscalleneous)



### **Keywords**



functional OR productiv\* OR sustain\* OR safety OR traceab\* OR breed\* OR recombin\* OR "genetically modified" OR GMO OR biotechnol\* OR NBT OR medic\* OR bioact\* OR health\* OR nutr\* OR vaccine





## 検索式: L-0 ライフサイエンス・臨床医学分野(続き)



### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Animal Science and Zoology ·Aquatic Science
- ·Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- •Ecological Modelling •Ecology •Ecology, Evolution, Behavior and Systematics
- · Environmental Chemistry · Environmental Engineering · Environmental Science (miscellaneous) • Environmental Science(all) • Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis ·Insect Science ·Management, Monitoring, Policy and Law Nature and Landscape Conservation Plant Science
- ·Pollution ·Soil Science ·Waste Management and Disposal



### **Keywords**

Keywords

**Keywords** 

(biodiversity OR ecolog\* OR ecosystem OR microbiome OR microflora OR biota OR synbio\* OR fauna OR forest OR flora OR synbio\* OR evol\*) AND (manag\* OR control\* OR conserve\* OR reconstruct\* OR sustain\* OR assessment OR "dynamic analy\*" OR policy OR risk) OR metagenom\* OR (CO2 OR carbon\*) AND (fix\* OR assimilation)



### All Science Journal Classification (ASJC)

- -Applied Psychology -Behavioral Neuroscience -Biological Psychiatry
- ·Clinical Psychology · Developmental and Educational Psychology
- •Experimental and Cognitive Psychology •Human Factors and Ergonomics
- •Medicine (miscellaneous) •Neuropsychology and Physiological Psychology
- •Psychiatry and Mental health •Psychology (miscellaneous) •Psychology(all)
- Social Psychology



(human OR clinic\* OR medic\*) AND (brain OR cognitive OR neuro\*)



### All Science Journal Classification (ASJC)

- •Biomedical Engineering •Health(social science) •Multidisciplinary (General)
- ·Safety Research



clinic\* OR medic\* OR disease



# 検索式: L-0 ライフサイエンス・臨床医学分野(続き)



### ATAAGA CTCTAACT CI

### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Analytical Chemistry ·Catalysis ·Chemistry (miscellaneous)
- ·Chemical Health and Safety ·Colloid and Surface Chemistry
- ·Filtration and Separation ·Inorganic Chemistry ·Organic Chemistry
- ·Physical and Theoretical Chemistry



### Keywords

(probe OR marker OR biomarker OR label\* OR inhibit\* OR screening OR library) AND {protein OR peptide\* OR antibod\* OR bio\* OR drug OR pharmac\* OR medic\* OR chemical AND (genetics OR genomics)}



### CTCGCC AATTAATA

TTAATC A AAGA C CTAACT CTC

### All Science Journal Classification (ASJC)

Biomaterials



### Keywords

(medic\* OR clinic\* OR drug) AND (discover\* OR design\* OR research OR develop\* OR stud\* OR deliver\*)

### AATC A AAG



### 11 001010

### All Science Journal Classification (ASJC)

Electrical and Electronic Engineering Instrumentation



### Keywords

medical OR clinical OR diagnos\* OR therap\* OR surgery OR microsurgery OR endoscop\* OR catheter\*

# 検索式: L-0 ライフサイエンス・臨床医学分野(続き)



### All Science Journal Classification (ASJC)

•Energy (miscellaneous) •Renewable Energy, Sustainability and the Environment



Keywords

bio\*



### All Science Journal Classification (ASJC)

Information Systems



### **Keywords**

medic\* OR clinic\* OR health



### All Science Journal Classification (ASJC)

Food Science - Nutrition and Dietetics

CTATAAGA



## Keywords

fermentation OR bioprocess OR bioconversion OR safety OR traceab\*



### All Science Journal Classification (ASJC)

Social Sciences (miscellaneous)



### **Keywords**



(clinic\* OR medic\* OR human OR disease\*) AND (ethic\* OR biosecur\* OR safe\* OR risk OR hazard OR prevention OR protect\* OR bioethic\* OR consent OR communicat\* OR publicity OR accountability OR literacy OR advocacy OR outreach) OR (fraud\* OR misconduct\* OR fablication OR falsification OR plagiarism OR inappropriate OR improper OR unjustif\* OR mislead OR inadequate OR bias OR harassment OR conflict OR compliance) AND research'



## 検索式: L-1 L-1 L-1 Cトの理解につながる生物科学 (A [[[]]

- Behavioral Neuroscience Biochemistry Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous) Bioengineering Biological Psychiatry
- · Biophysics · Cell Biology · Cellular and Molecular Neuroscience · Cognitive Neuroscience · Developmental Biology · Developmental Neuroscience
- · Embryology · Endocrine and Autonomic Systems · Genetics · Genetics (clinical) · Health Informatics · Molecular Biology · Neurology · Neuroscience (miscellaneous)
- Sensory Systems
   Structural Biology



### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Analytical Chemistry ·Catalysis ·Chemical Health and Safety
- •Chemistry (miscellaneous) •Colloid and Surface Chemistry
- ·Filtration and Separation ·Inorganic Chemistry
- Organic Chemistry Physical and Theoretical Chemistry



### **Keywords**

(probe OR marker OR biomarker OR label\* OR inhibit\* OR screening OR library) AND {protein OR peptide\* OR antibod\* OR bio\* OR drug OR pharmac\* OR medic\* OR chemical AND (genetics OR genomics)}

CTCA





### All Science Journal Classification (ASJC)

- Applied Psychology
   Clinical Psychology
- Developmental and Educational Psychology
- Experimental and Cognitive Psychology
- Neuropsychology and Physiological Psychology
- Psychology (miscellaneous)Psychology(all)
- Social Psychology



### Keywords



### human

11 001



11 1110 000

## 検索式: L-2 医療·福祉(疾患)

■GA CCCL

# ①コア領域

### ce mmm ddee.

- ATAAGA CICTAACI CI
- Aging Biological Psychiatry Cancer Research Cardiology and Cardiovascular Medicine
- Clinical Neurology Complementary and alternative medicine Critical Care
- Critical Care and Intensive Care Medicine Dentistry(all)
   Dermatology
- Emergency Medicine Endocrinology Endocrinology, Diabetes and Metabolism
- ·Gastroenterology ·Geriatrics and Gerontology ·Hematology ·Hepatology
- Histology
   Immunology
   Immunology
- Infectious Diseases
   Internal Medicine
   Medicine (miscellaneous)
   Nephrology
- Obstetrics and Gynaecology
   Oncology
   Ophthalmology
   Oral Surgery
- Orthopedics and Sports Medicine Otorhinolaryngology
- Pathology and Forensic Medicine
   Pediatrics
   Pediatrics
   Perinatology, and Child Health
- •Psychiatry and Mental health •Public Health, Environmental and Occupational Health
- Pulmonary and Respiratory Medicine
   Respiratory Care
   Rheumatology
- Surgery Transplantation Urology

ATC A AAGA CC
A TCTATAAGA

AATC A AAG
CCTAACT C
1 1110 00

0 0 1

GA C CTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

1110 000

0011 1110 000

00 11 001010 1

11 1110 000



## 検索式: L-2 医療・福祉(医療技術)

■GA CCCL

# 1)コア領域

- ·Bioengineering ·Biomedical Engineering ·Chiropractics ·Complementary and Manual Therapy ·Drug guides ·Emergency Medical Services
- ·Health Informatics ·Health Information Management ·Health Policy ·Health Professions (miscellaneous) ·Health(social science)
- ·Medical Assisting and Transcription ·Medical Terminology ·Medicine (miscellaneous) ·Occupational Therapy ·Optometry ·Pharmacology
- •Pharmacology (medical) •Pharmacy •Physical Therapy, Sports Therapy and Rehabilitation •Podiatry
- · Public Health, Environmental and Occupational Health · Radiological and Ultrasound Technology
- ·Radiology Nuclear Medicine and imaging ·Rehabilitation ·Speech and Hearing

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

•Electrical and Electronic Engineering •Instrumentation



medical OR clinical OR diagnos\* OR therap\* OR surgery OR microsurgery OR endoscop\* OR catheter\*

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords



- ·Applied Microbiology and Biotechnology ·Bioengineering
- Biomedical Engineering Biotechnology
- Cell Biology



regenerat\* AND (medic\* OR clinic\* OR human OR ES OR iPS OR stem)

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords 11110 000

Information Systems



medic\* OR clinic\*

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

Biomaterials



(medic\* OR clinic\* OR drug) AND (discover\* OR design\* OR develop\* OR stud\* OR deliver\*)

### All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords A CTCTAACT C

- Issues, ethics and legal aspects
- ·Public Health, Environmental and Occupational Health



human OR medic\* OR clinic\*

### All Science Journal Classification (ASJC)



CTCGCC AATTAATA

Keywords

- ·Aging ·Applied Microbiology and Biotechnology
- ·Biochemistry ·Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- ·Bioengineering ·Biophysics ·Biotechnology ·Cancer Research
- ·Cardiology and Cardiovascular Medicine ·Cell Biology
- ·Chemical Health and Safety ·Chemistry (miscellaneous) ·Chiropractics
- Complementary and Manual Therapy Dentistry(all) Dermatology
- Developmental Biology
   Drug guides
- •Ecology, Evolution, Behavior and Systematics •Emergency Medical Services
- · Endocrinology · Endocrinology, Diabetes and Metabolism · Equine
- ·Food Animals ·Gastroenterology ·Genetics ·Genetics(clinical)
- •Geriatrics and Gerontology •Health Information Management
- Health Professions (miscellaneous)
   Health(social science)
- ·Hematology ·Hepatology ·Histology ·Immunology and Allergy
- •Immunology and Microbiology (miscellaneous) •Infectious Diseases
- •Internal Medicine •Medical Assisting and Transcription •Medical Terminology
- Medicine (miscellaneous)
   Microbiology
   Microbiology (medical)
- ·Molecular Biology ·Nephrology ·Obstetrics and Gynaecology ·Occupational
- Therapy Oncology Ophthalmology Optometry
- Orthopedics and Sports Medicine Otorhinolaryngology
- Pathology and Forensic Medicine Pediatrics
- ·Pediatrics, Perinatology, and Child Health ·Pharmacology
- •Pharmacology (medical) •Pharmacy •Physiology •Physiology (medical)
- ·Podiatry ·Public Health, Environmental and Occupational Health
- Radiological and Ultrasound Technology
   Rheumatology
- ·Small Animals ·Social Psychology ·Speech and Hearing ·Structural Biology
- Transplantation Urology Veterinary (miscalleneous)



human AND (specimen OR preparat\* OR sample\* OR biobank OR genom\* OR stem OR es OR ips OR blastocyst) AND (ethic\* OR biosecur\* OR safe\* OR risk OR hazard OR prevention OR protect\* OR bioethic\* OR consent OR anonym\*) OR ethic\* OR bioethic\* OR biosecur\* OR biosafe\* OR biorisk OR biohazard OR bioprevention OR bioprotect\* OR "dual use" OR weapon OR terror\* OR bioterror\* OR biosecurity OR neuroethic\* OR ("clinical trial\*" OR human) AND (subject OR volunteer OR recruit\* OR sample) AND (protect\* OR secur\* OR safe\* OR prevention OR anomim\* OR consent OR privacy) OR (fraud\* OR misconduct\* OR fablication OR falsification OR plagiarism OR inappropriate OR improper OR unjustif\* OR mislead OR inadequate OR bias OR harassment OR conflict OR compliance) AND research\* OR "research integrity" OR (standard OR code) AND conduct\* OR "gift author" OR "gohst author" OR communicat\* OR publicity OR accountability OR literacy OR advocacy OR outreach

11 001



11 1110 000



## 検索式: L-3 ヒトと社会(続き)

■GA CCCL

### All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords A CTCTAACT CI

- ·Behavioral Neuroscience ·Biological Psychiatry
- -Cellular and Molecular Neuroscience -Clinical Neurology
- Cognitive Neuroscience Developmental Neuroscience
- •Endocrine and Autonomic Systems •Neurology
- •Neuroscience (miscellaneous) •Psychiatry and Mental health
- -Sensory Systems



ethic\* OR neuroethic\*

### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords TCTATAA

TCTATAAGA CTCTAACI

Social Sciences (miscellaneous)



(clinic\* OR medic\* OR human OR disease\*) AND (ethic\* OR biosecur\* OR safe\* OR risk OR hazard OR prevention OR protect\* OR bioethic\* OR consent OR communicat\* OR publicity OR accountability OR literacy OR advocacy OR outreach) OR (fraud\* OR misconduct\* OR fablication OR falsification OR plagiarism OR inappropriate OR improper OR unjustif\* OR mislead OR inadequate OR bias OR harassment OR conflict OR compliance) AND research\*

A TCTATAAGA

AATC A AAG

C CTAACT C

1 1110 00

11 001



11 001010 1

11110 000

0011 1110 000

00 11 001010

11 1110 000



CTCA

## 検索式: L-4 食糧・バイオマス生産

■GA CCCL

### All Science Journal Classification (ASJC)

## Keywords A

- · Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous) · Agronomy and Crop Science
- Animal Science and Zoology
- •Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous) •Food Animals
- \*Food Science \*Horticulture \*Soil Science



breed\* OR recombin\* OR "genetically modified" OR GMO OR biotechnol\* OR NBT OR functional OR productiv\* OR reproduct\* OR sustain\*

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords C A AAGA C CTAACT

·Applied Microbiology and Biotechnology ·Bioengineering ·Biotechnology ·Plant Science ·Soil Science



breed\* OR recombin\* OR "genetically modified" OR GMO OR biotechnol\* OR NBT OR agr\* OR (sustain\* OR organic) AND (synbio\* OR nodule OR mycorrhiz\* OR endophyte OR soil )

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords TCTATAAGA CTCTAACT

- Food Science
- Nutrition and Dietetics



safety OR traceab\*

### TCTATAAGA

0 0 1



11 1110 000



## 検索式: L-5 物質・エネルギー生産

■GA CCCL

## ①コア領域

CC AAAA ddcc

ATAAGA CTCTAACT CI

Applied Microbiology and Biotechnology

Bioengineering

Biotechnology

### All Science Journal Classification (ASJC)



AAI A ILIAIAAGA LILI

Keywords C AATTAATA

- •Energy (miscellaneous) •Energy Engineering and Power Technology
- Renewable Energy, Sustainability and the Environment



bio\*

### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords CC AATTAATA

- •Biochemistry •Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- •Food Science •Microbiology •Microbiology (medical) •Molecular Biology
- Structural Biology

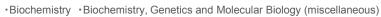


fermentation OR bioprocess OR bioconversion

# All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords A AAGA CCI



- ·Microbiology ·Microbiology (medical) ·Molecular Biology
- Structural Biology



recover\* OR recycle\* OR absor\* OR bioremed\* OR phytoremed\* OR bacterioleach\* OR bioleach\* OR biomineraliz\* OR biovolatiliz\* OR biosor\*

C CTAACT C

1 1110 00

11 001



11110 000

0011 1110 000

00 11 001010

11 1110 000



# 検索式: L-6 環境保全 A C T

■GA CCCL

## All Science Journal Classification (ASJC)

Nature and Landscape Conservation





manag\* OR control\* OR conserve\* OR reconstruct\* OR sustain\* OR assessment OR "dynamic analy\*" OR policy OR risk

## All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords C A AAGA C C T AACT

- ·Animal Science and Zoology ·Aquatic Science
- Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- Ecological Modelling
   Ecology
- •Ecology, Evolution, Behavior and Systematics •Environmental Chemistry
- •Environmental Engineering •Environmental Science (miscellaneous)
- •Environmental Science(all) •Genetics •Genetics(clinical)
- •Global and Planetary Change •Health, Toxicology and Mutagenesis
- Insect Science Management, Monitoring, Policy and Law
- ·Microbiology ·Microbiology (medical) ·Nature and Landscape Conservation
- Plant Science Pollution Soil Science Waste Management and Disposal



(biodiversity OR ecolog\* OR ecosystem OR microbiome OR microflora OR biota OR synbio\* OR fauna OR forest OR flora OR synbio\* OR evol\*) AND (manag\* OR control\* OR conserve\* OR reconstruct\* OR sustain\* OR assessment OR "dynamic analy\*" OR policy OR risk) OR genom\* OR metagenom\* OR (CO2 OR carbon\*) AND (fix\* OR assimilation)

TCTATAAGA

0 0 1



1110 000 11 1110 000



CTCA

# 5.3. 電子情報通信分野

- 電子情報通信分野の総論文数は、2001年の7.8万件から2012年には17万件とほぼリニアに増加。国別には中国とEU27の伸び率が高い。中国は2009年から首位をキープ、米国は1位から3位に転落。日本は4位を維持しているが、韓国、英国、ドイツ、フランスとほぼ同じで、差も縮小している。
- 論文執筆研究者数は、全世界で、2002年に14.2万人が、2012年には41.1 「万人と3倍近く増えている。ここでも、EU27と中国の伸びが突出している。 」「日本は、11千人から19千人に増加している。
- 研究分野では、データベース・ビッグデータ、レジリエンス、知能・インタラク A T ションの論文数が多い。

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。



00 11 001010 1

11 1110 000

# 電子情報通信分野(2013年の分野俯瞰)

aGA CCC⊾

## 1分野、12区分、41領域

### I-0 電子情報通信分野

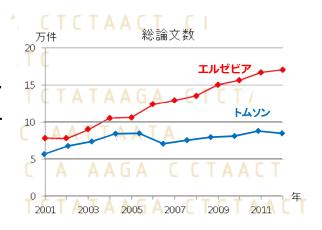
	I-0 T	電子情報通信分野				
	俯瞰区分			研究開発領域		
I			I-1-1	アンビエント・アジャイル・プラットフォーム		
	I-1	デバイス/ハードウェア	I-1-2	極低電力ICT基盤技術		
		Г	I-1-3	ハイパフォーマンスコンピュータ基盤技術		
I		ネットワーク	I-2-1	エラスティックネットワーク		
-	I-2		I-2-2	グリーンネットワーク		
			I-2-3	フィールド指向ネットワーク		
	1.0	ソフトウェア	I-3-1	ソフトウェア工学		
	1-3		I-3-2	プログラミングモデルとランタイム		
			I-4-1	リアルワールドにおける機能提供技術		
	I-4	ロボティクス	I-4-2	QoLを向上させるためのロボット技術(あるいはサービスを実現するためのロボット技術)		
			I-4-3	ロボット技術の社会的受容		
			I-5-1	ヒューマンインターフェイス・インタラクション		
		(n4k / /) 4=4>->	I-5-2	データ認知科学またはソーシャルeサイエンス		
	1-5	知能/インタラクション	I-5-3	言語、メディア理解		
		Γ	I-5-4	知能システムの基礎		
ı			I-6-1	モバイル・センサデータベース		
			I-6-2	トレーサビリティ、データプロヴェナンス、不確実データのためのデータベース技術		
	I-6	データベース	I-6-3	グラフ・ストリームマイニング		
			I-6-4	データのセキュリティとプライバシー		
			I-6-5	ソーシャル・クラウドソース		
I		ITアーキテクチャ	I-7-1	社会システムアーキテクチャ		
- (	I-7		I-7-2	柔軟なアーキテクチャ		
			I-7-3	CPSアーキテクチャ		
		CPS(Cyber Physical Systems)	I-8-1	センシング		
Α	I-8		I-8-2	アクチュエーション		
			I-8-3	プロセッシング		
Δ		CHS(Cyber-Human Systems)	I-9-1	人間・社会のモデリング		
	1_0		I-9-2	ソーシャルコンピューティング		
	1 9		I-9-3	ポリシー(プライバシー)		
			I-9-4	ポリシー(著作権)		
( )		L	I-10-1	大量データ処理プラットフォーム技術		
_			I-10-2	データマイニングによるビッグデータ分析活用基盤技術		
1	I-10	ビッグデータ	I-10-3	ライフサイエンス分野におけるビッグデータ		
			I-10-4	天文科学分野におけるビッグデータ		
			I-10-5	ITメディア分野におけるビッグデータ		
	J_11	人工知能	I-11-1	統合的人工知能		
Į	1 11		I-11-2	強い人工知能		
1		レジリエントICT -	I-12-1	レジリエント・システムソフトウェア		
	Ī-12		I-12-2	レジリエントネットワーク		
	. 12		I-12-3	レジリエントデバイス		
			I-12-4	レジリエント情報社会		

# 【分野】A TCTATAAGA CT電子情報通信分野

■GA CCCL

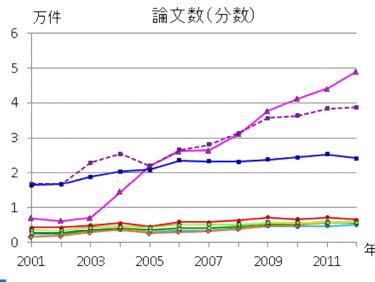
### 【電子情報通信分野の傾向(総論文数)】

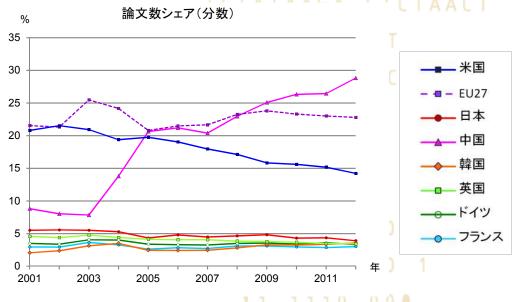
- 電子情報通信分野の総論文数は、2001年の7.8万件から 2012年には17万件とほぼリニアに増加
- 国別でみると、伸び率が大幅に増加しているのは中国とEU27 のみ。特に中国が著しく2012年時点で2009年から首位をキー プ。米国は漸増により1位から3位に転落。
- 論文数シェアは、2002年時点では、米国はEU27と並んで首位を争っていたが、その後の伸び小さいため、相対的に論文数シェアは低下。
- 日本は2002年も2012年もかろうじて4位を維持しているが、韓国、英国、ドイツ、フランスとほぼ同じで、その差も縮小している。



### A A T T A A T A

### A AAGA C CTAACT CTCA





Center for Research and Development Strategy - JST 独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター

# 【分野】A TCTATAAGA CTC電子情報通信分野 《GA CCCV

## 【電子情報通信分野の傾向(被引用数)】

- ・ 被引用トップ10%論文は、総論文数の伸びに同期して伸びている。総数は総 論文数の1/6程度で大きな変化なし。 論文数の1/6程度で大きな変化なし。
- 国別でみると、米国の低下が激しい。 45%(2002年)→20%(2012)
- ・ 代わりに台頭したのはEU27と中国。EU27のシェアは約30%と十定だが、米国 A T ωs の凋落により2008年からトップ。
- 中国は2012年に米国を抜いた。
- ・ 日本は4位集団の中でもシェアが低下している。2012年のシェア順位は、英独「A T A A G A C T C T A A C T 仏韓日で8国中最下位である。





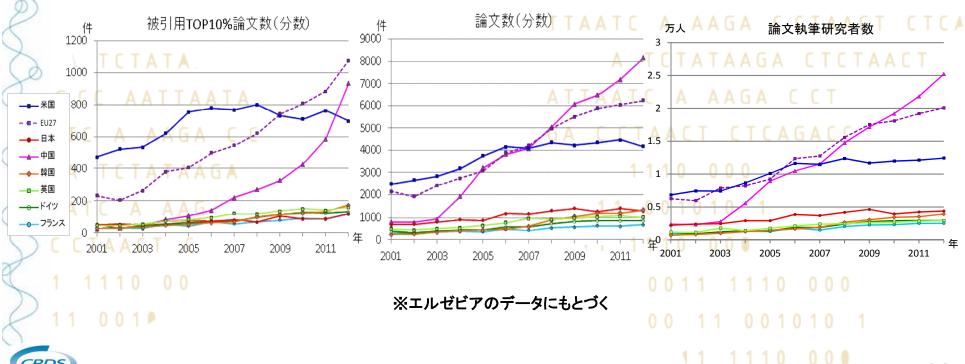
被引用TOP10%総論文数

Center for Research and Development Strategy - JST 独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター

## 【俯瞰区分】「TATAAGI-1:デバイス/ハードウェア

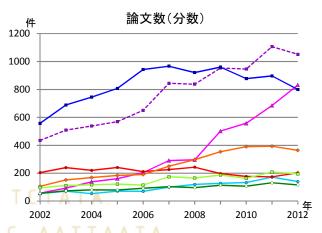
- 論文は全体的に増加傾向。2007年を境に、それまで論文数で首位にあった米国がEU27と中
- 国に入れ替わっている。中国の成長は著しい。米国は論文数や論文執筆者数において減少はしていないが、中国やEU27の健闘により相対的にシェアを落としている。 G A C T C T /
- エルゼビア社のデータによると、2012年現在、中国は約8000件(シェア30%)で米国の2倍の論文数。Top10%論文でも、米国は2009年にEU、2012年に中国に追い抜かれている。
- 日本は、被引用Top10%論文では2008年に、論文数では2012年に韓国に抜かれている。

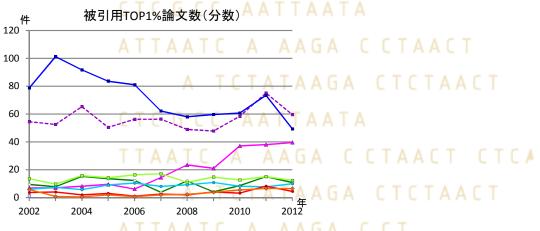
### CTCGCC AATTAATA





■ 論文数:米国は2006年頃より漸減。そのため、2012年現在、EU27、中国、TAACT CI 米国の順序で論文シェアは接近している。中国は論文の質の点でも大幅に向上 している。NSFが2006年頃より重点領域としているCPSではTrusted Network などが重要な要素であるが、論文数を見る限りでは効果は見えてこない。



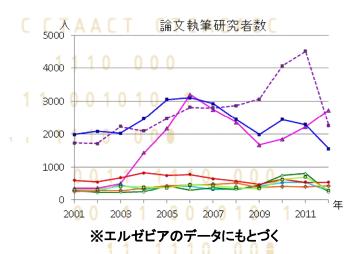


※トムソンロイターのデータにもとづく

ATC A AAGA CC

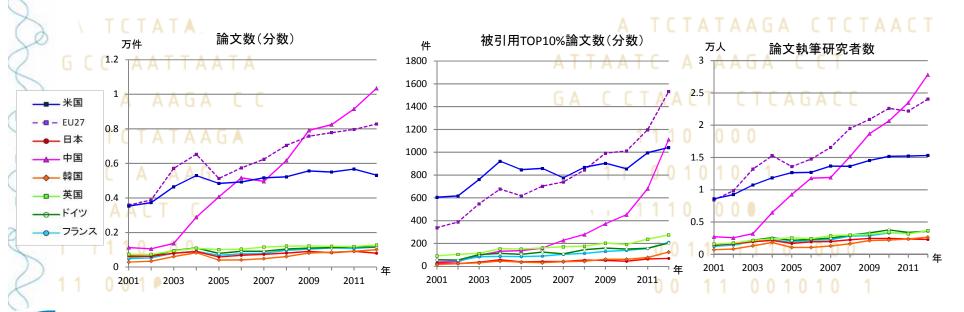
研究者数:米国、EU27、中国はいずれも3,000人規模で、 デバイス・HW、ソフトウェア、ロボティクス、 知能/インタラクションと比べて小さな区分。

ここ5年ほど単調増加でなく増減がある。米国、中国 1について、2009年に研究者数が落ち込んでみえるが 1原因不明。





- ■GA CCCL
- 論文数、研究者数において中国、EUが驚異的な伸び。 A [T[TAA[T
  - アメリカは絶対数は大きいが、あまり伸びていない。
  - ・日本は絶対数も小さいし、伸びも低い。
  - ・IDCによるとソフトウェア市場規模はアメリカ45%、西欧27%であることから、中国の論文数が市場規模を無視した割合になっている。論文数、研究者数がその国の産業の力を示しているわけではないのかもしれない。
- 被引用10%において、中国が2010年から急激な伸び。質が上がったのか、それとも中国内での相互引用が増えただけなのかは不明。
- 中国、EUの伸びが大きいため、そのほかの国のシェアは相対的に低下。 ^
- 日本の論文執筆研究者数は3千人程度。





### dGA CCC⊾

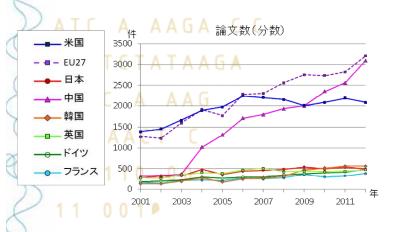
### 【論文】

- 2006年以降若干の減少傾向にある米国を除いて、論文執筆研究者数の10年間の変化と同様な挙動を示して おり、研究者1人当たり年間約4報の論文を投稿していると考えられる A I L
- 被引用TOP10%論文数の変化のグラフを見ると、2010年より中国の占める割合が急増している。 T [ T/
- 中国は論文の質の著しい向上がみられるが、2011年よりEU27が中国の質の向上を上回る勢いで急増しており、2012年世界1位の座を奪い取った。
- 研究者数および論文数が日本に並んだ韓国は、2009年以降、被引用TOP10%論文数に関して日本を上回っており、EU27、米国、中国を追う第2グループ中のトップの位置にある。日本は、第2グループの最下位である。

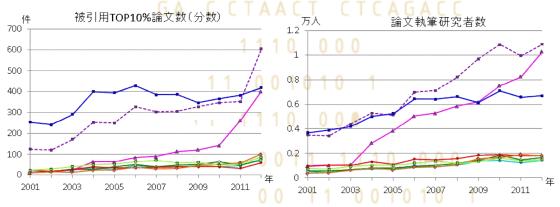
### 【研究者数(論文執筆研究者数)】

- 過去10年間、EU27(0.35万人→1.1万人;約3倍増)、米国(0.35万人→0.7万人;約2倍増)、日本(0.1万人→0.2万人;約2倍増)、韓国(0.05万人→0.2万人;約4倍増)等各国はある一定の割合で増加している。
- 2003年までは、中国の論文執筆研究者数は、日本とほぼ同程度であったが、8年間で約10倍増(0.1万人→1万 人)し、米国を抜いてEU27に迫る勢いであり、EU27を抜いて世界1位になるのは時間の問題である。 🗛 👫

### G C C AATTAATA





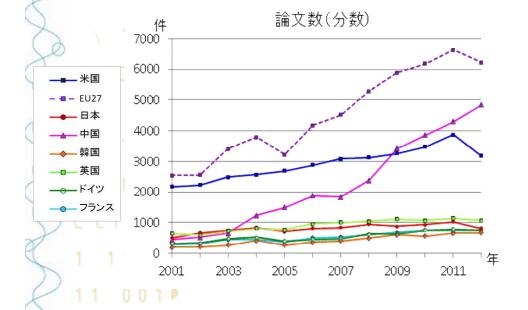




- 論文は全体的に増加傾向。EU27が強い。米国は2009年を境に論文数で中国に入れ替わられている。論文数でも両者のデータがオーダーで違うことは無い。 EU27が強い点も共通する。
- Top1%論文は米国が強かったが、2012年にEU27に抜かれている。
- 日本は論文数、論文執筆者数は英国に次いで5位。ただし、Top10%論文では低調。日本は論文数において米国の1/4であるが、Top1%論文数においてほとんど顕著なものは無く、米国よりも低調である。

CTCGCC AATTAATA

### TTAATC A AAGA C CTAACT CTC.

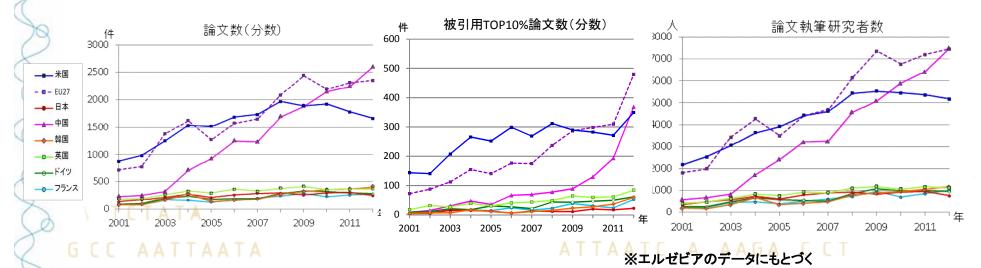






■ 論文:1,2位が中国とEU27で次いで米国の順番。 A CA CICTA A CT C 米国は"Big Data Initiative"を打ち出したが効果は明確には見えない。 中国はTop10%では向上がみられる。

AAT A TCTATAAGA CTCT.



Ţ■ 研究者数:論文数とほぼ連動。

2012年現在、EU27や中国は7,000人規模、米国5,000人規模で、

デバイス・HW、ソフトウェア、ロボティクス、知能/インタラクションと

AAT 比べると、小さな区分。

[ [ TAEU27や中国は研究者数が単調増加している。 - 1110 00 ●

1110 00

0 0 1

0011 1110 000 000 00 11 1110 000



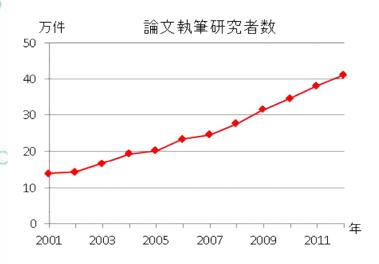
## 【分野·俯瞰区分】論文執筆者数から見る研究者数の傾向 「\

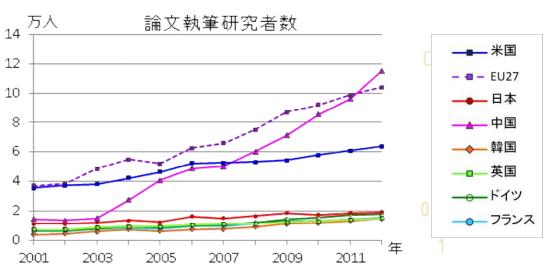
• 論文執筆研究者数は、2002年に14.2万人が、2012年には41.1万人と3倍近く増えている。ここでも、EU27と中国の伸びが突出している。

研究者数	2002年	2012年	比率	AGR
世界	142,604	411,634	2.9	13%
EU27	38,439	101,221	2.6	11%
中国	13,591	115,475	8.5	27%
米国	37,111	63,769	1.7	6%
日本	11,226	18,985	1.7	6%

AGR: Annual Growth Rate

中国に関しては2004年度以降急速に立ち上がっている。





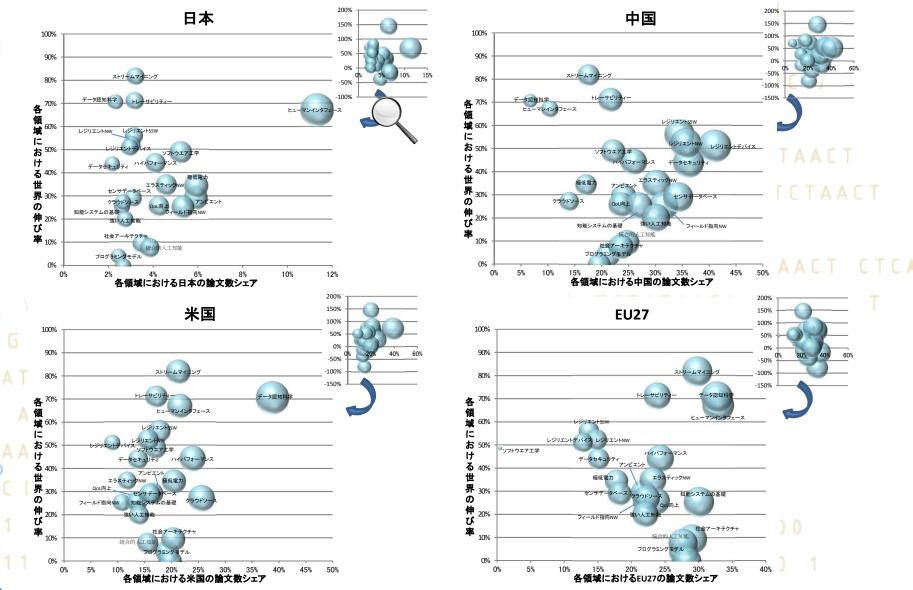
CTCA

## AT A TCTATA国際比較<研究開発領域における重点化度>CCV

X軸=論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】

Y軸=伸び率【各領域:総数の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2007-2009年平均論文数)—1】

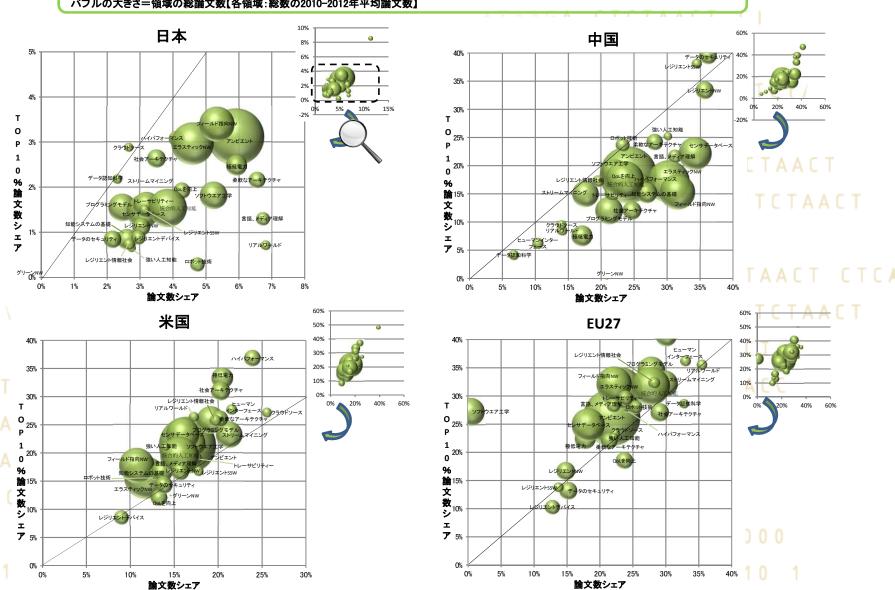
バブルの大きさ=重点化度【(各領域:国の2010-2012年平均論文数/全領域:国の2010-2012年平均論文数)/(各領域:世界の2010-2012年平均論文数/全領域:世界の2010-2012年平均論文数)】





## AT A TITA 国際比較<研究開発領域における相対被引用度>

X軸=論文数シェア【各領域; 国の2010-2012年平均論文数/各領域: 総数の2010-2012年平均論文数】 Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各領域: 国の2010-2012年平均TOP10%論文数/各領域: 総数の2010-2012年平均TOP10%論文数】 パブルの大きさ=領域の総論文数【各領域: 総数の2010-2012年平均論文数】





# ①コア領域

LL AAAA GGLCI

ATAAGA CTCTAACT CI

- ·Artificial Intelligence ·Computational Theory and Mathematics ·Computer Graphics and Computer-Aided Design
- •Computer Networks and Communications •Computer Science (miscellaneous) •Computer Science Applications
- •Computer Vision and Pattern Recognition •Control and Systems Engineering •Electrical and Electronic Engineering
- •Engineering (miscellaneous) •Hardware and Architecture •Human-Computer Interaction •Information Systems
- ·Signal Processing ·Software ·Theoretical Computer Science

# ②周辺領域



ATTAATC A AAGA C CTAACT

A TCTATAAGA CTCTAACT

### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Applied Mathematics ·Acoustics and Ultrasonics
- -Algebra and Number Theory Analysis
- -Behavioral Neuroscience -Communication
- Communication(RT)
   Computational Mathematics
- -Condensed Matter Physics -Control and Optimization
- •Decision Sciences (miscellaneous) •Discrete Mathematics and Combinatorics
- •Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- Economics. Econometrics and Finance (miscellaneous)
- ·Engineering (miscellaneous) ·Food Science ·Geometry and Topology
- ·Health Informatics ·Human Factors and Ergonomics
- Industrial and Manufacturing Engineering Information Systems and Management
- Instrumentation Library and Information Sciences
- ·Linguistics and Language ·Logic
- Management Science and Operations Research
- ·Mathematical Physics ·Mathematics (miscellaneous)
- Media Technology Modelling and Simulation
- Multidisciplinary (General) Neuropsychology and Physiological Psychology
- Numerical Analysis Physics and Astronomy (miscellaneous)
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Social Sciences (miscellaneous)
- •Spectroscopy •Statistical and Nonlinear Physics •Statistics and Probability
- -Statistics, Probability and Uncertainty -Surfaces and Interfaces







(cyber OR simulat\* OR algorithm OR transmission OR sensor OR network OR robot\* OR database OR secur\* OR \*communication OR I/O OR memory)



## 検索式: I-1 デバイス/ハードウェア

#### dGA CCC↓

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- · Artificial Intelligence · Automotive Engineering
- •Computer Networks and Communications •Computer Science (miscellaneous)
- Computer Science Applications
   Computer Vision and Pattern Recognition
- Condensed Matter Physics Electrical and Electronic Engineering
- ·Engineering (miscellaneous) ·Hardware and Architecture
- ·Human-Computer Interaction ·Industrial and Manufacturing Engineering
- Mechanical Engineering Mechanics of Materials
- Media Technology Physics and Astronomy (miscellaneous)
- ·Statistical and Nonlinear Physics ·Surfaces and Interfaces

#### Keywords

"inorganic device" OR "beyond CMOS" OR
"organic material" OR "organic device" OR
"power device" OR "packag technology" OR
"system integration" OR sensor OR "LSI
integration" OR "LSI digital" OR "LSI memory"
OR "LSI analog" OR "radio frequency" OR
"VLSI system architecture" OR "computer
aided design" OR CAD OR "electronic design
automation" OR EDA

# All Science Journal Classification (ASJC)



#### Keywords AATTAATA



- · Ceramics and Composites · Condensed Matter Physics
- · Electrical and Electronic Engineering · Electronic, Optical and Magnetic Materials
- ·Engineering (miscellaneous) ·Materials Chemistry
- ·Materials Science (miscellaneous) ·Mechanics of Materials
- Metals and Alloys Physics and Astronomy (miscellaneous)
- ·Radiation ·Statistical and Nonlinear Physics ·Surfaces and Interfaces
- ·Surfaces, Coatings and Films



"display technolog" OR "optical communication" OR "optical design" OR "optical material" OR "optical measure" OR "optical memory" OR "photonic crystal metamaterial" OR "quantum information" OR "simulation analysis" OR "solid state ilumination" OR "solid state light"

#### AATC A AAG

#### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords 1 1 1 0 0 0 0

- · Electrical and Electronic Engineering
- · Hardware and Architecture



"super comput\*" OR "parallel comput\*" OR
"cluster comput\*" OR "chip multiprocessor"
OR "high performance comput\*" OR "power
efficient device" OR "low power"



#### All Science Journal Classification (ASJC)

Engineering (miscellaneous)



#### Keywords

info\* OR comput\* OR software

#### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

•Computer Networks and Communications •Engineering (miscellaneous)

· Hardware and Architecture · Human-Computer Interaction

Information Systems



"Ad hoc network" OR "Network Architecture" OR "Satellite Communication" OR "QoS Control" OR "Network Management" OR "Software Radio" OR "Network Control" OR "rout\*" OR "Network Protocol" OR "Optical Network" OR "Photonic Network" OR "Mobile Communication" OR "Ubiquitous Network" OR "Software Defined Network"

TCTATAAGA

001



1110 000 11 1110 000



TCA

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Artificial Intelligence ·Computational Theory and Mathematics
- Computer Graphics and Computer-Aided Design
- •Computer Science (miscellaneous) •Computer Science Applications
- -Computer Vision and Pattern Recognition -Information Systems
- Signal Processing Software
- Theoretical Computer Science



#### Keywords

software OR algorithm



# ATTAATC A AAGA C CTAACT Keywords TCTATAAGA CTCTAAC



- ·Acoustics and Ultrasonics ·Algebra and Number Theory ·Analysis
- Applied Mathematics Behavioral Neuroscience
- ·Communication ·Communication(RT) ·Computational Mathematics
- Condensed Matter Physics Control and Optimization
- •Decision Sciences (miscellaneous) •Discrete Mathematics and Combinatorics
- Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous)
- Engineering (miscellaneous)
- •Food Science •Geometry and Topology
- · Health Informatics · Human Factors and Ergonomics
- •Industrial and Manufacturing Engineering •Information Systems and Management
- Instrumentation Library and Information Sciences
- ·Linguistics and Language ·Logic
- Management Science and Operations Research Mathematical Physics
- · Mathematics (miscellaneous) · Media Technology · Modelling and Simulation
- · Multidisciplinary (General) · Neuropsychology and Physiological Psychology
- Numerical Analysis Physics and Astronomy (miscellaneous)
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Social Sciences (miscellaneous)
- Spectroscopy Statistical and Nonlinear Physics
- ·Statistics and Probability ·Statistics, Probability and Uncertainty
- Surfaces and Interfaces



software OR algorithm

11 001



11 1110 000

LE AAAA GGCC

#### All Science Journal Classification (ASJC)

Engineering (miscellaneous)



#### Keywords

info\* OR comput\* OR software

### All Science Journal Classification (ASJC)



ATTAATC A AAGA C CTAACT

Keywords TCTATAAGA CTCTAAC

- Artificial Intelligence Automotive Engineering
- Computational Theory and Mathematics
- Computer Networks and Communications Computer Science (miscellaneous)
- -Computer Science Applications -Computer Vision and Pattern Recognition
- ·Control and Systems Engineering ·Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- •Electrical and Electronic Engineering •Engineering (miscellaneous)
- ·Human-Computer Interaction ·Industrial and Manufacturing Engineering
- Information Systems Instrumentation Mechanical Engineering
- Media Technology Theoretical Computer Science



"Field Robot" OR "Service Robot" OR
"Industrial Robot" OR "Medical Robot" OR
"Rehabilitation Robot" OR "Rescue Robot" OR
"Humanoid" OR "Robot Safety" OR "Robot
System Integration" OR "Human Robot
Interaction" OR "Robot Cognition" OR
"Intelligence" OR "Sensing" OR "Actuation"
OR "Mobility" OR "Manipulation" OR
"Planning"

AAIC A AAG C CTAACT C 1 1110 00



11 001010 1
. 1110 000

0011 1110 000

00 11 001010 1
. 11 1110 000



- Artificial Intelligence
- ·Computer Vision and Pattern Recognition

#### All Science Journal Classification (ASJC)



### Keywords

- ·Acoustics and Ultrasonics ·Algebra and Number Theory ·Analysis
- Behavioral Neuroscience Communication(RT)
- Computational Theory and Mathematics
- Computer Networks and Communications
- •Computer Science (miscellaneous) •Computer Science Applications
- Discrete Mathematics and Combinatorics
- •Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- •Electrical and Electronic Engineering •Engineering (miscellaneous)
- •Geometry and Topology •Hardware and Architecture
- ·Human Factors and Ergonomics ·Human-Computer Interaction
- ·Industrial and Manufacturing Engineering ·Information Systems
- ·Logic ·Management Science and Operations Research ·Mathematical Physics
- Media Technology Multidisciplinary (General)
- Psychology(all)
   Safety, Risk, Reliability and Quality
- ·Statistical and Nonlinear Physics ·Statistics and Probability
- Theoretical Computer Science



"computer inter\*" OR "machine inter\*" OR usability OR gamify OR gamification OR "serious game" OR "user engagement" OR "human centered comput\*" OR "virtual reality" OR "augmented reality" OR "crowd sourcing" OR "crowd computing" OR "langueage processing" OR annotation OR "computer vision" OR "speech recognition" OR "speech understanding" OR "character recognition" OR "character understanding" OR "text recognition" OR "text understanding" OR "face recognition" OR "face understanding" OR "selective attention" OR schema OR "artificial intelligence" OR semantic OR ontology OR "knowledge management" OR "collective intelligence" OR "machine learning" OR "data mining" OR disambiguation OR "tacit knowledge" OR "knowledge transfer" OR "knowledge succession" OR "knowledge sharing" OR "organizational knowledge" OR "uninformed search" OR "informed serach"

#### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords TAACT CTCAGACC



- Behavioral Neuroscience Communication(RT)
- Computational Theory and Mathematics
- Computer Networks and Communications
- -Computer Science (miscellaneous) -Computer Science Applications
- Discrete Mathematics and Combinatorics
- Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- Electrical and Electronic Engineering Engineering (miscellaneous)
- •Geometry and Topology •Hardware and Architecture
- ·Human Factors and Ergonomics ·Human-Computer Interaction
- Industrial and Manufacturing Engineering Information Systems
- ·Logic · Management Science and Operations Research · Mathematical Physics
- Media Technology
   Multidisciplinary (General)
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Statistical and Nonlinear Physics
- · Statistics and Probability · Theoretical Computer Science



affective





### 検索式: I-5 知識/インタラクション(続き)

■GA CCCL

LL AAAA GGCCI

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- Computational Theory and Mathematics
- Computer Networks and Communications
- -Computer Science (miscellaneous) -Computer Science Applications
- · Hardware and Architecture · Human-Computer Interaction
- Information Systems Theoretical Computer Science



Keywords

wearable

TCTATA.

GCC AATTAATA

ATC A AAGA CC
A TCTATAAGA

AATC A AAG

CCTAACT C
1 1110 00
11 001

#### LE AAAA GGCC

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- Artificial Intelligence
   Communication
- ·Computational Theory and Mathematics
- Computer Graphics and Computer-Aided Design
- Computer Science (miscellaneous)
- ·Computer Science Applications ·Computer Vision and Pattern Recognition
- •Electrical and Electronic Engineering •Engineering (miscellaneous)
- ·Hardware and Architecture ·Information Systems
- ·Library and Information Sciences ·Linguistics and Language
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Signal Processing
- ·Software ·Theoretical Computer Science



#### Keywords

"database" OR "data models" OR "data semantics" OR "data privacy" OR "data security" OR "data streams" OR "sensor networks" OR "graph databases" OR "hypertext" OR "hyper media" OR "mobile databases" OR "multimedia databases" OR "semi-structured data" OR "data analytics" OR "data cleaning" OR "data integration" OR "data provenance" OR "data management" OR "data mining" OR "text mining" OR "data visualization" OR "information extraction" OR "information retrieval" OR "metadata management" OR "transaction management" OR "key-value store" OR "big table" OR "query languages" OR "query processing" OR "query optimization"

A TCTATAAGA

AATC A AAG

C CTAACT C

1 1110 00

11 001



1110 000 11 001010 1 1110 000 0011 1110 000 00 11 001010 TCA

# 5.4. ナノテクノロジー・材料分野

- 世界の論文数は2009年を境に横ばい。中国のみが増加している状況。
- 日本の論文数と研究者数は中国、米国に次ぐ第3位。しかし、日本のみが 2009年を境に微減傾向が続いている。
- グリーンナノ区分は、中国の伸びが最も急激である領域で世界トップとなっている。韓国も他の領域に比べ伸びており、日本と同程度のマスがある。太陽電池はナノテク・材料分野全体で最も論文数が伸びている分野である。
- ナノエレ区分は、まだ欧米が優位性を保っているが、中国の追い上げが激 」 しく、ほとんど差はなくなってきている。日本は、韓国、ドイツと3位群を形成 しているが、欧米に比べても減少が激しい。
- ここ10年、世界的にナノテク・材料分野で論文を執筆している研究者数は増加。日本の研究者数は中国、米国に次ぐ第3位であるが、欧米諸国が約2倍、中韓が3倍以上の伸びを見せる中、日本のみが1.5倍弱の伸びに留まる。

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。 79

# ナノテクノロジー・材料分野(2013年の分野俯瞰)・「^ 「「

### 1分野、4区分、29領域

#### ATAAGA CTCTAACT CI

#### N-0 ナノテクノロジー・材料分野

Γ		俯眶	敢区分		研究開発領域	
ſ		グリーンナノテクノ ロジー	エネルギーを創る	N-1-1	太陽電池	C T /
				N-1-2	人工光合成	
				N-1-3	燃料電池	
				N-1-4	熱電変換	
			, エネルギーを運ぶ・ 貯める	N-1-5	蓄電デバイス	
	N-1			N-1-6	パワー半導体デバイス	AACT
				N-1-7	高温超伝導送電	
			エネルギーを節約	N-1-8	グリーンプロセス触媒	CTAACT
			する	N-1-9	ナノ組織構造制御材料	CIAACI
			環境を守る	N-1-10	元素戦略·希少元素代替技術	
				N-1-11	分離機能材料による水処理	
L				N-1-12	放射性物質除染、減容化	
		バイオナノテクノロジー		N-2-1	生体材料(バイオマテリアル)	ACT CTC
	N-2			N-2-2	ナノ薬物送達システム(ナノDDS)	
				N-2-3	ナノ計測・診断デバイス	CTAACT
L				N-2-4	バイオイメージング	CTAACT
	N-3	ナノエレクトロニクス		N-3-1	超低消費電力ナノエレクトロニクスデバイス	
C				N-3-2	異種機能三次元集積チップ	
				N-3-3	センシングデバイス・システム	
		ナノテクノロジー・材料科学技術基盤		N-4-1	超微細加工技術	
-				N-4-2	MEMS/NEMS	
				N-4-3	ボトムアップ型プロセス(原子・分子制御、自己組織化)	
	N-4			N-4-4	分子技術	
				N-4-5	界面制御	
T				N-4-6	空間・空隙構造制御	
-1				N-4-7	バイオミメティクス	
				N-4-8	ナノ計測	
-				N-4-9	物質・材料シミュレーション	
L				N-4-10	リスク評価・リスク管理・リスクコミュニケーションと社会受容	

1110 00

0 0 1

0011 1110 000 0 0 0 11 1110 000 0

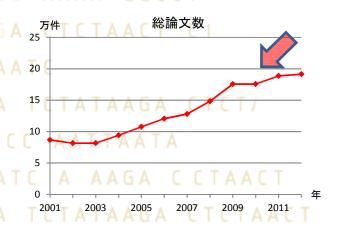


# 【分野】A TCTATAAGA ナノテクノロジー・材料 ◆

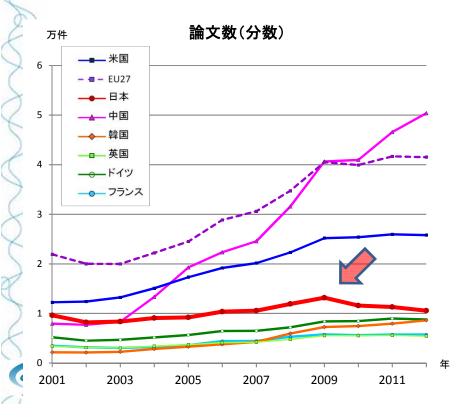
#### 【ナノテクノロジー・材料分野の傾向(総論文数・被引用数)】

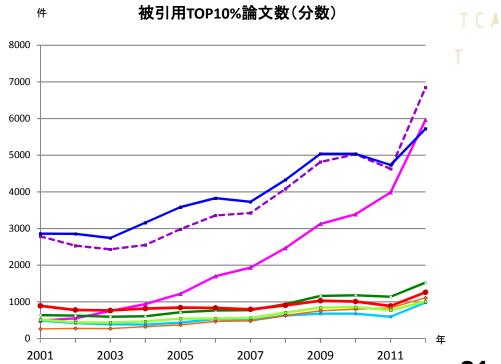
世界の論文数は2009年を境に横ばい。中国のみが増加している状況。

- 日本の論文数と研究者数は中国、米国に次ぐ第3位。しかし、日本のみが2009年を境に微減傾向が続いている。
- 世界における日本のシェアは論文数、被引用Top10%論文数ともに低下を続けており、2001年で10%を超えていたものが、2012年では5%程度まで低下している。



#### CTCGCC AATTAATA

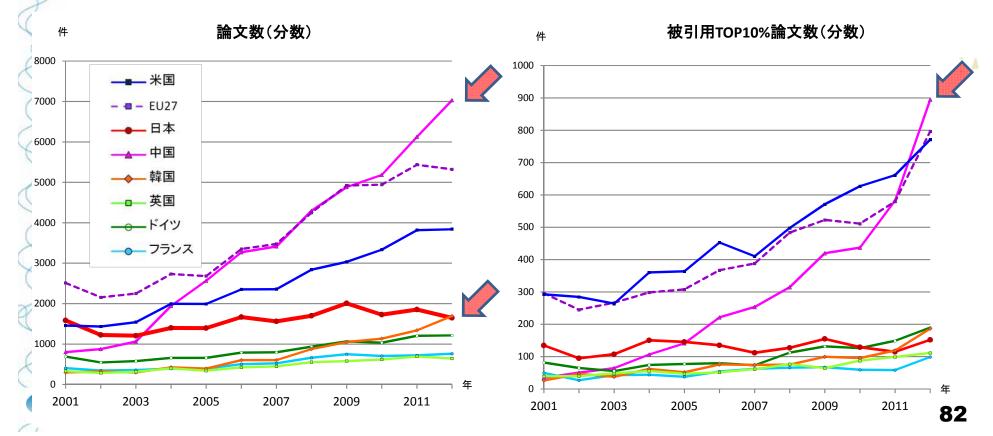




## 【俯瞰区分】「TATAAGN-11:グリーンナノテクノロジー \*GA 「「「」

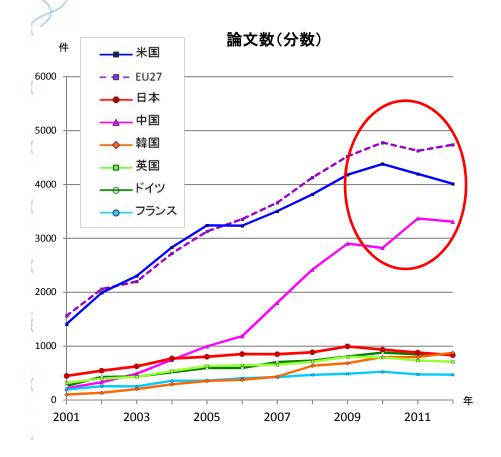
- 中国の伸びが最も急激である領域で世界トップとなっている。韓国も他の領域に比べ伸びており、日本と同程度のマスがある。
- 日本は中国、米国に次いで、韓国と3位群を形成。2001年は17%とEUに次ぐ高い論文数シェアを持っていたが、2012年には6%まで落ち込んでおり、欧米に比べても減少が激しい。被引用Top10%論文数も同様の傾向にある。
- 「太陽電池」はナノテク・材料分野の全領域で最も伸びが急伸な領域となっている。

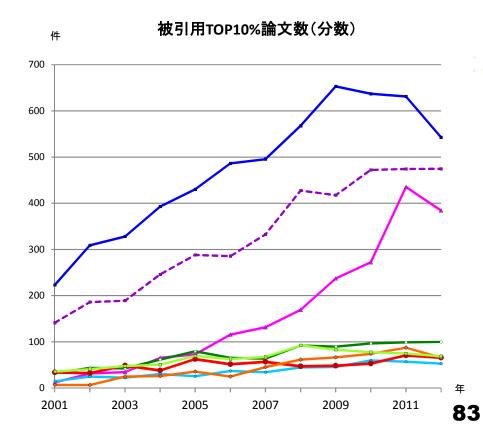
A ILIAIAAUA LILIAAL



- 世界的に、年率平均17%で増加してきた論文数に、2010年以降頭打ちの傾向がみられる。中国の 伸びも他の領域ほどではない。
- 日本は韓国、ドイツと3位群を形成。日本論文数の伸びが他国に比べ小さい。とくに「ナノDDS」で顕著。
- 論文数の減少が大きいのは「生体材料」で、特に日本の論文数はピーク時の3分の2程度まで減少。

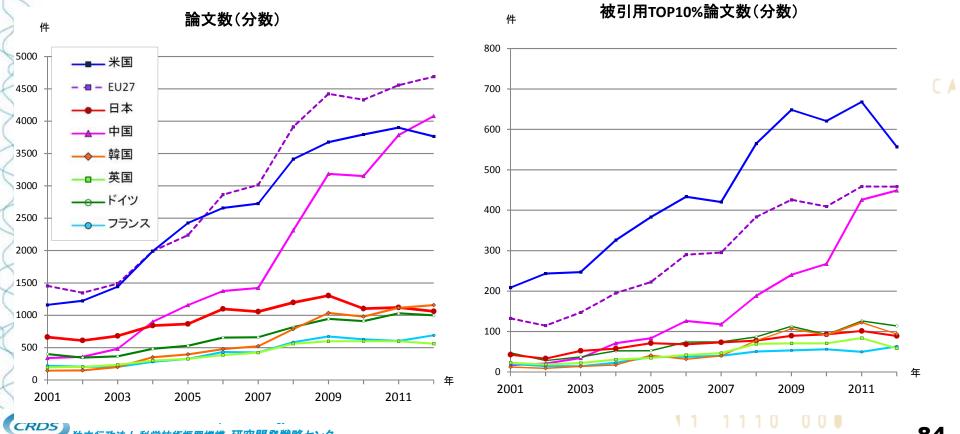
#### A TCTATAAGA CTCTAACI





### 【俯瞰区分】「「ATAAGA N-3:サゾエレクトロニクス

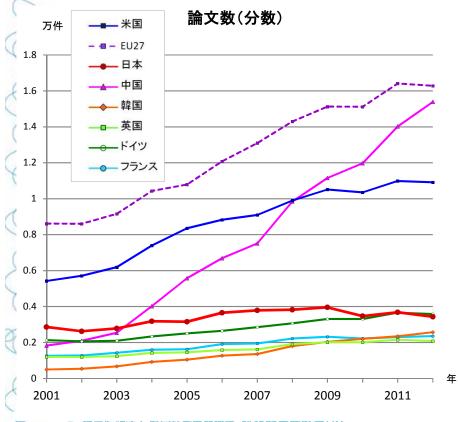
- この領域は、まだ欧米が優位性を保っているが、中国の追い上げが激しく、ほとんど差はなくなっ てきている。
- 日本は、韓国、ドイツと3位群を形成。2001年前は14%の論文数シェアを持っていたが、2012年に は5%まで落ち込んでおり、欧米に比べても減少が激しい。被引用Top10%論文数は7%から3%まで 落ち込んでおり、国際的な存在感の低下が懸念される。

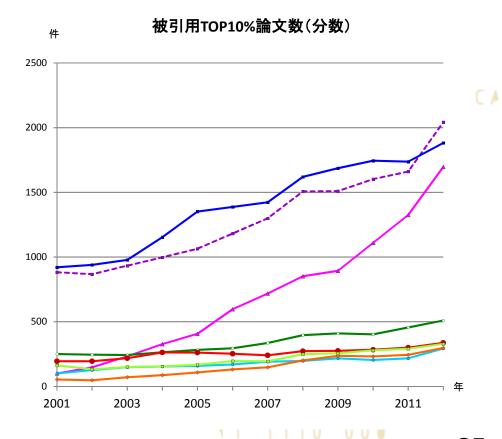


### 【俯瞰区分】 「M-4:ナノテクノロジー・材料科学技術基盤

- 論文数では、2008年に中国は米国に並び、中国がトップになるのは時間の問題。
- ・ 日本は、中国、米国に次いで、ドイツと3位群を形成。日本は論文数の減少が目立つ。ピーク時 (2009年)から2012年は10%以上減少。(次に減少が大きい英でも3.5%減少)
- 「超微細加工技術」、「ボトムアップ型プロセス」、「ナノ計測」など他国の論文数が頭打ちや減少に転じている研究開発領域でも、中国は着実に論文数を伸ばしている。

#### ATTAATC A AAGA C CTAACT





### 【分野·俯瞰区分】論文執筆者数から見る研究者数の傾向 「へ

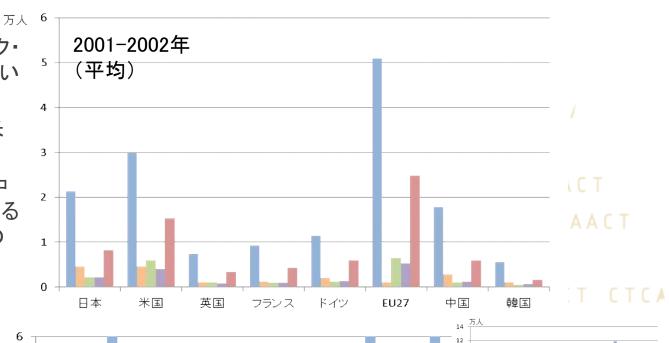
日本

米国

英国

フランス

- ・ ここ10年、世界的にナノテク・ 材料分野で論文を執筆している研究者数は増加。
- 日本の研究者数は中国、米国に次ぐ第3位。
- しかし、欧米諸国が約2倍中 韓が3倍以上の伸びを見せる 中、日本のみが1.5倍弱の 伸びに留まる。



# G CC AATTAATA

ナノテクノロジー・材料分野 グリーンナノテクノロジー バイオナノテクノロジー ナノエレクトロニクス ナノテクノロジー・材料科学技術 基盤 万人 6 2011-2012年 (平均)
4 3 2 かウント。

ドイツ

EU27

中国

韓国

86

(注)研究者数のカウントは名寄せによる整数カウント。

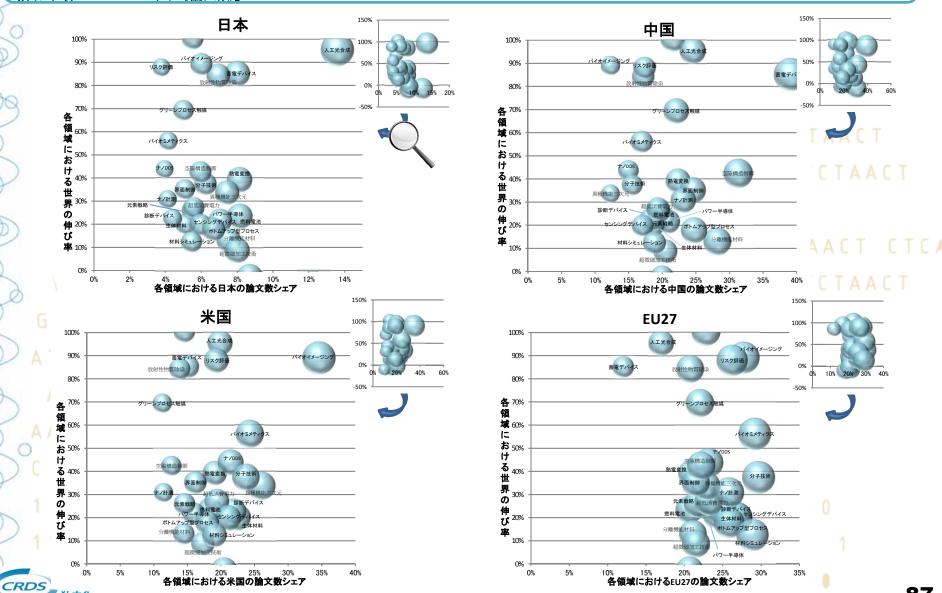


### AT A TCTATA国際比較<研究開発領域における重点化度>CCA

X軸=論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】

Y軸=伸び率【各領域:総数の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2007-2009年平均論文数)--1】

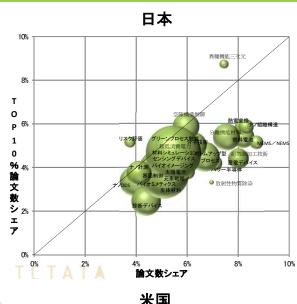
バブルの大きさ=重点化度【(各領域:国の2010-2012年平均論文数/全領域:国の2010-2012年平均論文数)/(各領域:世界の2010-2012年平均論文数/全領域:世界の2010-2012年平均論文数)】

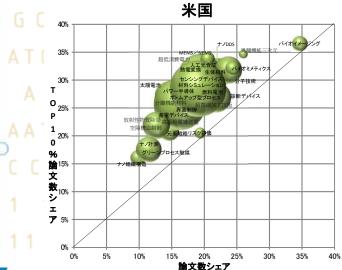


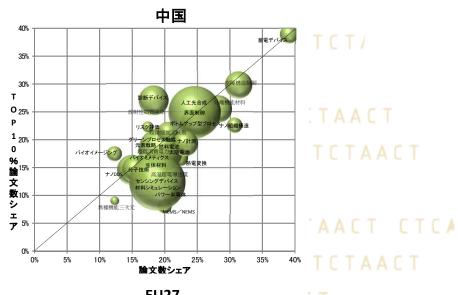
※注 パブルの大きさはその国の重点化度を表すが、国内での相対を表しているため他国と大きさの比較は出来ないことに注意が必要である。

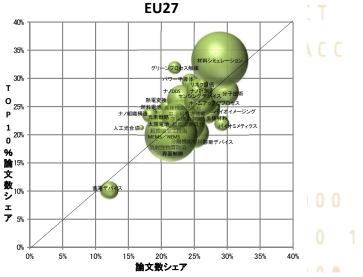
### AT A TCTA国際比較<<研究開発領域における相対被引用度>□

X軸=論文数シェア【各領域;国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】
Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均TOP10%論文数/各領域:総数の2010-2012年平均TOP10%論文数】
バブルの大きさ=領域の総論文数【各領域:総数の2010-2012年平均論文数】











※注1)領域におけるTOP1%論文数の値がOのものは、表示されていない。2)パブルの大きさはその国の重点化度を表すが、国内での相対を表しているため 他国と大きさの比較は出来ないことに注意が必要である。

### 検索式: N-0 ナノテクノロジー・材料分野

■GA CCCN

## ①コア領域

#### ATAAGA CTCTAACT CI

- •Biomaterials •Ceramics and Composites •Electronic, Optical and Magnetic Materials •Materials Chemistry
- ·Materials Science (miscellaneous) ·Mechanics of Materials ·Metals and Alloys ·Surfaces, Coatings and Films

### ②周辺領域



#### CTCGCC AATTAATA

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- Analytical Chemistry
   Applied Microbiology and Biotechnology
- Atomic and Molecular Physics, and Optics Automotive Engineering
- •Biochemistry •Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- ·Biochemistry, medical ·Bioengineering ·Biomedical Engineering
- Biotechnology Building and Construction (NEW)
- · Catalysis · Cell Biology · Chemical Engineering (miscellaneous)
- •Chemical Health and Safety •Chemistry (miscellaneous)
- ·Civil and Structural Engineering ·Clinical Biochemistry
- -Colloid and Surface Chemistry -Computational Mechanics
- Condensed Matter Physics Drug Discovery
- •Electrical and Electronic Engineering •Electrochemistry
- •Energy (miscellaneous) •Energy Engineering and Power Technology
- ·Engineering (miscellaneous) ·Environmental Chemistry
- ·Environmental Engineering ·Environmental Science (miscellaneous)
- •Filtration and Separation •Fluid Flow and Transfer Processes
- •Food Science •Fuel Technology •Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis
- ·Industrial and Manufacturing Engineering ·Inorganic Chemistry
- Instrumentation Management, Monitoring, Policy and Law
- Mechanical Engineering
   Media Technology
   Molecular Biology
- Molecular Medicine Multidisciplinary (General)
- Nature and Landscape Conservation
- Nuclear Energy and Engineering Organic Chemistry
- Pharmaceutical Science Pharmacology Pharmacology (medical)
- Pharmacology, Toxicology and Pharmaceutics (miscellaneous)
- Pharmacy
   Physical and Theoretical Chemistry
- Physics and Astronomy (miscellaneous) Pollution
- ·Polymers and Plastics ·Process Chemistry and Technology
- ·Radiation ·Renewable Energy, Sustainability and the Environment
- ·Safety, Risk, Reliability and Quality ·Spectroscopy
- ·Statistical and Nonlinear Physics ·Structural Biology
- ·Surfaces and Interfaces ·Toxicology ·Waste Management and Disposal

#### Keywords

nano\* OR photovoltaic\* OR "solar cell\*" OR "artificial photosynthe\*" OR "fuel cell\*" OR thermoelectric\* OR "lithium ion batter\*" OR "rechargeable batter\*" OR "secondary batter\*" OR "power device\*" OR "power electro\*" OR superconduct\* OR "drug delivery system" OR DDS OR biochip\* OR "DNA microarray" OR "DNA chip" OR "protein chip" OR "protein microarray" OR biodevice\* OR biosens\* OR "microfluidic device\*" OR photonic\* OR plasmonic\* OR Spintronic\* OR "quantum comput\*"OR "molecular electronic\*" OR "organic electronic\*" OR "organic semiconduct\*" OR "quantum device\*" OR "quantum electronic\*" OR MEMS OR NEMS OR mesoporous OR microporous OR "METAL-ORGANIC FRAMEWORK" OR "porous coordination polymer"





### 検索式: N-14 グリーンナノテクノロジー

■GA CCCL

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- -Atomic and Molecular Physics, and Optics -Automotive Engineering
- •Biochemistry •Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- ·Building and Construction (NEW) · Catalysis · Ceramics and Composites
- ·Chemical Engineering (miscellaneous) ·Chemical Health and Safety
- ·Chemistry (miscellaneous) ·Civil and Structural Engineering
- ·Colloid and Surface Chemistry ·Condensed Matter Physics
- · Electrical and Electronic Engineering · Electrochemistry
- Electronic, Optical and Magnetic Materials Energy (miscellaneous)
- Energy Engineering and Power Technology Engineering (miscellaneous)
- Environmental Chemistry Environmental Engineering
- ·Environmental Science (miscellaneous) ·Fuel Technology
- •Global and Planetary Change •Health, Toxicology and Mutagenesis
- Inorganic Chemistry Management, Monitoring, Policy and Law
- Materials Chemistry Materials Science (miscellaneous)
- Mechanics of Materials
   Metals and Alloys
   Molecular Biology
- ·Nature and Landscape Conservation ·Nuclear Energy and Engineering
- Organic Chemistry
   Physical and Theoretical Chemistry
- ·Physics and Astronomy (miscellaneous) ·Pollution
- Polymers and Plastics
   Process Chemistry and Technology
- •Radiation •Renewable Energy, Sustainability and the Environment
- ·Statistical and Nonlinear Physics ·Structural Biology
- ·Surfaces and Interfaces ·Surfaces, Coatings and Films
- ·Waste Management and Disposal ·Water Science and Technology

#### Keywords



"inorganic device" OR "beyond CMOS" OR
"organic material" OR "organic device" OR
"power device" OR "packag technology" OR
"system integration" OR sensor OR "LSI
integration" OR "LSI digital" OR "LSI memory"
OR "LSI analog" OR "radio frequency" OR
"VLSI system architecture" OR "computer
aided design" OR CAD OR "electronic design
automation" OR EDA

# All Science Journal Classification (ASJC)



ATTAATC A AAGA CCT Keywords

同上



"artificial photosynthe\*" OR "artificial leaf" OR [photocatalys\* AND {("water oxidation" OR "water splitting" OR "reduction of carbon dioxide" OR "carbon dioxide reduction") OR ("solar energy" AND "chemical energy" AND conversion) OR (sunlight AND fuel\*)}]





0 0 1 1 0 0 1 0 1 0



### <u>検索式: IN-1A ダリーンナノテクノロジー(続き) IA 「「「</u>

Keywords All Science Journal Classification (ASJC) 同上 "fuel cell\*" OR SOFC OR PEFC OR DMFC Keywords All Science Journal Classification (ASJC) 同上 thermoelectric\* OR "seebeck effect" Keywords All Science Journal Classification (ASJC) "lithium ion batter\*" OR "rechargeable batter\*" 同上 OR "secondary batter\*" OR supercapacitor\* OR "electric double layer capacitor\*" **Keywords** All Science Journal Classification (ASJC) "power device\*" OR "power electro\*" OR "power MOSFET\*" OR "power semiconductor\*" OR IGBT OR [{(power OR device) AND (SiC 同上 OR "silicon carbide" OR GaN OR "gallium Nitride" OR diamond)} NOT (LED OR light OR optic\* OR photon\*)]





### 検索式: N-1<sup>A</sup> ダリーンナノテクノロジー(続き) A 「「「

Keywords All Science Journal Classification (ASJC) superconduct\* AND ("high temperature" OR 同上 transmission) Keywords [ AATTAATA All Science Journal Classification (ASJC) cataly\* AND (green\* OR "environmentally 同上 friendly" OR "eco friendly" OR \*saving OR sustanable OR "manufacturing process") Keywords All Science Journal Classification (ASJC) ("carbon fiber reinforced\*" OR CFRP) OR [[{(material\* OR metal\* OR alloy\* OR steel OR plastic\* OR polymer\* OR resin\* OR ceramic\*) AND ("heat resist\*" OR "high 同上 strength\*" OR "heat insulat\*" OR "light weight" OR thermostab\*)} OR "seismic isolat\*" OR "seismically isolat\*" OR "base isolat\*"] AND (micro\* OR nano\*)] 0 0 1 11 1110 000

### 検索式: TN-1A Gグリーンナノテクノロジー(続き) GA [[[]]

Keywords All Science Journal Classification (ASJC) "rare earth\*" OR "rare metal\*" OR "critical 同上 element\*" OR "precious metal" OR {(reduc\* OR substitut\*) AND (platinum OR dysprosium OR neody\* OR lithium OR indium)} Keywords A AAGA C CTAACT All Science Journal Classification (ASJC) {water AND membrane AND (separat\* OR treatment OR filte\*)} OR "Reverse Osmosis Membrane\*" OR nanofilter OR "ultrafiltration CTCA 同上 membrane" OR "microfiltration membrane" OR "ion-exchange membrane" OR "forward osmosis membrane" Keywords CTCAGACC All Science Journal Classification (ASJC) radioactive AND (decontamination OR 同上 "volume reduction" OR adsor\*) 0 0 1 11 1110 000

### 検索式: N-2 バイオナノテクノロジー

■GA CCCL

#### All Science Journal Classification (ASJC)

#### Keywords

- Analytical Chemistry
   Applied Microbiology and Biotechnology
- Atomic and Molecular Physics, and Optics
- Biochemistry
- ·Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- ·Biochemistry, medical ·Bioengineering ·Biomaterials
- ·Biomedical Engineering ·Biotechnology
- ·Catalysis ·Chemical Health and Safety ·Chemistry (miscellaneous)
- Clinical Biochemistry
   Colloid and Surface Chemistry
- ·Condensed Matter Physics · Drug Discovery
- · Electrical and Electronic Engineering · Electrochemistry
- •Electronic, Optical and Magnetic Materials •Filtration and Separation
- Instrumentation Materials Chemistry Materials Science (miscellaneous)
- •Mechanics of Materials •Medicine (miscellaneous) •Molecular Biology
- · Molecular Medicine · Pharmaceutical Science · Pharmacology
- •Pharmacology (medical) •Pharmacy •Physical and Theoretical Chemistry
- ·Physics and Astronomy (miscellaneous) ·Polymers and Plastics
- Structural Biology Surfaces and Interfaces



biomaterial\* OR (biocompatib\* AND material\*)
OR{("tissue engineer\*" OR "regenerative
medicine") AND (scaffold\* OR sheet\* OR
material\* OR composition)}

 $\Gamma$  T

All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

CTATAAGA CTCTAACI

同上



"drug delivery system" OR DDS OR {"drug delivery" AND (target\* OR absorb\* OR release\* OR \*particl\* OR \*micelle\* OR liposom\*)}

All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

001010 1

同上



biochip\* OR "DNA microarray" OR "DNA chip" OR "protein chip" OR "protein microarray" OR biodevice\* OR biosens\* OR "microfluidic device\*" OR {(medic\* OR diagno\*) AND (sens\* OR device\*) AND (micro\* OR nano\*)}

### 検索式: N-2 バイオナノテクノロジー(続き) ◆「A 「「「

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- Keywords
- TCTAACT CI

- ·Atomic and Molecular Physics, and Optics ·Biochemistry
- Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (miscellaneous)
- ·Biomedical Engineering ·Chemical Health and Safety
- •Chemistry (miscellaneous) •Electronic, Optical and Magnetic Materials
- ·Instrumentation ·Materials Chemistry ·Materials Science (miscellaneous)
- Media Technology
   Molecular Biology
- •Pediatrics, Perinatology, and Child Health •Physical and Theoretical Chemistry
- Physics and Astronomy (miscellaneous) Radiology Nuclear Medicine and imaging
- Spectroscopy
   Structural Biology



bioimaging OR "molecular imaging" OR "cell" imag\*" OR (microscope AND bio\* AND imaging)

AAAA

TCTATA.
GCC AATTAATA
ATC A AAGA CC
A TCTATAAGA
AATC A AAG
CCTAACT C
1 1110 00
11 001

TTAATC A AAGA C CTAACT CTCA

A TCTATAAGA CTCTAACT

ATTAATC A AAGA C CT

GA C CTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

11 1110 000

00 11 001010 1



### 検索式: N-3 ナノエレクトロニクス

■GA CCCL

#### All Science Journal Classification (ASJC)

#### Keywords

- ·Atomic and Molecular Physics, and Optics ·Chemical Health and Safety
- -Chemistry (miscellaneous) -Condensed Matter Physics
- •Electrical and Electronic Engineering •Electronic, Optical and Magnetic Materials
- · Hardware and Architecture · Materials Chemistry
- ·Materials Science (miscellaneous) ·Mechanics of Materials
- •Physical and Theoretical Chemistry •Physics and Astronomy (miscellaneous)
- •Radiation •Statistical and Nonlinear Physics •Surfaces and Interfaces



{(electronics OR device\* OR swich OR semiconductor OR transistor\* OR CMOS OR MOSFET\* OR memory OR storage) AND ("near field\*" OR "topological insulator" OR CNT OR SWNT OR MWNT OR Graphene OR photonic\* OR plasmonic\* OR Spintronic\* OR nano\* OR nonvolatile OR tunnel\* OR "quantum comput\*")} OR nanoelectronic\* OR "molecular electronic\*" OR "organic electronic\*" OR "quantum device\*" OR "quantum electronic\*"

#### All Science Journal Classification (ASJC)



### Keywords AATTAATA

同上



{(3D OR "Three dimensional") AND (integrat\* OR stack\*) AND (LSI OR device\* OR semiconductor OR transistor\* OR MOSFET\* OR chip OR wafer\* OR circuit\* OR memor\* OR logic )} OR "Wafer bonding" OR "through-silicon via"

#### All Science Journal Classification (ASJC)



#### Keywords

- ·Analytical Chemistry ·Atomic and Molecular Physics, and Optics
- Automotive Engineering Biomedical Engineering Catalysis
- •Chemical Engineering (miscellaneous) •Chemistry (miscellaneous)
- Colloid and Surface Chemistry
   Condensed Matter Physics
- Electrical and Electronic Engineering Electrochemistry
- Electronic, Optical and Magnetic Materials Environmental Chemistry
- Environmental Engineering Environmental Science (miscellaneous)
- ·Filtration and Separation ·Global and Planetary Change
- ·Health, Toxicology and Mutagenesis ·Instrumentation
- ·Management, Monitoring, Policy and Law ·Materials Chemistry
- Materials Science (miscellaneous) Mechanical Engineering
- Mechanics of Materials
   Nature and Landscape Conservation
- Physical and Theoretical Chemistry
   Physics and Astronomy (miscellaneous)
- Pollution Process Chemistry and Technology Radiation
- ·Surfaces and Interfaces ·Waste Management and Disposal



device\* AND (sensing OR sensor)

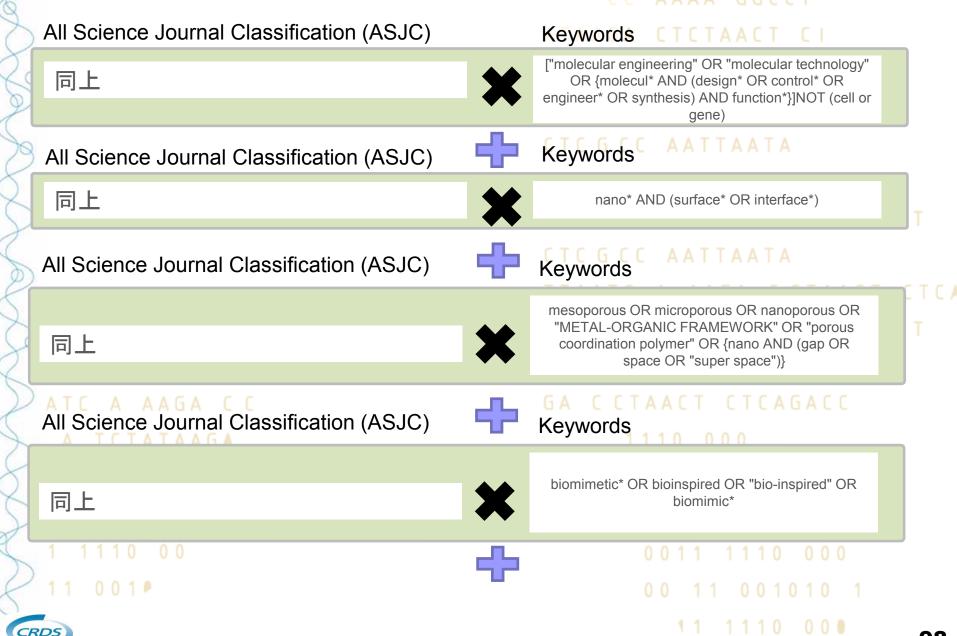
### 検索式: N-4 ナノテクノロジー・材料科学技術基盤

#### Keywords All Science Journal Classification (ASJC) Analytical Chemistry Atomic and Molecular Physics, and Optics Automotive Engineering Biomaterials Catalysis · Ceramics and Composites · Chemical Engineering (miscellaneous) • Chemical Health and Safety • Chemistry (miscellaneous) -Colloid and Surface Chemistry -Computational Mechanics • Condensed Matter Physics • Electrical and Electronic Engineering · Electrochemistry · Electronic, Optical and Magnetic Materials Energy (miscellaneous) Energy Engineering and Power Technology DPN OR EUV OR nanoimprint\* OR NIL OR "electron Environmental Engineering Filtration and Separation beam" OR nanolithograph\* OR nanofabricat\* OR ·Fluid Flow and Transfer Processes ·Fuel Technology Inorganic Chemistry Instrumentation Materials Chemistry ("block copolymer" AND lithograph\*) · Materials Science (miscellaneous) · Mechanical Engineering •Mechanics of Materials •Metals and Alloys •Nuclear Energy and Engineering Organic Chemistry Pharmacology Pharmacology (medical) Physical and Theoretical Chemistry Physics and Astronomy (miscellaneous) Polymers and Plastics Process Chemistry and Technology •Radiation •Renewable Energy, Sustainability and the Environment ·Statistical and Nonlinear Physics ·Surfaces and Interfaces $\mathsf{C} \mathsf{T} \mathsf{C} \mathsf{A}$ ·Surfaces, Coatings and Films All Science Journal Classification (ASJC) Keywords 同上 MEMS OR NEMS Keywords<sup>1</sup> 1 1 0 0 0 0 All Science Journal Classification (ASJC) (atom\* AND manipulation) OR (molecul\* AND 同上 manipulation) OR "self assembl\*" OR "self organiz\*" 0 0 1



11 1110 000

### 検索式: N-4 ナノテクノロジー・材料科学技術基盤(続き)



## 検索式: N-4 ナノテクノロジー・材料科学技術基盤(続き)

#### All Science Journal Classification (ASJC)

#### Keywords

#### TCTAACT CL

- ·Atomic and Molecular Physics, and Optics ·Instrumentation
- Spectroscopy



("electron microscop\*" OR "neutron diffract\*" OR "neutron scatter\*" OR STM OR AFM OR SPM OR TEM OR SEM OR STEM OR"Synchrotron radiat\*" OR "X ray diffract\*" OR XFEL OR "X ray imaging" OR raman OR THz) AND (measur\* OR characteriz\* OR analy\* OR detector)

#### All Science Journal Classification (ASJC)



Keywords

AAGA C CTAACT

- -Atomic and Molecular Physics, and Optics Catalysis
- ·Chemical Health and Safety ·Chemistry (miscellaneous)
- ·Colloid and Surface Chemistry ·Condensed Matter Physics
- •Electrical and Electronic Engineering •Electronic, Optical and Magnetic Materials
- Inorganic Chemistry
   Materials Chemistry
- •Materials Science (miscellaneous) Mechanics of Materials
- ·Metals and Alloys ·Physical and Theoretical Chemistry
- Physics and Astronomy (miscellaneous)
   Radiation
- ·Statistical and Nonlinear Physics ·Surfaces and Interfaces



{(comput\* OR simulation) AND (material\* AND nano\*) AND (structur\* OR compound\* OR design\* OR predict\* OR function\*) } OR ("ab initi\*" OR "first principle\*" OR "molecular orbital" OR "molecular dynamics" OR "density functional" OR "phase-field" OR "Monte Carlo")

#### G C C AATTAATA



ATTAATC A AAGA CCT

### Keywords AACI CA

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Chemical Health and Safety ·Chemistry (miscellaneous)
- Electronic, Optical and Magnetic Materials Environmental Science(all)
- ·Materials Chemistry ·Materials Science (miscellaneous)
- Mechanics of Materials
   Pharmacology
- Pharmacology (medical)
- ·Pharmacology, Toxicology and Pharmaceutics (miscellaneous) ·Pharmacy
- ·Physical and Theoretical Chemistry ·Safety Research ·Toxicology



nano\* AND (risk OR hazard OR toxic\* OR "social acceptance" OR "public acceptance" OR "upstream engagement" OR "public engagement")

11 001



11 1110 000

TCA

# 5.5. システム科学技術分野

- 2001年~2011年の10年間に、世界全体でのシステム科学技術分野の論文数は約2.4倍(4万件→9.7万件)に増加し、論文執筆者数は約2.5倍(4千人→1万人)に増加している。
- 区分「モデリング」が他の区分に比較して増加率が高い(3 TAACT 倍)。区分「意思決定とリスクマネジメント」のみ、中国の論文 TAACT 数の延びが見られない。
- EUは全体でも各区分でも存在感があり、順調な延びを示している。米国は区分「制御」、「最適化」に延びが少ない傾向があり、全体の研究者は近年減少傾向。
- 中国の伸びは著しい。論文数で7.6倍。研究者数で8.3倍。
- 日本や韓国は論文数、研究者数ともに少ないままで特徴はない。

(注)現状と大きな傾向を掴むための調査であって、このデータだけから分野の動向を 分析できるものではない。データ利用の留意事項も参照頂きたい。



# システム科学技術分野(2013年の分野俯瞰)

■GA CCCL

### 1分野、5区分、35領域

#### ATAAGA CTCTAACT C

#### S-0 システム科学技術分野

	俯瞰区分		研究開発領域	]
	意思決定とリスクマネジメント	S-1-1	意思決定	
		S-1-2	リスク概念と尺度	TCT/
		S-1-3	統合・複合リスク・その他リスク	TCT/
3-1		S-1-4	市場リスク	
		S-1-5	信用リスク	
		S-1-6	リスクマネジメントの数値計算	
		S-2-1	先端的数理モデリング	TAACT
		S-2-2	エージェント・ベース・モデルとミクロ・マクロ連携	TAACT
	モデリング	S-2-3	統計モデル	
		S-2-4	動学的経済モデルと統計整備	TCTAACT
S_2		S-2-5	データ同化:新しい戦略分野の開拓	
3-2		S-2-6	データマイニング・機械学習	
		S-2-7	モデル合成による社会課題解決の展望	1
		S-2-8	モデルの正則化・最適化	
		S-2-9	モデル統合に基づくシステム設計とその評価	AACT CTCA
		S-2-10	モデルの評価技術	
	制御	S-3-1	学習制御/適応制御	TCTAACT
		S-3-2	ロバスト制御	ICIAACI
		S-3-3	最適制御/予見制御/予測制御	_
		S-3-4	分散制御/分布制御	J.
S-3		S-3-5	合意·同期·被覆制御	
Λ		S-3-6	大規模・ネットワーク制御	
		S-3-7	確率システム制御	
		S-3-8	故障検出/信頼性設計	]
		S-3-9	制御の基盤としてのシステム理論	
		S-4-1	基礎分野としての最適化	
Δ		S-4-2	連続的最適化	
S-4	最適化 最適化	S-4-3	離散的最適化	
3-4		S-4-4	最適化計算	
L		S-4-5	最適化モデリング	
		S-4-6	最適化ソフトウェアと応用	
1	ネットワーク論	S-5-1	複雑ネットワークおよび総論	0 0
9-5		S-5-2	機械学習・データマイニング分野におけるネットワーク構造解析	0 0
3-5		S-5-3	ネットワークに関する離散数学	
		S-5-4	ネットワーク解析用ソフトウェア	0 1

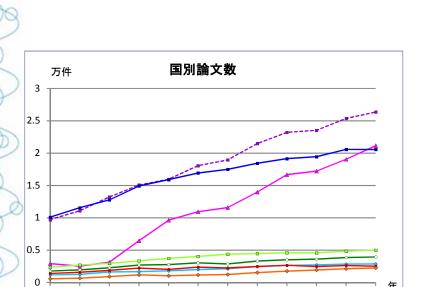


## 【分野】A TCTATAAGA CTシステム科学技術

■GA CCCV

【システム科学技術分野の傾向(総論文数・被引用数)】 中国が存在感を示してきている。

一方、米国の伸び悩み傾向が見られる。日本や韓国は特に目覚しい傾向はない。



2007

2009

2011

#### 【国別論文数(システム科学分野全体)】

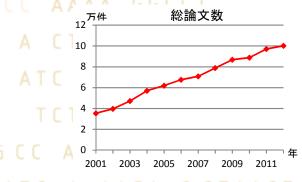
2005

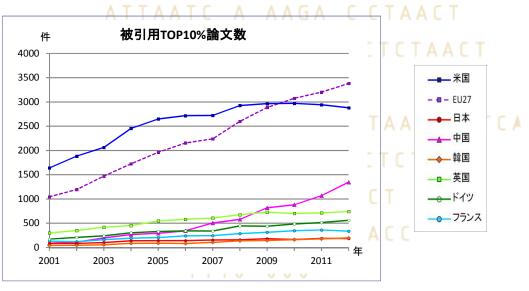
2003

○全体の総論文数は4万件→9.7万件(約2.4倍) (論文執筆研究者数:4千人→1万人(約2.5倍)

- ► EU(27):約2.3倍に増加
- ▶ 米国:約1.8倍に増加
- > 中国:約7.6倍に増加
- 🎤 韓国:約3.1倍に増加
- ▶ 日本:約1.7倍に増加

○2003年からの中国の論文増加が目覚しい。





#### 【国別被引用数シェア(システム科学分野全体)】

- ➤ EU(27):約2.7倍に増加
- ▶ 米国:約1.5倍に増加 0 0
- ▶ 中国:約8.3倍に増加
- ▶ 韓国:約3.9倍に増加
- ▶ 日本:約1.7倍に増加

〇米国が2009年以降、退化傾向にあり、代わって中国が 延びをみせている。

### 【俯瞰区分】 S-1: 意思決定とリスクマネジメント、S-2モデリング、S-3制御

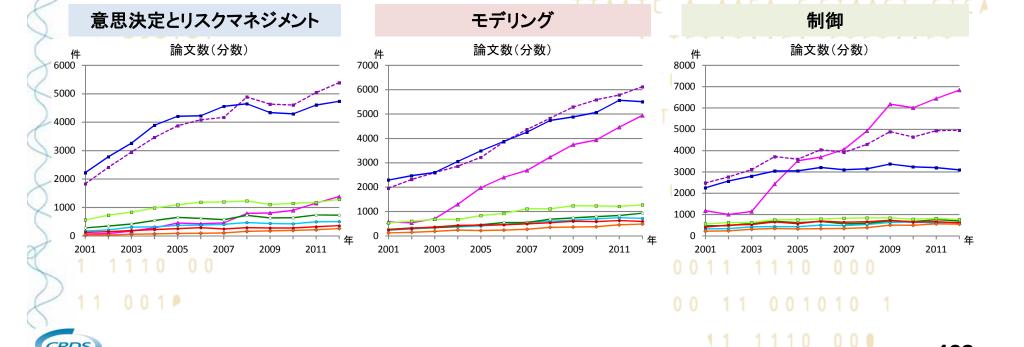
- ・ EUがいずれの区分でも強さを維持。
- ・ モデリング区分は全体でも増加傾向(約3倍)
- ・ 制御区分においては、中国が、米国(2005年)、EU(27)(2007年)を抜き、筆頭に。被引用TOP10%論文数、研究者数においても存在感を示している。米国の論文数の伸びが緩慢。(※1.2倍)で、日本の傾向も論文数は1.3倍と増えているものの、5番目から6番目に。)

-■- 米国
- ■- EU27
- ●- 日本
- 中国
- 韓国
- □- 英国
- □ - ブランス

103

A ILIAIAAGA

ITCGCC AATTAATA



### 【俯瞰区分】「TATS-4:最適化、S-5ネットワーク論

**d** GA CCC⊾

・ 最適化分野においても制御分野と同様の傾向。

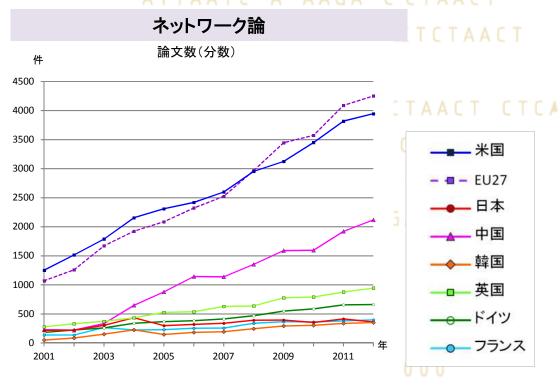
※ EU(27):2.4倍、中国:7.5倍、米国:1.7倍(2009年以降、横ばい傾向) 日本:6番目→7番目(フランスに抜かれた)、1.5倍(伸び率は最下位)

CTCT/

CTCGCC AATTAATA

#### ATTAATC A AAGA C CTAACT





11 001

11 1110 000



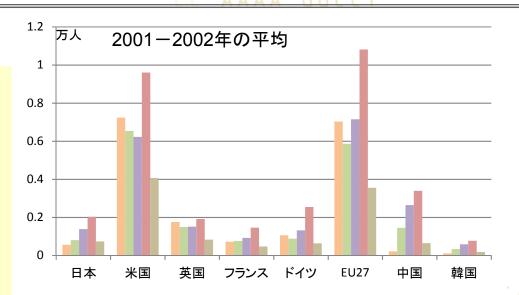
## 【分野・俯瞰区分】論文執筆者数から見る研究者数の傾向 ( )

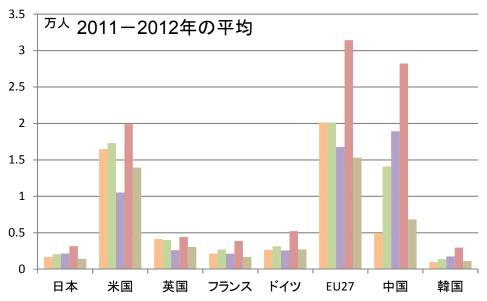
- ・ 総じて中国の研究者の伸びが著しい。特に「意思決定とリスクマネジメント」: 22.6倍
- 伸びは、次いで韓国、EU27、フランス、ドイツの順
- 日本の伸びは最下位。「意思決定と リスクマネジメント」の伸びは、3倍 (3番目)

#### TCTATA

意思決定とリスクマネジメント
モデリング
制御
AA
最適化
ネットワーク論

(注) 研究者数のカウントは名寄せによる整数カウント。





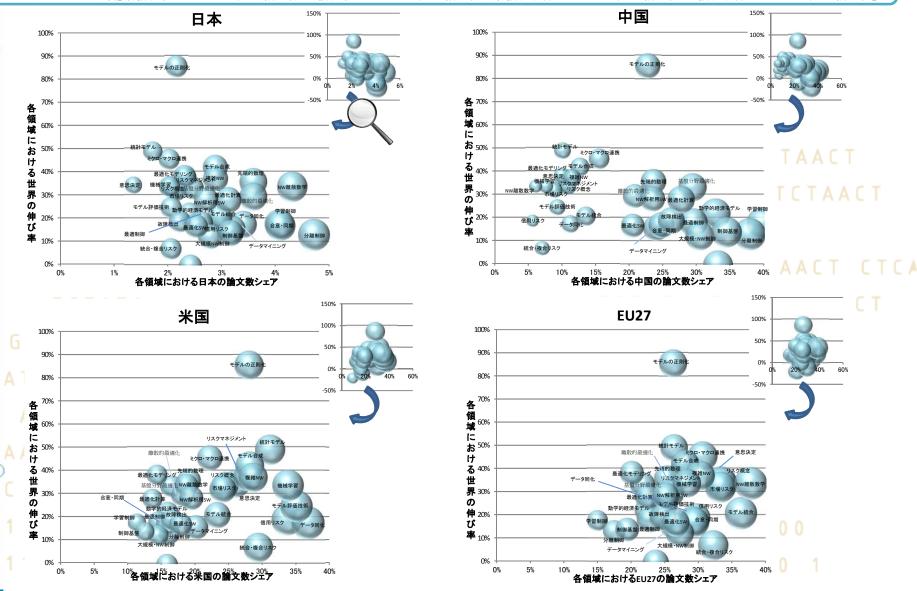
1 | | | | U U U U U



### AT A TCTATAA 国際比較<研究開発領域における重点化度> CCC N

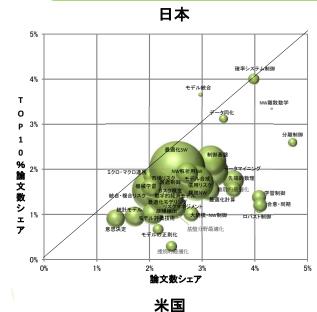
X軸=論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】 Y軸=伸び率【各領域:総数の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2007-2009年平均論文数)—1】

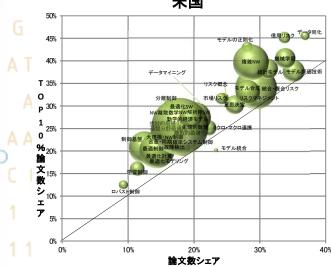
バブルの大きさ=重点化度【(各領域:国の2010-2012年平均論文数/全領域:国の2010-2012年平均論文数)/(各領域:世界の2010-2012年平均論文数/全領域:世界の2010-2012年平均論文数)】

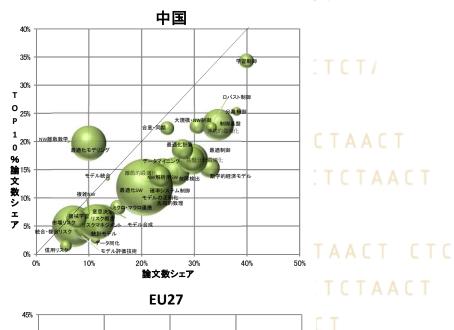


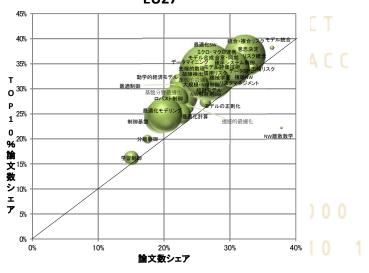
### AT A TCT国際比較<研究開発領域における相対被引用度>「CV

X軸=論文数シェア【各領域;国の2010-2012年平均論文数/各領域:総数の2010-2012年平均論文数】 Y軸=被引用TOP10%論文数シェア【各領域:国の2010-2012年平均TOP10%論文数/各領域:総数の2010-2012年平均TOP10%論文数】 パブルの大きさ=領域の総論文数【各領域:総数の2010-2012年平均論文数】











T AAAA GGCCI

S-1 OR S-2 OR S-3 OR S-4 OR S-5

TCTATA.

GCC AATTAATA

ATC A AAGA CC

A TCTATAAGA

AATC A AAG

CCTAACT C

1 1110 00

11 001

TTAATC A AAGA C CTAACT CTCA

A TCTATAAGA CTCTAACT

ATTAATC A AAGA C CT

GA C CTAACT CTCAGACC

1110 000

11 001010 1

11 1110 000

00 11 001010 1

## 検索式: TS-1<sup>A</sup> 意思決定とリスクマネジメント ● 「A 「「「 L

## All Science Journal Classification (ASJC)

- ·Aerospace Engineering ·Aging ·Agricultural and Biological Sciences (miscellaneous) ·Algebra and Number Theory
- ·Analysis ·Anthropology(RT) ·Applied Mathematics ·Artificial Intelligence ·Atmospheric Science
- · Automotive Engineering · Behavioral Neuroscience · Biological Psychiatry · Biomedical Engineering
- •Building and Construction (NEW) •Business, Management and Accounting(all)
- · Cellular and Molecular Neuroscience · Chemical Engineering (miscellaneous) · Chemical Health and Safety
- ·Chemistry (miscellaneous) ·Chiropractics ·Civil and Structural Engineering ·Cognitive Neuroscience
- ·Communication ·Communication(RT) ·Complementary and Manual Therapy ·Computational Mathematics
- · Computational Theory and Mathematics · Computer Graphics and Computer-Aided Design
- · Computer Networks and Communications · Computer Science (miscellaneous) · Computer Science Applications
- · Computer Vision and Pattern Recognition · Computers in Earth Sciences · Control and Optimization
- · Control and Systems Engineering · Decision Sciences (miscellaneous) · Demography(RT)
- Development Developmental and Educational Psychology Developmental Neuroscience
- Discrete Mathematics and Combinatorics Drug guides Earth and Planetary Sciences (miscellaneous)
- •Economics and Econometrics •Economics, Econometrics and Finance (miscellaneous) •Education
- · Electronic and Electronic Engineering · Electronic, Optical and Magnetic Materials · Emergency Medical Services
- · Endocrine and Autonomic Systems · Energy (miscellaneous) · Energy Engineering and Power Technology
- Engineering (miscellaneous) Environmental Chemistry Environmental Engineering
- · Environmental Science (miscellaneous) · Environmental Science (all) · Finance · Fuel Technology
- ·Gender Studies(RT) ·Geochemistry and Petrology ·Geography, Planning and Development
- · Geometry and Topology · Geotechnical Engineering and Engineering Geology · Geriatrics and Gerontology
- ·Global and Planetary Change ·Hardware and Architecture ·Health Informatics ·Health Information Management
- ·Health Policy ·Health Professions (miscellaneous) ·Health(social science) ·Health, Toxicology and Mutagenesis
- ·Human Factors and Ergonomics ·Human-Computer Interaction ·Immunology
- ·Immunology and Microbiology (miscellaneous) ·Industrial and Manufacturing Engineering ·Information Systems
- ·Information Systems and Management ·Instrumentation ·Law ·Library and Information Sciences
- ·Linguistics and Language ·Logic ·Management Science and Operations Research
- · Management, Monitoring, Policy and Law · Materials Chemistry · Materials Science (miscellaneous)
- ·Mathematical Physics ·Mathematics (miscellaneous) ·Mechanical Engineering ·Mechanics of Materials
- · Medical Technology · Medical Assisting and Transcription · Medical Terminology · Metals and Alloys
- · Modelling and Simulation · Multidisiplinary (General) · Nature and Landscape Conservation · Neurology
- ·Neuroscience (miscellaneous) ·Nuclear Energy and Engineering ·Numerical Analysis ·Nursing(all)
- ·Occupational Therapy ·Ocean Engineering ·Oceanography ·Optometry ·Pharmacology
- •Pharmacology (medical) •Pharmacy •Physical Therapy, Sports Therapy and Rehabilitation
- Physics and Astronomy (miscellaneous) Podiatry Political Science and International Relations(RT) Pollution
- Process Chemistry and Technology Psychology (miscellaneous) Public Administration(RT)
- ·Public Health, Environmental and Occupational Health ·Radiological and Ultrasound Technology ·Rehabilitation
- Renewable Energy, Sustainability and the Environment Safety, Risk, Reliability and Quality Sensory Systems
- ·Signal Processing ·Sociology and Political Science ·Software ·Space and Planetary Science ·Spectroscopy
- •Speech and Hearing •Statistical and Nonlinear Physics •Statistics and Probability
- · Statistics, Probability and Uncertainty · Strategy and Management · Theoretical Computer Science · Toxicology
- •Transportation •Urban Studies(RT) •Waste Management and Disposal •Water Science and Technology

#### **Keywords**



risk AND (uncertainty OR "behavio\* economics" OR "prospect theory" OR "experimental economics" OR neuroeconomics OR "model risk" OR "decision trees" OR "Monte Carlo simulation" OR "real option\*" OR "scenario analysis" OR "cognitive bias" OR "heuristic\*" OR "decision analysis" OR "decision support tool")





# 検索式: TS-1A 意思決定とリスクマネジメント(続き) (続き)

## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

risk AND ("risk measure\*" OR "value at risk" OR "expected shortfall" OR coherent OR convex OR spectral OR "value scale of sensitiveness risk" OR "stress test\*" OR "economic capital allocation theory" OR "contribution risk" OR "Basel III")



#### ATTAATO A AAGA COTAACT

A TCTATAAGA CTCTAACT

#### All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

risk AND ("risk assessment" OR "risk modeling" OR
"financial risk" OR operational OR credit OR "market and
liquidity" OR "enterprise risk management" OR "risk and
pension asset\* management" OR "financial risk" OR
"systemic risk" OR "intangible asset\*" OR "crisis support"
OR insurance OR institutional)

#### ATC A AAGA C C



#### GA C CTAACT CTCAGACO

#### All Science Journal Classification (ASJC)

- 同上



#### Keywords

risk AND ("mean-variance model\*" OR "downside risk model\*" OR "probability model volatility" OR "multi-factor model\*" OR "liquidity risk" OR "market microstructure" OR "market risk" OR portfolio)





# 検索式: TS-1A 意思決定とリスクマネジメント(続き) [[[

## All Science Journal Classification (ASJC)

-同上



#### **Keywords**

risk AND ("discriminant analys\*" OR "generalized linear model\*" OR "scoring model\*" OR "probabilistic choice model\*" OR "structural model\*" OR "hazard model\*" OR "rating transition model\*" OR copula\* OR "extreme value theor\*" OR "propagation model\*" OR "counterparty risk" OR "credit valuation adjustment" OR "sovereign risk")



#### ATTAATE A AAGA EETAAET

A TCTATAAGA CTCTAAC

#### All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

risk AND ("Monte Carlo simulation" OR "big data" OR "parallel algorithm\*" OR Bayesian OR "Markov chain Monte Carlo method" OR "MCMC method" OR "particle filter")

#### G LL AAITAATA

ATC A AAGA C C

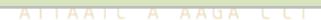
A TCTATAAGA

AATC A AAG

C CTAACT C

1 1110 00

11 001



GA C CTAACT CTCAGACO

1110 000

11 001010 1

11110 000

0011 1110 000

00 11 001010

11 1110 000



•同上



#### Keywords

model\* AND ("mathematical engineering" OR "complex systems science" OR "network model\*" OR "multi-scale model\*" OR "mesoscopic model\*" OR "hybrid model\*" OR "multi-physics model\*")



#### ATTAATC A AAGA C CTAACT

TITATAAGA ITITAAIT

All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

model\* AND ("social simulation" OR "multi-agent model\*" OR "policy maker\*" OR "policy evaluation\*" OR "decision-making model\*" OR "collaborative learning")

U LL AATTAATA

ATC A AAGA C C



#### GA CITAACT CTCAGAC

All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### **Keywords**

model\* AND ("Bayes model\*" OR "generalized linear model\*" OR "graphical model\*" OR "latent class model\*" OR "non-parametric model\*" OR "state space model\*" OR "stochastic frontier model\*" OR "semi-parametric model\*" OR "structural equation model\*")

11 001



00 11 001010

11 1110 000



# 検索式: S-2 モデリング(続き)



All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



## Keywords

model\* AND ("optimal policy" OR "pension system\*" OR "dynamic model\*" OR "dynamic stochastic general equilibrium model\*" OR "zero bound of interest rate\*" OR "rational expectation\*" OR "statistics maintenance")



ATTAATC A AAGA CCTAACT

All Science Journal Classification (ASJC)

-同上



Keywords

"data assimilation\*"

ATC A AAGA C C



GA C CTAACT CTCAGAC

All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



Keywords

"support vector machine\*" OR "kernel method\*" OR "ensemble learning" OR "Bayesian network\*" OR "text mining" OR "pattern recognition"

1 001



00 11 001010

11 1110 000



CA

# 検索式: S-2 モデリング(続き)

■GA CCCL

LL AAAA GGCCI

All Science Journal Classification (ASJC)

- 同上



#### Keywords

model\* AND ("Structural equation model\*" OR multimodel\* OR "modeling error" OR "hybrid model\*" OR "transport model\*" OR "multi-scale model\*" OR "graphical model\*")



# ATTAATC A AAGA CCTAACT

All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

model\* AND ("compressed sensing" OR Lasso OR regularization OR sparsity OR "relaxation problem\*")

G LL AATTAATA





#### ATTAATE A AAGA EET

GA C CTAACT CTCAGACO

All Science Journal Classification (ASJC)

同上



#### Keywords

{"physical model\*" OR "experimental model\*" OR ("model integration" and "experimental physics") OR "control object model\*" OR "control device model\*" OR "human model\*" OR "environmental model\*" OR "requirements model\*" OR "constraint model\*" OR "model-based development" OR "system identification" OR "data assimilation"} AND integration





LE AAAA GGCCI

## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

model\* AND ("minimization of Akaike's information criterion" OR "Taguchi method\*" OR likelihood OR "Bayesian information criterion" OR "minimum description length")

TCTATA.
GCC AATTAATA
ATC A AAGA CC
A TCTATAAGA
AATC A AAG
CCTAACT C
1 1110 00

•同上



#### Keywords

"learning control" OR "neural networks control" OR "adaptive control" OR "direct adaptive control" OR "indirect adaptive control" OR "extremum seeking control" OR "gain scheduling" OR "model reference adaptive control" OR "self-tuning regulator" OR "simple adaptive control" OR "switching control"



CTC G CC AATTAATA

## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



## Keywords

"H-infinity control" OR "robust control" AND ("uncertain system\*" OR uncertainty OR model\* OR "model set" OR robustness)

#### G C C AATTAATA



#### ATTAATC A AAGA CCT

## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

("optimal control" OR "preview control" OR "predictive control" OR "model predictive control" OR MPC OR optimization OR "variational method" OR "dynamic programming" OR DP OR "real time computing") AND control





## 検索式: S-3 制御(続き)

■GA CCCL

## All Science Journal Classification (ASJC)

·同上



#### Keywords

"decentralized control" OR "distributed control" OR "distributed control" OR "coordination control" OR "cooperative control" OR "coordinated control" OR {control AND ("large-scale system\*" OR "game theor\*" OR "team theor\*" OR "distributed parameter system\*" OR "complex system\*" OR "infinite dimensional system\*" OR "sensor network\*" OR "power network\*" OR "discretization of infinite dimensional system\*" OR "swarm robot\*" OR "multiple robot\*")}



#### AIIAAIL A AAGA LLIAALI

#### A TCTATAAGA CTCTAAC

#### All Science Journal Classification (ASJC)

·同上



#### Keywords

"energy management system\*" OR "cooperative control" OR "distributed control" OR "multi-agent system\*" OR "dynamic network system\*"



TCTATAAGA



## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

"large scale control" OR "networked control" OR "network control" OR "multi-agent system\*" OR "control network" OR "sensor & actuator network" OR "communication constraint\*" OR ( "supervisory control" and "data acquisition") OR SCADA



## 検索式: S-3 制御(続き)

■GA CCCL

All Science Journal Classification (ASJC)

·同上



#### Keywords

"stochastic control" OR "model predictive control" OR "planning law probability" OR "Markov chain Monte Carlo method" OR "MCMC method"



# ATTAATC A AAGA CCTAACT

All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### **Keywords**

"anomaly detection" OR "fault diagnosis" OR "multivariate statistical process control" OR "fault-tolerant control system\*" OR "Dependable control system\*" OR "quality control" OR "soft sensor\*" OR "Process Analytical Technology" OR "Virtual Metrology"

A TCTATAAGA



All Science Journal Classification (ASJC)

·同上



#### Keywords

("system representation" OR "linear system\*" OR "nonlinear system\*" OR stability OR controllability OR observability) AND control

•同上



#### Keywords

("machine learning" OR "signal processing" OR "image processing" OR "control theory" OR statistics OR "data mining" OR "convex optimization" OR "positive semi-definite optimization" OR "linear optimization" OR "integer optimization" OR "0-1 optimization" OR "stochastic optimization" OR "large-scale optimization" OR scheduling OR "delivery problems" OR staffing OR "multi-objective optimization" OR "model regularization") AND optimiz\*



#### ATTAATC A AAGA C CTAACT

#### A TCTATAAGA CTCTAACT

## All Science Journal Classification (ASJC)

- 同上



#### Keywords

("semidefinite programming" OR "second-order cone programming" OR "linear programming cone" OR "convex programming" OR "global optimization" OR "polynomial planning" OR "large-scale data" OR "optimization problems with equilibrium condition\*" OR "non-differentiable optimization problem\*") AND optimiz\*

AIL A AAGA LL

TCTATAAGA



#### MA CCIAACI CICAGACI

## All Science Journal Classification (ASJC)

•同上



#### Keywords

("combinational problem\*" OR "combinatorial optimization\*" OR matroid OR "submodular function" OR "approximation algorithm" OR "semidefinite programming" OR metaheuristics OR "integer programming" OR "branch-and-bound method" OR "cutting plane method" OR MIP OR "mixed integer programming" OR "NP-hard") AND optimiz\*





Keywords

•同上



("optimization problem\*" OR "graph analysis" OR "large-scale data" OR "computer science" OR "high performance computer" OR computitation) AND optimiz\*



ATTAATC A AAGA C CTAACT

All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords

•同上



optimiz\* AND ("potential rating scale" OR satisfied OR "the solution space" OR visualization OR modification OR "continuous relaxation" OR "Lagrangian relaxation" OR "column generation method" OR "algorithm optimization" OR "meta heuristics" OR scheduling OR network OR "small business operation research" OR "Service Science")

ATC A AAGA CC



GA C CTAACT CTCAGACC

All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords

-同上



(Jamming OR "network design" OR "fleet scheduling" OR "decision support" OR "discriminant analysis" OR scheduling OR "human facility location" OR "development of financial products" OR "ad optimization" OR "portfolio optimization" OR "fitting the model parameters" OR "robust optimization" OR CAE OR "design optimization" OR "production scheduling" OR "instruction scheduling" OR VR OR SAT OR "cutting stock" OR "operation planning" OR "traveling salesman" OR "petrochemical plant" OR "facility planning" OR logistics OR RCPSP OR recommendation OR control OR "maintenance plan" OR "planting plan" OR quality ) AND (application OR software)

Keywords

- 同上



("scale free" OR "small world" OR "exponential rule" OR centrality OR "community structure" OR "infectious diseases" OR ecosystem OR brain OR "gene expression" OR internet OR web OR "social network\*") AND network\*



ATTAATC A AAGA C CTAACT

All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords

•同上



("Graph mining" OR "link mining" OR "collaborative filtering" OR marketing OR "social media" OR "social network\*" OR bioinformatics OR cheminformatics OR "drug discovery") AND data

ATC A AAGA C C



GA C CTAACT CTCAGACC

All Science Journal Classification (ASJC)

Keywords

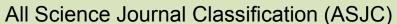
-同上



"graph minor theor\*" OR "Thurs width" OR "fixed parameter calculation\*" OR "minor algorithmic graph theor\*" OR "structural graph theor\*" OR "Perfect graph\*" OR "augmentation problem consolidated" OR "high-mix flow problem\*" OR "a combination of rigidity theor\*" OR "expected molecular rigidity"







• 同上



## Keywords

("Software framework" OR "statistical analysis" OR "eigenvalue analysis" OR "route search" OR clustering OR visualization OR layout OR "user interface" OR platform OR "development language" OR "open-source project" OR license) AND network\*

\ TCTATA A TCTATAAGA 11 001



# 研究開発の俯瞰報告書(2013年) 論文動向から見る俯瞰対象分野 作成メンバー

【全体総括】

植田 秀史 副センター長/戦略推進室長 ※ 2013年6月まで

根本 光宏 戦略推進室長 ※ 2014年3月まで

【データ作成】

島津 博基 フェロー (ナノテクノロジー・材料ユニット/戦略推進室)

庄司 真理子 主査 (戦略推進室)

鈴木 至 フェロー (環境・エネルギーユニット/企画運営室)

鈴木 響子 フェロー (ライフサイエンス・臨床医学ユニット/戦略推進室)

※ 2014年3月まで

6 (富川 弓子 フェロー (システム科学ユニット)

茂木 強 フェロー (情報科学技術ユニット)

矢倉 信之 フェロー (ライフサイエンス・臨床医学ユニット)

🗛 楠本 麻由子 事務担当 (戦略推進室) 🔆 2013年9月まで

| 岸田 真美子 事務担当(企画推進室) ※ 2014年3月まで

本件に関する問い合わせ先 科学技術振興機構研究開発戦略センター crds@jst.go.jp CTCA